

長崎歴史文化博物館

年報

令和元年度（2019年度）



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

長崎歴史文化博物館 年報

令和元年度（2019年度）

目次

ごあいさつ

1. 沿革	4
2. 基本理念	6
3. 事業方針	7
4. 展示企画事業	
(1) 企画展	9
(2) 常設展	30
5. 調査研究事業	
(1) 調査研究	45
(2) 調査研究活動	47
(3) 資料修理修復事業	49
(4) 資料の管理	52
(5) 資料公開事業	55
6. 長崎学・生涯学習支援事業	
(1) 事業概要	57
(2) 一般向け事業	57
(3) 学校向け事業	59
(4) こども向け事業	62
(5) レファレンス事業	65
(6) 博物館実習	66
(7) 研修の受け入れ	67
(8) 伝統工芸体験工房	68
7. 地域連携事業	
(1) 事業概要	69
(2) イベント実施	69
(3) ボランティア活動	73
8. 広報マーケティング	
(1) 広報ツール	77
(2) 営業活動	95
9. 利用状況	
(1) 来館者統計	97
(2) 主な出来事と来館者	98
(3) 貸館・貸室	99
10. 収支	100
11. 組織	
(1) 職員	102
(2) 友の会	104
12. 施設概要	
(1) 長崎歴史文化博物館	105
(2) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	107
13. 関連法規	108
14. 利用案内	148

ごあいさつ

令和元年度(2019年度)年報にあたって



平成から令和へ。新しい年号とともに幕を開けた2019年度。爽やかな風とともに新しい時代の息吹を感じたものでしたが、年末になるとだんだんと雲行きが怪しくなってきました。中国武漢から発生した新型コロナウイルスは、世界全体を巻き込み、日本でも1月になるとコロナウイルスが忍び寄ってきて、2月になると対岸の火事ではいられなくなり社会問題へ、そして年度末の3月にはコロナの嵐が吹き荒れて大惨事となってしまいました。長崎県でも感染者が出ました。最終的には、当館も臨時休館に追い込まれてしまう羽目に……。その結果、陰になり日向になり、博物館を支えてくださっていたボランティアとの年度総会も中止せざるを得なくなってしまいました。2020年度は長崎歴史文化博物館の開館15周年にあたり、そのため2019年度はいろいろ準備を進めてまいりましたが、一連の事業も中止（または延期）となり、2020年は静かな博物館となりそうです。

さて、人生、順風満帆とはいかないように、博物館の運営も、山あり谷ありの連続です。今回のコロナ騒動では、谷や谷底ではなく、奈落の底に突き落とされた感があります。おそらく開館以来、この種の危機は初めての出来事でしょう。当館だけではありません。長崎県内の博物館はもちろんのこと、日本の博物館も世界の博物館も休館状況は似たりよったりです。本来、博物館は地域に根を下ろして文化活動を提供すべき「場」であるにもかかわらず、不可抗力とはいえ臨時休館は誠に申し訳ないと思うと同時に、私たちの無力さを痛感しております。

2019年に実施してきた地域連携活動をはじめ、調査研究、公開講座、教育普及活動、特別展覧会、文化体験、広報マーケティングなど、どれをとっても欠かせない事業です。今回まとめました「年報」によって昨年度と14年間の総括をすることになりますが、できたこと・できなかったことを真摯に受け止めたいと思います。15年目の活動に対しては、引き続き胸を張って進むつもりです。過去に縛られているわけにはいきません。踏みしめられてこそ力強く生きる小さな草花もあります。それらに負けないよう私たちも長崎の大地を踏みしめながら再出発する所存です。

「難に臨んでは苟（いやしく）も免れんとするなかれ」（『礼記』）といます。困難にぶつかっても、逃げ腰にならず、真正面から立ち向かっていかなければなりません。コロナウイルスによって、多少遠回りになることがあるかも知れませんが、その時の状況に応じて、臨機応変に対処していきたいと思います。正面突破だけが能ではないはずですが、これでたじろぐようでは、地域社会に根を下ろしている実力が問われようというものです。皆様から頂いたご支援とエールを胸に刻みながら、博物館活動をさらに進めて参ります。関係者の皆様からご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

長崎歴史文化博物館
館長 水嶋 英治

沿革

平成10年(1998)

11月18日 政策創造会議「諏訪の森部会」設置

平成11年(1999)

12月15日 「諏訪の森部会」最終提言

平成12年(2000)

11月30日 諏訪の森の再整備について(基本方針)公表

平成13年(2001)

- 1月15日 歴史文化博物館(仮称)基本構想専門家会議設置(3月報告書提出)
- 11月14日 県・市間で建設・管理運営等に関する覚書締結
- 11月16日 歴史文化博物館(仮称)基本構想(案)公表
- 12月27日 歴史文化博物館(仮称)基本構想策定

平成14年(2002)

- 2月22日 (株)乃村工藝社と展示設計業務委託契約締結
- 2月28日 黒川紀章建築都市設計事務所と建設工事設計業務委託締結

平成15年(2003)

7月19日 起工式

平成16年(2004)

10月15日 長崎歴史文化博物館条例公布

平成17年(2005)

- 4月1日 (株)乃村工藝社を指定管理者として指定
- 5月 博物館仮事務所開設
- 7月1日 大堀哲(日本ミュージアム・マネージメント学会会長)初代館長に就任
- 7月5日 長崎歴史文化博物館事業発表会
- 8月30~31日 建設工事、展示工事竣工
- 9月1日 博物館事務所開設式
- 11月3日 開館記念式典
開館記念特別展「長崎大万華鏡」開催(11月3日~1月9日)
- 12月12日 入場者数10万人突破

平成18年(2006)

- 8月14日 入場者数50万人達成
- 10月20日 開館1周年記念式典
- 10月21日 開館1周年記念特別展「ローマを夢みた美少年」開催(~12月13日)

平成19年(2007)

6月23日 入場者数100万人達成

平成20年(2008)

- 8月7日 入場者数150万人達成
- 10月31日 開館3周年記念式典
- 11月1日 列福式関連特別企画展「バチカンの名宝とキリシタン文化」開催(~1月12日)

平成21年(2009)

- 7月8日 指定管理者選定委員会
- 8月14日 入場者数200万人達成
- 10月5日 行啓 皇太子殿下

平成22年(2010)

- 5月2日 入場者数250万人達成
- 10月11日 入場者数300万人達成
- 11月3日 開館5周年
- 11月15日 中国福建博物院と友好館協定締結
- 11月18日 開館5周年記念式典
- 11月19日 開館5周年記念特別展「岩崎彌太郎」開催(~1月10日)

平成23年(2011)

- 7月8日 入場者数350万人達成
- 10月1日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第1回館長サミット in 長崎開催(会場:出島交流会館)
日中国交正常化40周年、長崎県・上海市友好交流関係樹立15周年記念特別展「孫文・梅屋庄吉と長崎」開催(~3月25日)

平成24年(2012)

- 4月1日 常設展示リニューアルオープン
- 9月12日 入館者数400万人達成
- 10月6日 日中国交正常化40周年 長崎県・福建省友好県省締結30周年記念「中国福建博物院展」開催(~11月30日)

平成25年(2013)

- 3月22日 中国湖北省3館(辛亥革命武昌起義記念館、辛亥革命博物館、中山艦博物館)との友好交流協定締結
- 3月30日 長崎外国語大学・長崎歴史文化博物館 社会連携協定締結
- 7月31日 御成 秋篠宮殿下・眞子内親王殿下
- 10月17日 入館者数450万人達成

平成26年(2014)

- 3月21日 東日本大震災復興祈念 福島「絆千年桜」植樹
- 3月25日 韓国釜山博物館との交流協定締結
- 4月26日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館
- 11月3日 長崎大学・長崎歴史文化博物館 包括連携協定締結
- 12月10日 入館者数500万人達成

平成27年(2015)

- 2月19日 「信徒発見」150周年記念事業・世界遺産推薦記念特別展「聖母が見守った奇跡」開幕(～4月15日)
- 9月18日 開館10周年記念式典
- 11月3日 開館10周年
- 12月2日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業研修の受け入れ
- 12月12日 長崎大学・長崎歴史文化博物館包括連携協定締結1周年記念「幕末長崎古写真館～ボードインコレクションから～」展開催(～1月24日)

平成28年(2016)

- 2月27日 入館者数550万人達成
- 3月12日 中国湖北省武漢3館による武漢紹介パネル設置記念式
- 7月22日 「新発見!天正遣欧少年使節伊東マンショの肖像」展開催(2階美術展示室)(～8月31日)
- 9月5日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業(職員の派遣)
- 10月21日 孫文生誕150周年記念写真展「孫文中国民主革命の偉大なる先駆者」開催(～10月28日)
- 11月3日 大堀館長瑞宝小綬章受章
- 12月6日 御成 秋篠宮同妃両殿下並びに悠仁親王殿下

平成29年(2017)

- 4月24日 入館者数600万人達成
- 8月4日 大堀哲館長 死去
- 9月19日 故・大堀哲館長を偲ぶ会開催
- 10月23日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業研修の受け入れ
- 11月16日 長崎県・福建省友好県省締結35周年記念 福建省泉州海外交通史博物館所蔵品展「海のシルクロード-ザイトン(刺桐)の帆影-」開催(2階美術展示室)(～1月14日) 記念講演会「連綿と続く長崎と中国の絆」開催
- 11月23日 オランダ大使館主催レセプション
- 12月28日 入館者数650万人達成

平成30年(2018)

- 4月1日 水嶋英治(日本ミュージアム・マネジメント学会会長)2代目館長に就任
- 5月22日 明治150周年記念特別展「写真発祥地の原風景 長崎 ～写真で振り返る幕末・明治の長崎～」開催(～6月24日)
- 10月6日 梅屋庄吉生誕150周年記念「映画界の風雲児 梅屋庄吉」開催(～11月25日)
- 12月3日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業(職員の派遣)

平成31年、令和元年(2019)

- 1月23日 朝鮮通信使に関する記録 ユネスコ「世界の記憶」登録1周年記念特集展示「世界の記憶-朝鮮通信使-」開催(～3月17日)
- 4月30日 入館者数700万人達成
- 9月17日 「収蔵品展 学芸員のイチ推し!」(～11月17日)、「くんち三八五年展」(～10月20日)開催
- 11月9日 ローマ法王来県、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」特別企画「日本の聖母マリア像」展-東京国立博物館所蔵キリシタン関係遺品を中心に-開催(～12月7日)
- 12月2日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業研修の受け入れ
- 3月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種行事の中止、ボランティア活動の休止

2

基本理念

(1) 長崎歴史文化博物館の基本方針

1) 海外交流史の博物館

海外との貿易を通して繁栄し、多彩な文化を誇った、近世長崎に関する海外交流史を中心とする博物館活動を推進する。

2) 長崎学調査研究の拠点となる博物館

県内をはじめ国内はもとより、海外に散在する長崎学に関する資料や情報の収集・保存・研究・活用を図るため、拠点組織の設置を検討し、調査研究の深化と、地域・学会等での発信還元をめざす。また県や市と連携し講習や講師派遣等、地域との協同学習を推進する。そのほか、世界遺産をテーマにした研究・講座を実施し、調査研究とその成果の情報発信を行う。

3) 開かれた博物館

子供から高齢者まで、県民・市民の誰もが気軽に利用でき、長崎の歴史や文化に触れることのできる開かれた施設とする。また、多くの県民・市民やボランティアなどが参加できる開かれた運営を実践する。

4) 連携する博物館

長崎県や長崎市との連携のほか、県内はもとより国内および海外の博物館・資料館、学校や大学、研究機関、歴史団体、地域自治会、教育文化団体、博物館関連学会との連携を推進する。とりわけ中国の福建博物院、福建省泉州海外交通史博物館、湖北省武漢市辛亥革命博物館、武漢市武昌起義記念館、武漢市中山艦博物館との交流の充実を継続する。

5) 体験と発見の博物館

生涯学習の場として、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることができる、常に新たな発見のある事業や参加体験を通して楽しく長崎の歴史発見ができる事業を推進する。

6) 地域づくりに貢献する博物館

地域の個性や特色を生かした、地域づくりに貢献できる博物館活動を推進する。また、県民・市民や観光客などが県内の史跡等の情報を一覧できて、長崎の歴史と文化を知る出発点となり、観光的魅力を併せ持つとともに、長崎の歴史に育まれた伝統工芸の紹介と振興にも寄与する博物館活動を行う。

(2) 行動指針

- 1) これまでの実績を基に、①高い専門能力を活かし長崎学の研究を進め、その成果を具体的に地域に還元することによる地域文化の振興、②多くの方々への鑑賞・学習・体験の機会の提供、外国人向けサービスや観光情報の発信を強化することによる交流人口の拡大に資する運営に努め、さらに、③日々変化する運営に関する課題や行政・地域のニーズを捉え、新たな客層の獲得に向けた対策を検討し、地域課題の解決に向けた運営に反映させる。また、開館15周年となる2020年度に実施する記念事業を検討し準備を行う。
- 2) 調査研究活動の充実強化を図るため、学芸グループを中心とした研究体制の充実・発展を図る。このことを通して資料の収集整理、文化財保存学、そのマネジメント等について客員研究員の指導・助言を得るとともに、県・市学芸員、教員、外来研究員と当館研究員との共同研究を実施し成果を挙げる。
- 3) 魅力ある展覧会の開催、教育普及事業、大学や他の博物館との連携事業の推進はもちろんのこと、積極的な営業活動の推進、効率的な組織運営など、総合的視点からのマネジメントを行う。また友の会個人会員、賛助会員の特典の拡充を図り、会員増強を積極的に進める。
- 4) 博物館施設の有効活用やミュージアムショップ・レストラン銀嶺等の附帯施設への誘客の工夫を図り、安定的な利用者の確保に伴う収益力向上を図る。

3

事業方針

(1) 進化する博物館のための多彩なプログラムの計画と実施

1) 展示事業の創意工夫とその広報、普及の徹底

常設展示の展示替えや、タイムリーで地域のニーズをおさえつつ、魅力ある企画展示、長崎ゆかりの展覧会を実施するとともに、研究員による長崎学講座等の多彩な教育普及プログラムを充実し、広報を早期に実施することにより、リピーターの増加を図る。

2) 施設の有効活用と新規プログラムの開発

親子で楽しめるワークショップやコンサート等の多彩なイベント実施によるホールや立山亭等の施設について、館主催による行事の工夫も含めた積極的な有効活用を図る。また、学校や福祉施設等対象の移動博物館のさらなる充実した企画運営を行う。

3) 調査研究体制の強化と研究成果の創出・情報発信

長崎学の調査研究の充実を図るため、当館研究員、県市学芸員、共同研究員等との柔軟でかつ機能的な共同研究体制の充実を図り、長崎の歴史文化に関わる学術的研究成果の創出とその情報発信に努める。

4) 長崎大学との包括協定及び、長崎外国語大学、長崎純心大学との連携協定に基づく、教育研究事業の具体的な計画・実施を図る。県内大学との連携による「大学と博物館」シンポジウム、「県内大学学長サミット」、高校生によるスピーチ「大学で何を学びたいか」などの企画を実施する。

(2) 博物館の目的・使命に沿った取組みの推進

1) 学校教育利用の推進

学校教育の博物館活用に資するため、ティーチャーズルームの活性化、パートナーズプログラム、研修会などを通して、教師の博物館理解を深め、児童生徒の博物館利用リテラシーの向上を図ることに努める。また、収蔵資料の複製品等の教育利用貸出しなどを通じて、学校教育の充実に寄与する。とくに県内児童生徒に対する長崎の歴史・文化への理解を深めるため、学校等への出前授業の計画や遠隔授業について充実を図る。さらに出版社等との連携により、教材や観光ツールとして使用可能な教育的なガイドブックの刊行に取り組む。

2) 地域活性化への貢献

県・市の文化政策との連携を図りながら、地域の観光、経済及び文化の活性化に寄与すべく、集客の増加に努める。また、さらに「祭」行事などに関する地域住民とのリレーションシップ、信頼関係を構築し、地域の人々の生涯学習支援を強化するとともに、地域文化力の向上に寄与する。

(3) 博物館職員としての実力の養成

博物館の管理運営(マネジメント)については効果的・効率的に、また教育研究については実践的で実績の伴う活動を、さらにその情報発信を広報・営業活動を通じて行うべく、職員の研修を強化し、知識技術の習得並びに職員の規律ある行動の遵守に努める。ボランティアに対しては、ボランティア自身の生涯学習につながる環境づくりに努めるとともに、何よりも利用者に対する“サービス”が中心であることを理解した活動の定着化に努める。

(4) 県内の中核博物館としての取組み

2019年度からは会長、事務局館となる長崎県博物館協会や、九州博物館協議会、日本ミュージアムマネジメント学会、日本博物館協会等との連携、ネットワークを活用し情報交換や職員研修を推進するとともに、県内の中核博物館として、県内博物館のレベルアップに努める。さらに、県内の世界遺産と関係の深い博物館等との交流の可能性について検討する。

(5) 指定管理者制度における博物館運営のモデルづくり

全国注視の中でスタートした指定管理者制度下の博物館として本年度は、その運営の在り方、事業内容、組織としての効率的な取り組み方等を含め、課題、問題を明確にし、その解決方策を探りつつ、全ての面について実践的、かつ研究的にさらなるモデル構築に努める。さらにこれまでの運営の在り方を絶えずチェックしつつ、意欲的に取り組む。

(6) コンプライアンスの徹底

職員へのコンプライアンスおよびリスクマネジメント研修を実施するとともに、事業計画に基づいたモニタリングを四半期ごとに実施し、また年1回の内部監査を実施することで内部牽制システムを導入し、期限厳守と適切な管理体制を構築する。

(7) 集客目標

前年度の奉行所展示室の改修工事の影響や、企画展示室の改修工事に伴う企画展の開催規模の縮小により、今年度の集客目標の必達数値を36万人とする。プロポーザルでも提案した集客対策を段階的に導入していくことで40万人へ近づける努力をおこなう。来館数の目標内訳は、常設展示室への入館者は10万人、展覧会・企画展への入館者は9万人、生涯学習支援事業への参加者は3万人、その他利用者は18万人(重複利用者4万人)とし、有料入館者比率向上を図る。

(8) 経営評価

利用者分析やアンケート、目安箱などを参考に、事業ごとの評価を行ない、県市の政策評価の指標となる事業報告書の作成を実施する。また経営全般の改善に資するため、従来の自己点検・評価、県の政策評価を一步進めた外部評価の可能性について検討し、開館15周年に向けて将来構想委員会を設置する。

1 企画展

スケスケ展 - スケると見える仕組みの世界 -

1. 展示概要

本展では、「見えない部分を見てみたい」という子どもの頃からの好奇心に応え、様々な生物や物の中身を『スケる(透ける)』を通じて紹介した。最新のデジタル技術を用いたスケる体験や、骨格標本/透明生物の展示から外と中との意外な関係性を感じるなど、子どもから大人まで幅広い世代で楽しむことができる体験型の展覧会となった。また、長崎会場のオリジナルコンテンツとして、当館収蔵の「解体新書」をパネルにて展示した。

開催期間：平成31年3月21日(木・祝)～
令和元年5月6日(月・振休)
休館日4月15日(月) 46日間

観覧料金：一般≪高校生以上≫1,000円(900円)
小・中学生600円(500円) 未就学児無料
※()は前売料金及び有料入場者15名以上の団体料金
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳持参者は前売料金
※長崎れきぶん友の会会員は無料

主催：長崎歴史文化博物館、NBC長崎放送、西日本新聞社

特別協賛：セキスイハイム九州株式会社 長崎支店
後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎商工会議所、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県観光連盟、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎県PTA連合会、長崎県公立幼稚園・こども園協会、長崎市私立幼稚園PTA連合会、長崎市私立幼稚園協会、(一社)長崎県保育協会、長崎市保育会、長崎県青少年育成県民会議、一般財団法人長崎県子ども会育成連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎市学童保育連絡協議会、長崎県民生委員児童委員協議会、株式会社長崎ケーブルメディア、ながさきプレス、一般社団法人長崎県タクシー協会

協力：福岡市科学館、名古屋市科学館、河合楽器製作所、久留米工業大学、青島文化教材社、アクア環境システムTOJO

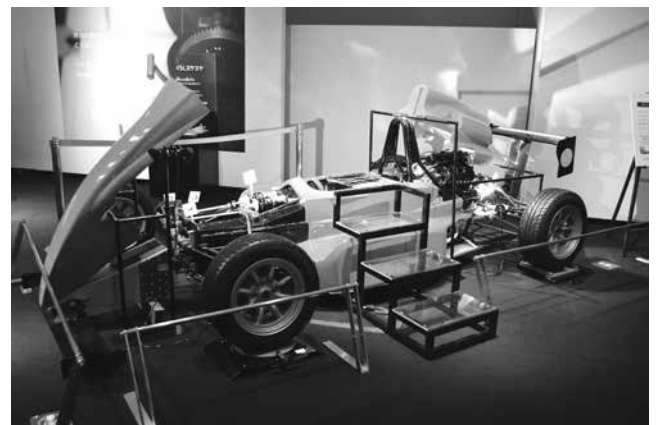
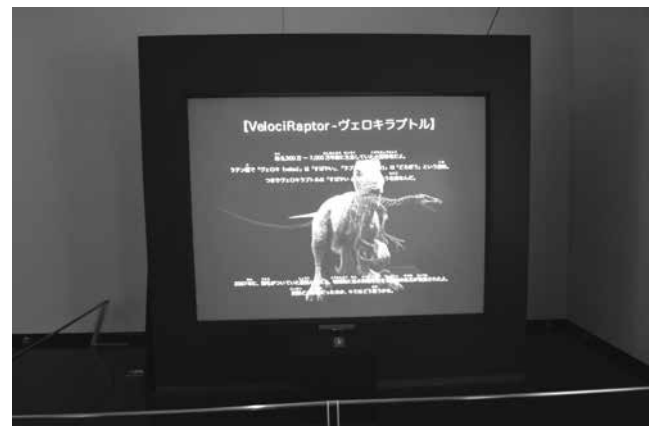
企画協力：RKB毎日放送

企画・制作：KOO-KI

総入館者数：14,348人(1日平均305人)

2. 展示構成

- ・どうぶつスケスケ
- ・にんげんスケスケ
- ・長崎オリジナルコンテンツ
- ・くらしスケスケ
- ・いろいろスケスケ
- ・アクアスケスケ
- ・スケスケスケッチ



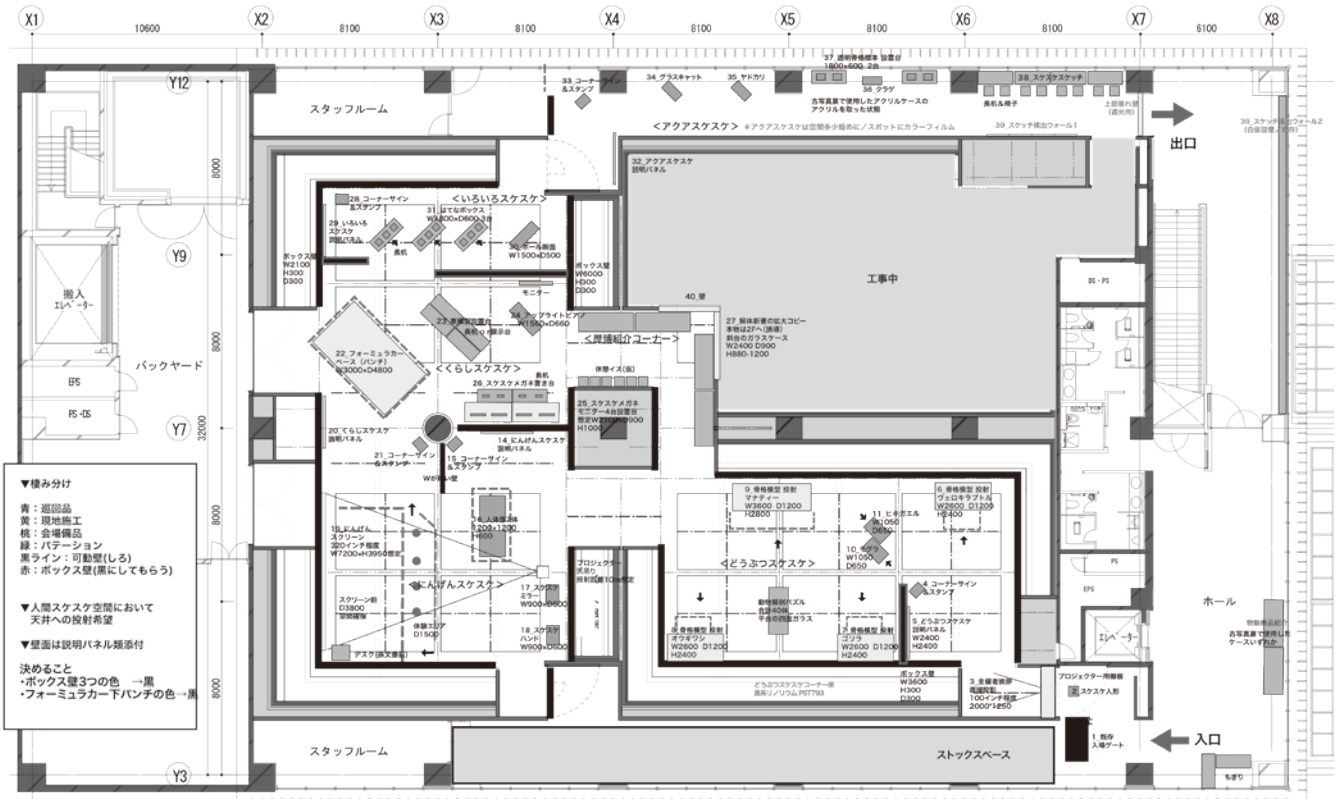


3. 展示リスト

No	作品名/資料名	所蔵
どうぶつスケスケ		
1	全身骨格模型：ヴェロキラプトル	
2	全身骨格模型：ゴリラ	
3	全身骨格模型：マナティ	
4	全身骨格模型：オウギワシ	
5	標本：ヒキガエル	
6	標本：アズマモグラ	
7	動物解剖立体パズル：豚	青島文化教材社
8	動物解剖立体パズル：ホオジロザメ	青島文化教材社
9	動物解剖立体パズル：牛	青島文化教材社
10	動物解剖立体パズル：馬	青島文化教材社
11	動物解剖立体パズル：カエル	青島文化教材社
12	動物解剖立体パズル：カブト虫	青島文化教材社
13	動物解剖立体パズル：イルカ	青島文化教材社
14	動物解剖立体パズル：かたつむり	青島文化教材社
15	動物解剖立体パズル：犬 スケルトンモデル	青島文化教材社
16	動物解剖立体パズル：カエル スケルトンモデル	青島文化教材社
17	動物解剖立体パズル：ネズミ スケルトンモデル	青島文化教材社
18	動物解剖立体パズル：タランチュラ	青島文化教材社
19	動物解剖立体パズル：スコープオン	青島文化教材社
20	動物解剖立体パズル：クロコダイル	青島文化教材社
21	動物解剖立体パズル：犬	青島文化教材社
22	動物解剖立体パズル：キリン	青島文化教材社
23	動物解剖立体パズル：ニワトリ	青島文化教材社
24	動物解剖立体パズル：虎	青島文化教材社
25	動物解剖立体パズル：T-REX	青島文化教材社
26	動物解剖立体パズル：トリケラトプス	青島文化教材社
27	動物解剖立体パズル：ブラキオサウルス	青島文化教材社
28	動物解剖立体パズル：ステゴサウルス	青島文化教材社
29	動物解剖立体パズル：シャチ	青島文化教材社
30	動物解剖立体パズル：ゴリラ	青島文化教材社
31	動物解剖立体パズル：熊	青島文化教材社
32	動物解剖立体パズル：猫	青島文化教材社

にんげんスケスケ		
33	男子像	名古屋市科学館
34	女子像	名古屋市科学館
35	スケスケミラー	
36	スケスケハンド	
37	にんげんスケスケ	
38	解体新書 序／安永3年（パネル）	長崎歴史文化博物館
くらしスケスケ		
39	アップライトピアノ	河合楽器製作所
40	アクションサンプル	河合楽器製作所
41	フォーミュラカー	久留米工業大学
42	カットモデル エンジン	久留米工業大学
43	カットモデル デイファレンシャル	久留米工業大学
44	カットモデル トランスミッション	久留米工業大学
45	カットモデル ステアリングギア	久留米工業大学
46	カットモデル スクリューギア	久留米工業大学
47	スケスケめがね：りんご	
48	スケスケめがね：アボカド	
49	スケスケめがね：メロン	
50	スケスケめがね：玉ねぎ	
51	スケスケめがね：みかん	
52	スケスケめがね：パプリカ	
53	スケスケめがね：かぼちゃ	
54	スケスケめがね：葉1	
55	スケスケめがね：葉2	
56	スケスケめがね：地球	
57	スケスケめがね：太陽	
58	スケスケめがね：キーボード	
59	スケスケめがね：マウス	
60	スケスケめがね：USB	
61	スケスケめがね：リモコン	
62	スケスケめがね：SDカード	
63	スケスケめがね：肖像写真 坂本龍馬（画像）	長崎歴史文化博物館
64	断面：ゴルフボール PLATINUM JPX	
65	断面：ゴルフボール JPX DE	
66	断面：ゴルフボール JPX ネクスドライブ	
67	断面：ゴルフボール MP S	
68	断面：ゴルフボール MP X	
69	断面：ゴルフボール D201	
70	断面：硬式野球ボール 高校試合球	
71	断面：ソフトボール 革試合球	
72	断面：サッカーボール 5号球	
73	断面：ブラインドサッカーボール	
いろいろスケスケ		
74	はてなBOX 振る：卓球ボール	
75	はてなBOX 振る：スーパーボール	
76	はてなBOX 振る：風船	
77	はてなBOX さわる：ワーム	
78	はてなBOX さわる：タワシ	
79	はてなBOX さわる：ヘアブラシ	
80	はてなBOX におう：オレンジ	
81	はてなBOX におう：バラ	
82	はてなBOX におう：コーヒー	
アクアスケスケ		
83	生体：グラスキャット	
84	生体：ヤドカリ	
85	生体：クラゲ	
86	透明標本：ヒラメ	
87	透明標本：ハタタテダイ	
88	透明標本：デメキン	
89	透明標本：ツメガエル	
90	透明標本：トラフグ	

4. 展示図面



「スケスケ展 -スケると見える仕組みの世界-」レイアウト
2019/02/27 現在

3階 企画展示室平面図 S=1:150 (A3) 0 1 2 3 4 5m

スケスケ展

—スケると見える仕組みの世界—

2019.3.21(木・祝)～5.6(月・祝)

3月中:10:00～18:00/最終入場17:30
4月以降平日:10:00～18:00/最終入場17:30 土日祝:10:00～19:00/最終入場18:30

休館日 4月15日(月) 会場 新潟歴史文化博物館 3階企画展示室
新潟県長岡市立山1丁目1-1 TEL:095-619-6366

スケスケ展 公式サイト <https://sukesuke.jp>

入場料 ●一般(高校生以上) / 1,000円(900円)
●小中学生 / 600円(600円)

※1. 本展覧会は有料入場券を販売しております。本展覧会には無料入場券を販売いたしません。入場料は別途お支払いください。お支払いは現金とクレジットカードのみです。
※2. 本展覧会は、新潟県立歴史博物館(〒951-8501 長岡市山1丁目1-1)で開催いたします。お申し込みは、新潟県立歴史博物館(〒951-8501 長岡市山1丁目1-1)までお願いします。
※3. 本展覧会は、新潟県立歴史博物館(〒951-8501 長岡市山1丁目1-1)で開催いたします。お申し込みは、新潟県立歴史博物館(〒951-8501 長岡市山1丁目1-1)までお願いします。

主催 | 新潟県立歴史博物館、NPO市民文化センター、新潟県立歴史博物館
協賛 | 新潟県立歴史博物館、NPO市民文化センター、新潟県立歴史博物館
後援 | 新潟県立歴史博物館、NPO市民文化センター、新潟県立歴史博物館

お問い合わせ | 新潟県立歴史博物館 TEL:095-619-6366
NPO市民文化センター TEL:095-482-8821(平日10:00～18:00)

新潟県立歴史博物館
〒951-8501 長岡市山1丁目1-1

チームラボ☆学ぶ！未来の遊園地

1. 展示概要

本展は、様々なスペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団「チームラボ」による新しい体験型知育空間である。最新のデジタルテクノロジーを使い、子どもたちが同じ空間で自由に体を動かし、互いに影響を与えながら、共同的で創造的アートな空間を楽しむ体験を通して、共同で創造していくことができる人間になってもらいたい、という願いから生まれた未来の遊園地である。当館では平成29年(2017)に続き2度目の開催となり、今回は「すべって育てる！フルーツ畑」「グラフィティネイチャー -山と谷」の大型コンテンツを新たに加えた構成で開催した。

開催期間：令和元年7月13日(土)～9月1日(日)

休館日 7月16日(火) 50日間

観覧料：一般1,300円(1,100円) 中高生1,100円(900円) 3歳～小学生900円(800円)

2歳以下無料

7月の平日限定ペアチケット 1,000円

※()は前売料金及び有料入場者15名以上の団体料金

※障がい者手帳提示者本人と付き添い1名まで前売料金

主催：長崎歴史文化博物館、KTNテレビ長崎、シーズ・ライブ

協賛：扇精光グループ、長崎自動車(株)

助成：(公財)長崎バス観光開発振興基金

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、佐世保市教育委員会、諫早市教育委員会、大村市教育委員会、長与町教育委員会、時津町教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、読売新聞西部本社、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎新聞社、西日本新聞社、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県保育協会、長崎市保育会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎市私立幼稚園協会、長崎市私立幼稚園PTA連合会、長崎県子ども会育成連合会、長崎県学童保育連絡協議会

協力：キレイキレイ、九州旅客鉄道(株)長崎支社、みらい長崎ココウォーク

総入館者数：46,849人(1日平均937人)

2. 展示構成

- ・すべって育てる！フルーツ畑
- ・小人が住まうテーブル
- ・お絵かき水族館
- ・グラフィティネイチャー -山と谷
- ・まだ かみさまが いたるところにいたころのものごた

3. 関連行事

(1) ワークショップ

アミュプラザ長崎 出張ワークショップ

日時：7月27・28日(土・日)、8月3・4日(土・日)
10:00～17:00

場所：アミュプラザ長崎 3階エスカレーター横 特設会場

参加費：缶バッチ100円、ぬりえ無料

参加者：91名

ココウォーク 出張ワークショップ

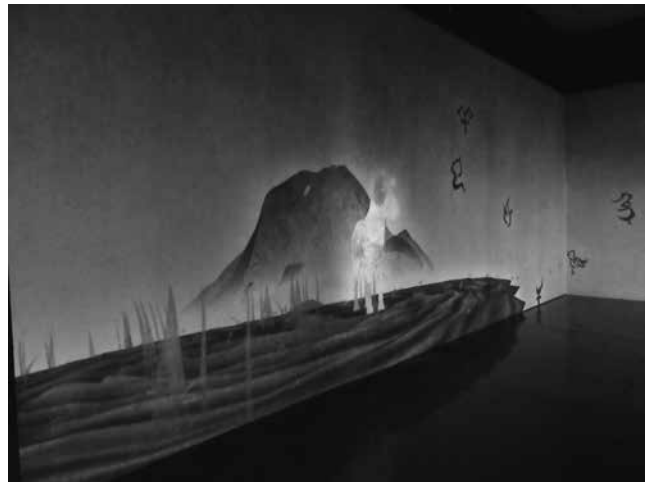
日時：8月10日(土) 10:00～17:00

場所：みらい長崎ココウォーク

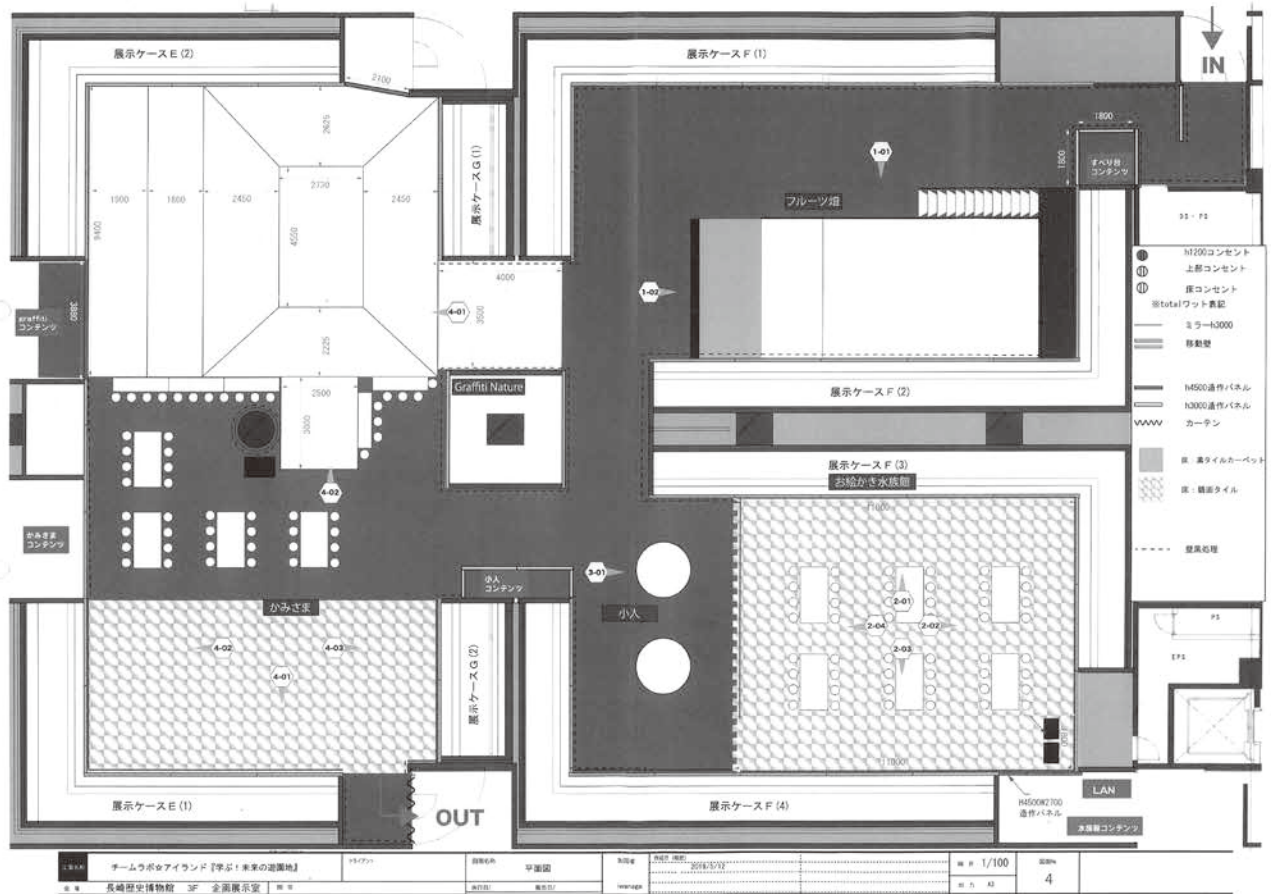
参加費：缶バッチ100円

参加者：77名





5. 展示図面



世界で1000万人が体験した、光と音の遊園地が2年ぶりにれきふんに帰ってくる!

teamLab★
学ぶ!未来の遊園地
teamLab★Future Park

協賛 朋精光グループ 長崎バス

長崎歴史文化博物館 2019.7.13(SAT)-9.1(SUN)
 開館時間 10:00-18:00 最終入場 17:30
 料金：大人1,300円 (1,100円) 中学生1,100円 (900円) 小学生900円 (600円) ※ ()内前売料金 ※2歳以下無料
 主催：長崎歴史文化博物館、KTNテレビ長崎 シーズ・ライブ 助成：(公財)長崎バス観光開発振興基金
 協力：ケイイレイ 九州旅客鉄道長崎支社 みらい長崎コワーキング

収蔵品展 学芸員のイチ推し！

1. 展示概要

数ある収蔵品の中から、資料をよく知る学芸員たちが「これぞ」という資料を集めて展示を行った。よく知られた名品のみならず、これまであまり日の目を見ることのなかった資料にも光を当て、展示方法や解説などを工夫することでその魅力を分かりやすく伝えようという試みであった。後期展示には令和元年度に重要文化財に指定された熊斐筆《鯉魚跳龍門図》の指定後県内初の披露も行った。



開催期間：令和元年9月21日(土)～11月17日(日)

休館日：10月21日(月) 57日間

観覧料金：大人1000円／高校生以下無料／(前売り大人800円)

<リピーター割引>

チケットの半券提示で2回目以降500円

主催：長崎歴史文化博物館

協賛：株式会社十八銀行、長崎バスグループ、JR九州サービスサポート株式会社、株式会社J&Jヒューマンソリューションズ

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、日本経済新聞社長崎支局、共同通信社長崎支局、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

総入館者数：12,458人(1日平均215人)

2. 展示構成

本展では章立てはなく、順番も自由に見てもらうこととした。

第3室 惣町絵図、古文書修復のコーナー、古文書、外国語の辞書、十八銀行寄贈資料等

第2室 長崎関係の工芸資料

第1室 書画資料



3. 教育普及活動

より楽しく分かりやすい鑑賞の手助けとなるパネルや体験コーナーやワークシートを展示室内外に設置した。

- ・担当学芸員のイチ推し！キャプション
- ・昔の版面にふれてみよう
- ・見本帳 きみのイチ推しカタログをつくろう！
(ワークシートと作品カード)
- ・れきぶんスタッフのイチ推し！パネル



4. 関連行事

(1) 講座

【れきぶん長崎学講座スタンダード】

「長崎における沈南蘋の足跡」

日 時：10月27日(日)10:00～11:30

※10月13日(日)14:00～15:30の予定を台風のため振替

場 所：1階ホール

講 師：成澤勝嗣氏(早稲田大学教授)

参加者：40名



【れきぶん長崎学講座スタンダード】

祝・重要文化財指定

「熊斐筆<<鯉魚跳龍門図>>と長崎の美術」

日 時：10月22日(火・祝)14:00～15:30

場 所：1階ホール

講 師：長岡枝里(当館研究員)

参加者：56名

【れきぶん長崎学講座エキスパート】

「熊斐筆<<鯉魚跳龍門図>>にみる熊斐の画業」

日 時：11月3日(日)10:30～12:00

場 所：1階講座室

講 師：長岡枝里(当館研究員)

参加者：19名

(2) ギャラリートーク

「イチ押しギャラリートーク」

日 時：①10月11日(金)18:00～ 参加者：3名

②10月14日(月・祝)14:00～ 参加者：20名

③11月3日(日)14:00～ 参加者：25名



(3) 子ども向けイベント

「こどもかんしょう会」

対 象：幼児～小学校低学年の親子

日 時：①9月29日(日)11:00～ 参加者：2名

②10月14日(月・祝)11:00～ 参加者：5名

③11月17日(日)11:00～ 参加者：0名

「おしごと体験 “古文書修復”の段」

対 象：小学4年生～高校生

日 時：10月12日(土)10:30～12:00

参加者：0名

(4) れきぶん・どうぶつひろばコラボイベント

「鳥獣図巻」の段」

日 時：①10月20日(日)10:30～12:00 参加者：0名

②11月2日(土)10:30～12:00 参加者：3名

対 象：どなたでも(小学生未満は必ず保護者同伴)

場 所：3階企画展示室、長崎公園どうぶつひろば

「どうぶつひろば パネル展示」

「鳥獣図巻」1巻のパネルを現在空きになっているクマ舎内に、また、「鳥獣図巻」「百鳥図巻」のうち、飼育している動物が描かれた部分の画像を園内4か所に展示。

(展覧会会期終了後も継続)



(5)秋のれきぶんDAY

10月14日(月・祝)

・九州国立博物館 移動博物館車「きゅーはくきやらばん」
(アジアの民俗楽器体験、古代衣装体験)

場 所：イベント広場、1階会議室

時 間：10:00～15:00 参加無料

参加者：65名

・れきぶんワークショップ「はぎれバッジをつくろう」

場 所：1階エントランス 時間：13:30～16:30受付

参加費：100円

参加者：19名

(6)その他のイベント

「秋のきものウィーク」

着物でお越しの方は、企画展をリピーター価格(500円)で観覧可。

日 時：10月3日(木)～9日(水)

利用者：2名

「SNS投稿企画 あなたの「イチ推し」を見つけよう」

本展及び2階常設展示室で見たものの中から、お気に入りや誰かに紹介したいものをハッシュタグ「#れきぶんのイチ推し」をつけてSNSに投稿した方にオリジナル缶バッジをプレゼントした。

参加者：41名



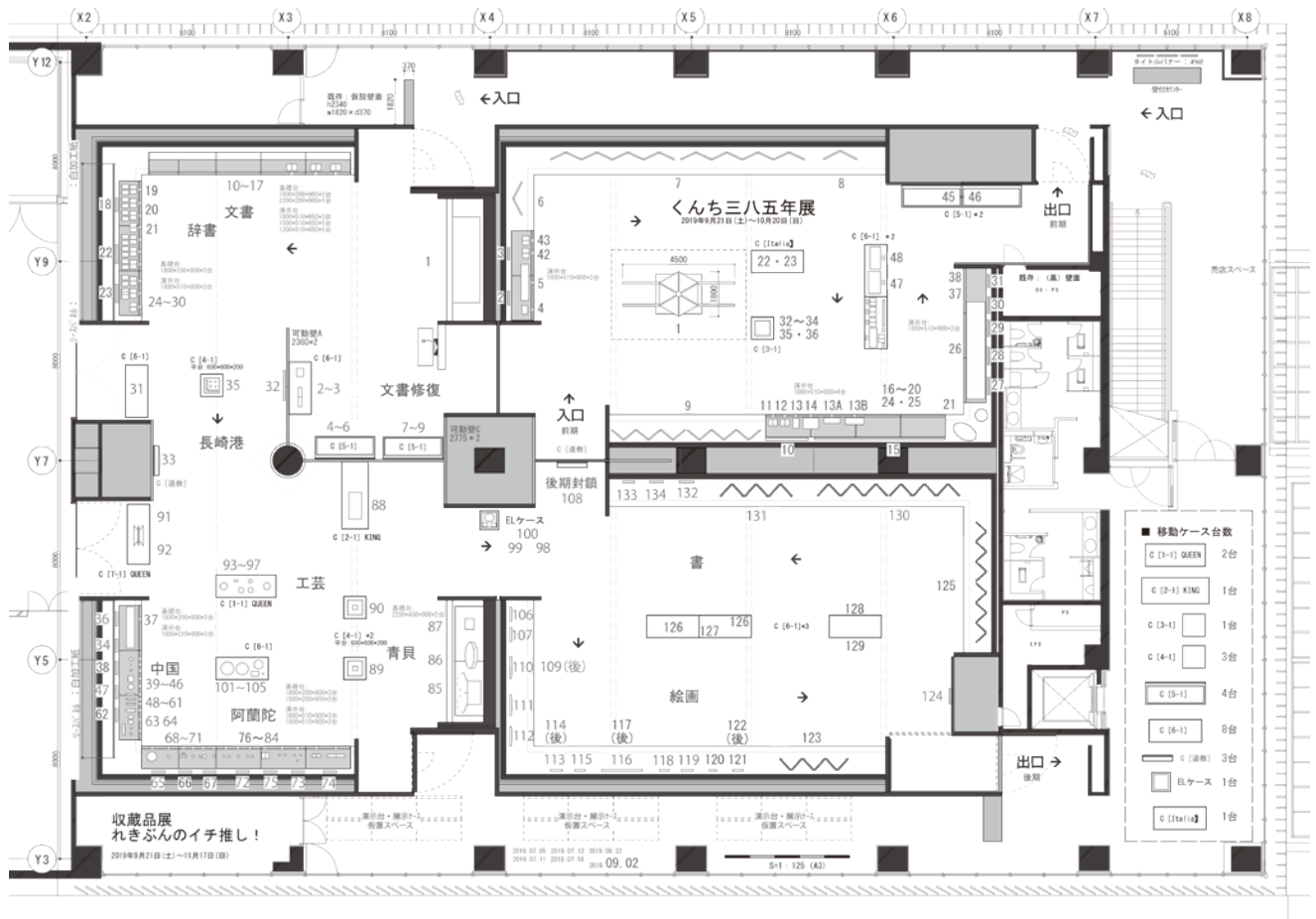
5. 展示リスト

No.	担当	資料名	作者等	制作年代	備考
1	矢田	長崎惣町絵図	徳岡範十郎・徳岡勇之丞	江戸時代末期	
2	松岡	羅紗更紗見本帳		江戸時代	
3	松岡	唐紅毛渡来反物見本帳 壺～参		江戸時代	
4	富川	垂夷一件		江戸時代	
5	富川	旅中船中異変之控		江戸時代	
6	富川	各国人借地料納払帳	長崎県外務課 編	明治2-3年 (1869-1870)	
7	久保	新增補西国奇談 第七編第八編	為永春水作、国貞・芳虎画	安政3-明治8年 (1856-75)	
8	久保	新增補西国奇談 三編四編 五編六編	為永春水作、国貞・芳虎画	安政3-明治8年 (1856-75)	
9	久保	旧長崎県世襲士族名簿	長崎県 編	明治8年 (1875)	
10	大塚	波多鎮書下写 (渡辺文庫)		永禄12年 (1569)	
11	大塚	波多鎮官途挙状写 (渡辺文庫)		永禄12年 (1569)	
12	大塚	波多親加冠状写 (渡辺文庫)		天正19年 (1591)	
13	大塚	福田文書		平安～江戸時代	
14	大塚	豊臣秀吉朱印状 (青方文書)		桃山時代	
15	大塚	犯科帳 (長崎奉行所関係資料)		江戸時代	重要文化財
16	大塚	御仕置伺 (長崎奉行所関係資料)		江戸時代	重要文化財
17	大塚	口書下 (長崎奉行所関係資料)		江戸時代	重要文化財
18	矢田	ヘンドリック・ドーフ肖像		江戸時代後期	
19	矢田	ドーフ・ハルマ辞書 天保4年	ヘンドリック・ドーフ/著@中山作三郎/写	～天保4年 (1833)	
20	矢田	和蘭字彙 安政2年	桂川甫周/著	安政2年 (1855)	
21	矢田	訳鍵凡例并附言 文化7年	藤林淳道/著	文化7年 (1810)	
22	矢田	本木庄左衛門正栄並同夫人之絵像	川原慶賀か	江戸時代末期	
23	矢田	石橋助左衛門肖像	デ・フィレニユーフェ	江戸時代後期・19世紀	
24	矢田	佛郎察辭範草稿	批得耳麻林著 顕地力竭讀和桴口授 本木正栄訳	文化11-14年 (1814-17)	
25	矢田	和佛蘭對譯語林		文化年間 (1804-18)	
26	矢田	諸厄利亞語林大成草稿	本木正栄他訳編	文化11-14年 (1814-17)	
27	矢田	諸厄利亞語和解抜稿		文化8年 (1811)	
28	矢田	諸厄利亞語林大成抜稿	本木正栄他訳編	文化11年 (1814)	
29	矢田	エゲレス語辞書和解	西成量/〔ほか〕編	嘉永4年-安政元年 (1851-54)	
30	矢田	英和字彙 増補訂正	柴田昌吉/著、子安峻/著	明治6年 (1887)	

31	斎藤	十八銀行寄贈資料（戦時下金属回収令に伴う回収貨幣等資料群）			平成29年度寄贈資料(長崎県)
32	松岡	長崎港之図	伝 丸山応挙	寛政4年（1792）	
33	矢田	長崎港図	川原香山	江戸時代中期・18世紀	
34	矢田	和蘭船唐船図	石崎融思	天保4年（1833）	
35	長岡	秋草人物蒔絵寄木細工 バックギャモン盤	蒔絵・寄木細工、象嵌	江戸時代前期・17世紀	
36	長岡	万国人物図	長崎版画カ	江戸時代後期・18-19世紀	
37	長岡	万国人物図巻	筆者不詳	江戸時代後期・19世紀	
38	長岡	唐人食卓	大和屋版	江戸時代後期・18-19世紀	
39	長岡	オランダ煎茶碗	窯不明	19世紀	
40	長岡	風炉	鵬ヶ崎焼	江戸時代後期・19世紀	
41	長岡	蓋置	鵬ヶ崎焼	江戸時代後期・19世紀	
42	長岡	煎茶用長盆		江戸時代	
43	長岡	唐人物螺鈿煎茶托		清時代	
44	長岡	朱泥茶壺（急須）		清時代	
45	長岡	唐物茶心壺		清時代	
46	長岡	錫茶心壺		清時代	
47	長岡	唐館書房之図	大和屋版	江戸時代後期・19世紀	
48	長岡	堆朱香盆		清時代	
49	長岡	堆朱大筆		清時代	
50	長岡	螺鈿筆		清時代	
51	長岡	堆朱筆		清時代	
52	長岡	筆箱		清時代	
53	長岡	龍文水注		「大明萬曆年製」染付銘	
54	長岡	龍文古墨		清時代	
55	長岡	硯形墨		清時代	
56	長岡	白玉蓮華彫飾		清時代	
57	長岡	青玉筆架		清時代	
58	長岡	紫檀硯屏		清時代	
59	長岡	竹根靈芝形筆架		清時代	
60	長岡	珊瑚紅釉水盂（玉匙付き）		清時代	
61	長岡	白玉透彫墨檀縁台		清時代	
62	長岡	大清人之図	竹寿軒版	江戸時代後期・19世紀	
63	長岡	堤藍		清時代	
64	長岡	堤藍		清時代	
65	長岡	唐美人	大和屋版	江戸時代後期・19世紀	
66	長岡	唐館交加遊女之図	大和屋版	江戸時代後期・19世紀	
67	松岡	長崎芸妓図 美人図	荒木君瞻	江戸時代後期・19世紀	
68	長岡	型吹き草花文六角ガラス二段重	長崎ガラス	江戸時代・18世紀	
69	長岡	金彩藍色ガラス徳利	長崎ガラス	江戸後期～明治時代・19世紀	
70	長岡	グラヴェール唐船文 鼈甲櫛	長崎ガラス・鼈甲	江戸時代後期・18-19世紀	
71	長岡	鼈甲台金蒔絵櫛 3枚	鼈甲・蒔絵	江戸後期～明治時代・19世紀	
72	矢田	阿蘭陀人	文錦堂版	江戸時代後期	
73	矢田	阿蘭陀人之図		江戸時代後期	
74	矢田	阿蘭陀人卓子図			
75	松岡	ブロムホフ夫人図	川原慶賀	江戸後期	
76	矢田	ピードロ絵入角瓶（詮無）		文化5年（1808）写	
77	矢田	切子コップ			
78	矢田	本切子金字入坏			
79	矢田	白青切子銘酒瓶（硝子栓付）		江戸前期	
80	矢田	長崎土産	磯野信春 著		
81	矢田	金彩硝子瓶（硝子蓋付）			
82	矢田	ギヤマン酒瓶		江戸時代後期	
83	矢田	見帳			
84	矢田	未紅毛船本方脇荷並品変り端もの見帳	虎九／著		

85	矢田	鮫皮金彩色キャビネット		江戸時代前期	
86	長岡	桜花雉子図螺鈿卓袱台	長崎青貝細工	江戸時代後期・19世紀	
87	長岡	フリーメイソン紋章螺鈿箱	長崎青貝細工	江戸時代後期・19世紀	
88	長岡	花鳥図蒔絵螺鈿飾棚	長崎青貝細工	江戸時代後期19世紀	
89	長岡	花卉文鳥図螺鈿小箆笥	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代・19世紀	
90	長岡	ガラス絵重箱	ガラス・桑木製	江戸時代後期・19世紀	
91	長岡	刀 肥前国忠吉 剝物城州埋忠明種	肥前国忠吉 (初代)	江戸時代初期・17世紀	長崎県指定文化財
92	長岡	刀 肥前平戸住正重・拵	土肥真了 (初代)	江戸時代初期・17世紀	
93	長岡	白磁細工栗鼠冬瓜香爐	三川内焼	江戸時代後期・19世紀	
94	長岡	染付透彫供養塔	口石大八郎	明治～昭和時代・20世紀	
95	長岡	長与三彩漆押箔飛雲文花入	長与焼・漆装飾	江戸時代後期・18世紀	
96	長岡	黒漆塗亀山焼螺鈿五段重	亀山焼・漆装飾	天保2年 (1831) 頃	
97	長岡	染付捻花水瓶	亀山焼	江戸時代後期・19世紀	
98	長岡	翡翠柘榴形蓋物		清時代	
99	長岡	翡翠桃形蓋物		清時代	
100	長岡	翡翠唐獅子香炉		清時代	
101	矢田	ベトウルス・レグウー窯商品見本大皿	マーストレヒト、ベトウルス・レグウー窯 (オランダ)	19世紀	
102	矢田	オランダ焼燗瓶	マーストレヒト、ベトウルス・レグウー窯 (オランダ)	19世紀	
103	矢田	オランダ焼小判形皿	マーストレヒト、ベトウルス・レグウー窯 (オランダ)	19世紀	
104	矢田	染付日本地図大皿	古伊万里	天保年間 (1830-1843)	
105	矢田	世界地図皿	源内焼	江戸時代後期	
106	長岡	菊慈童図 (旧県美博本)	片山楊谷	江戸時代後期・18世紀	
107	長岡	菊慈童図 (旧市博本)	片山楊谷	江戸時代後期・18世紀	
108	長岡	鯉魚跳龍門図	熊斐	江戸時代後期・18世紀	重要文化財 後期展示
109	長岡	鯉図	広渡湖秀	江戸時代後期・18-19世紀	前期展示
110	長岡	鯉仙人図	勝野范古	江戸時代後期・18世紀	後期展示
111	長岡	双鯉図	岩井江雲	安永8年 (1779)	
112	長岡	白象図	岩井江雲	文政3年 (1820)	
113	長岡	楊柳叭叭鳥図	鄭培	江戸時代・18世紀	前期展示
114	長岡	立葵鴨図	鄭培	江戸時代・18世紀	後期展示
115	長岡	白梅白頭翁図	高乾	江戸時代・18世紀	
116	長岡	麒麟図	沈南蘋	乾隆14年 (1749)	前期展示
117	長岡	双鶴図	沈南蘋	乾隆23年 (1758)	後期展示
118	長岡	梅花双鶴図	熊斐	江戸時代中期・18世紀	
119	長岡	王母献寿図	熊斐文	江戸時代後期・18-19世紀	
120	長岡	翡翠図	熊斐明	江戸時代後期・18-19世紀	
121	長岡	黄蜀葵小禽図	真村蘆江	天明7年 (1787)	
122	長岡	翡翠遊漁図	宋紫石	明和6年 (1769)	後期展示
123	長岡	花卉屏風	張秋穀	清時代・18-19世紀	前期：左隻展示 後期：右隻展示
124	長岡	湖辺遊禽図	司馬江漢	江戸時代後期・18世紀	
125	長岡	群鶴図屏風	大友月湖	江戸時代後期・18世紀	
126	長岡	鳥獸図巻 3巻	広渡湖秀	江戸時代後期・18世紀	場面替えあり
127	長岡	百鳥図巻	荒木元慶	江戸時代後期・18世紀	
128	長岡	剡溪一脉帖書巻	高玄岱	宝暦10年 (1760) 題	
129	長岡	瀟湘八景詩書巻	林道栄	江戸時代前期・17世紀	
130	長岡	書屏風	北島雪山	江戸時代前期・17世紀	
131	長岡	書屏風	高島秋帆	右隻：安政5年 (1858) 左隻：安政6年 (1859)	前期：右隻展示 後期：左隻展示
132	長岡	猛虎図	高島秋帆	文久元年 (1861)	
133	長岡	虎図	片山楊谷	江戸時代・18世紀	
134	長岡	猛虎図	真村蘆江	江戸時代・18世紀	

6. 展示図面



收藏品展 れきぶんのイチ推し!

2019.9.21 sat - 11.17 sun

長崎歴史文化博物館
3階企画展示室 第1~3室

開館時間 | 8:30~19:00(最終入場は30分前)
休館日 | 10月21日(月) ※休館日のご一環はございません。
観覧料 | 一般:当日1,000円(前売800円)
※小学生以下は半額、幼児は無料(小学生以下は大人同伴必須)
※観覧料に別途、会場入場券(500円)がかかります。
※会場にトイレがございません。会場内にはトイレがございません。
※会場にはエレベーターがございません。
※会場にはエレベーターがございません。
※会場にはエレベーターがございません。
※会場にはエレベーターがございません。

主催 | 長崎歴史文化博物館
協賛 | 株式会社十九歳社、長崎・アムステルダム(長崎)ターミナル株式会社
協賛 | 株式会社十九歳社、長崎・アムステルダム(長崎)ターミナル株式会社
協賛 | 株式会社十九歳社、長崎・アムステルダム(長崎)ターミナル株式会社
協賛 | 株式会社十九歳社、長崎・アムステルダム(長崎)ターミナル株式会社

くunchi三八五年展

1. 展示概要

長崎に秋の訪れを告げる長崎くunchi。寛永11年(1634)に高尾と音羽の二名が神前で踊り(小舞)を奉納したことに始まるといわれ、令和元年(2019)で385年を迎える長崎の氏神である諏訪神社の例祭である長崎くunchiを同年の踊町ゆかりの資料、くunchiの様子を描く屏風や絵巻、衣裳、写真などの関連資料から紹介した。

開催期間：令和元年9月21日(土)～10月20日(日)
30日間

観覧料金：大人1000円(800円) 高校生以下無料
※「収蔵品展」と共通券、()は前売、15名以上の団体。
<リピーター割引>
チケットの半券提示で2回目以降500円
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳持参者は本人と介護者1人まで当日料金の半額。

主催：長崎歴史文化博物館
協賛：株式会社十八銀行、長崎バスグループ、JR九州サービスサポート株式会社、株式会社J&Jヒューマンソリューションズ
助成：(公財)長崎バス観光開発振興基金
後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、日本経済新聞社長崎支局、共同通信社長崎支局、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会(「収蔵品展」に同じ)

総入館者数：5,806人(1日平均187人)

2. 展示構成

- 1、長崎くunchiと奉納踊
- 2、傘鉦資料・衣装からたどるくunchi
- 3、諸記録に見るくunchi
- 4、古写真・絵葉書に見るくunchi

3. 関連行事

(1)講演会

「今年のかunchiにみる長崎刺繍」

日時：9月27日(金)18:30～19:30

場所：2階立山亭

講師：嘉勢照太氏(長崎県無形文化財長崎刺繍技術保持者)

嘉勢路子氏(長崎刺繍再発見塾 塾長)

参加者：20名

【長崎学講座スタンダード】

「長崎くunchiにおける風流と踊町の役割」

日時：9月28日(土)14:00～15:30

場所：1階ホール

講師：大田由紀氏(山鉦屋台研究会・長崎史談会)

参加者：87名

(2)ワークショップ

・くunchi限定 長崎刺繍体験

日時：①9月27日(金)／②10月5日(土)
14:00～16:00

場所：2階立山亭

講師：長崎刺繍再発見塾

参加費：1,800円

参加者：①6名／②10名

・「食文化体験 くunchi料理」

日時：10月2日(水)17:00～18:00

場所：ミュージアムレストラン銀嶺

講師：脇山壽子氏(郷土料理研究家)

参加費：1,500円

参加者：18名

(3)子ども向けイベント

・はくぶつかんのおはなし会-くunchi手ぬぐい-

日時：9月28日(土)10:30～11:30

場所：2階立山亭

参加費：無料

対象：幼児～小学校低学年

参加者：17名

展示風景



講座風景



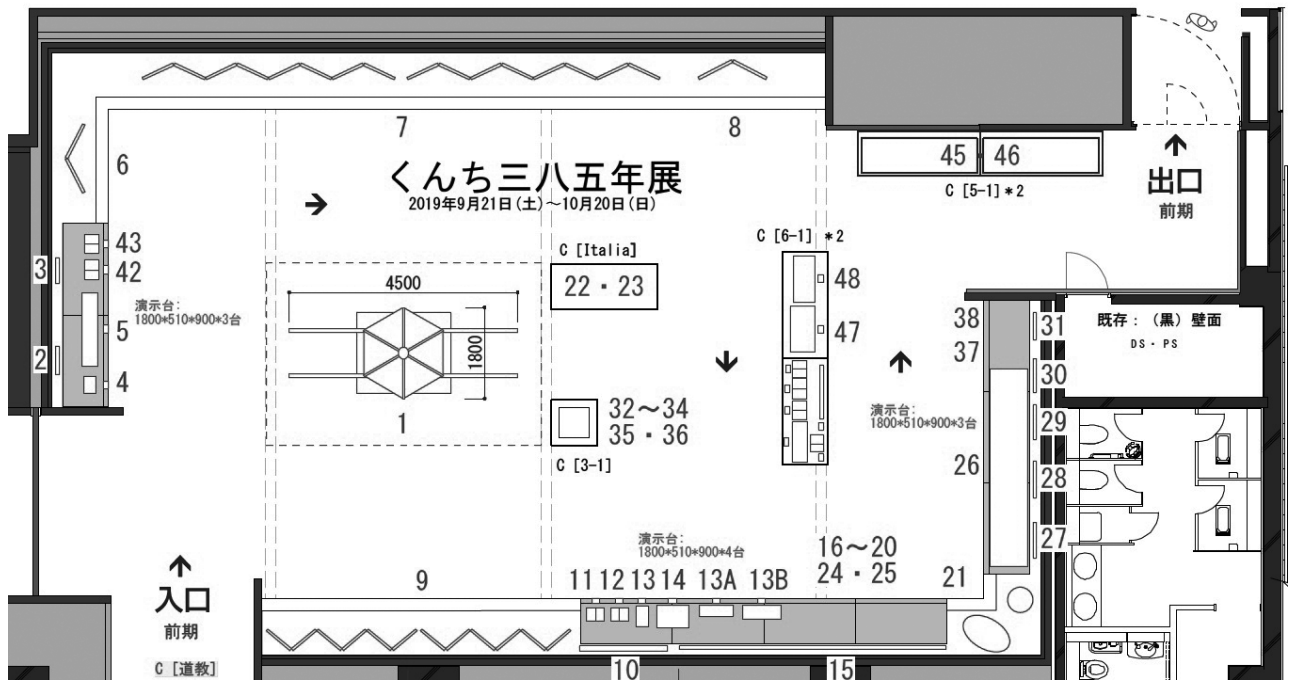
4. 展示リスト

No	資料名	作者等	制作年代	備考
1	神輿・住吉神	—	延宝4年（1676）	
2	諏訪神社御神号	吉田兼敬	享保年間（1716～36）	
3	諏訪神社御神号	—	—	
4	諏訪祭礼図	—	江戸時代中期	
5	長崎風景眼鏡絵 諏訪社祭礼之図	—	—	
6	長崎古今集覧名勝圖繪稿本	石崎融思	天保12年（1841）	
7	長崎名勝圖繪稿本	—	江戸時代後期	
8	諏訪祭礼図屏風	—	—	
9	諏訪祭礼図屏風	—	江戸時代	富貴楼旧蔵
10	諏訪神事御供町道行之図	—	享保年間（1716～36）	
11	長崎諏訪神社祭礼図屏風	—	江戸時代後期	
12	みゆきの先とも	本多鉄次郎	明治14年（1881）	

13	御神事踊笠鉾番組	—	明治26年（1893）	
14	長崎市踊惣町諏訪神事笠鉾	米倉利三郎	明治14年（1881）～	
15	伊勢町傘鉾垂図	—	—	
16	絵葉書 伊勢町傘鉾	—	明治44年（1911）	
17	傘鉾垂図	—	—	
18	磨屋町傘鉾垂・飾	—	—	
19	袋町傘鉾飾 白鼠・宝珠	—	—	
20	絵葉書 本下町傘鉾	—	明治42年（1909）	
21	中山文孝傘鉾図	中山文孝	昭和40年（1965）頃	
22	本下町傘鉾飾 楠公父子	伝 安本亀八	—	
23	本籠町傘鉾垂	—	文化年間（1804～18）	
24	御神事画并戯譜并韻扇面	石崎融思	天保7年（1836）	
25	古町傘鉾図	中山文孝	大正～昭和頃	
26	阿蘭陀人順見之図	大和屋版	江戸時代後期	
27	唐人蛇躍	—	江戸時代後期	
28	蛇踊囃方	—	江戸時代後期	
29	玉使衣裳	—	—	
30	江戸町くんち奉納踊用軍服・軍帽	—	—	
31	江戸町くんち奉納踊用軍服	—	—	
32	金糸龍刺繍くんち衣裳	—	—	
33	刺繍入獅子舞唐子衣裳	—	—	
34	唐蘭館絵巻より蛇踊図	川原慶賀	文政年間（1818～30）	
35	清俗紀聞	中川忠英編 石崎融思等画	寛政11年（1799）	
36	御神事町順	—	嘉永5年（1852）	
37	長崎聞見録	広川彌	寛政12年（1800）	
38	東濱町奉納踊絵巻	阪東宗治良	明治15年（1882）	個人蔵
39	本石灰町奉納踊図下絵	岡月洲	明治2年（1869）	
40	写真 今博多町傘鉾	上野彦馬	明治24年（1891）	
41	写真 今魚町小薩摩	上野彦馬	明治24年（1891）	
42	写真 本下町傘鉾	上野彦馬	明治35年（1920）	
43	写真 勝山町大薩摩	實村写真館	明治44年（1911）	平成30年度収蔵資料
44	写真 勝山町大薩摩	花月写真荘	大正15年（1926）	平成30年度収蔵資料
45	写真 炉粕町奉納踊	藤写真館	大正8年（1919）	
46	江戸町 くんち写真	—	—	
47	上筑後町 集合写真（パネル）	—	昭和23年（1948）か	個人蔵
48	本大工町 集合写真	—	昭和2年（1927）	
49	絵葉書 お下りの光景	—	明治43年（1910）	
50	絵葉書 お上りの光景	—	明治42年（1909）	
51	絵葉書 長崎諏訪神事の光景	松尾松栄堂（長崎）	戦前	
52	絵葉書 今博多町傘鉾	佐藤弘聞堂（長崎）	大正9年（1920）	
53	絵葉書 今博多町奉納踊（松竹梅）	佐藤弘聞堂（長崎）	昭和2年（1927）	
54	絵葉書 今魚町傘鉾	佐藤弘聞堂（長崎）	大正9年（1920）	
55	絵葉書 今魚町川船	佐藤弘聞堂（長崎）	昭和2年（1927）	
56	絵葉書 上筑後町傘鉾	佐藤弘聞堂（長崎）	大正9年（1920）	
57	絵葉書 上筑後町奉納踊（石橋）	—	大正2年（1913）	個人蔵
58	絵葉書 上筑後町奉納踊（勢獅子）	佐藤弘聞堂（長崎）	大正9年（1920）	個人蔵
59	絵葉書 上筑後町奉納踊（獅子踊）	—	大正9年（1920）	個人蔵
60	絵葉書 上筑後町奉納踊（越後獅子）	—	昭和2年（1927）	個人蔵
61	絵葉書 上筑後町奉納踊（獅子舞）	—	昭和9年（1934）	個人蔵
62	絵葉書 下筑後町奉納踊（獅子舞）	佐藤弘聞堂（長崎）	大正13年（1924）	
63	絵葉書 下筑後町傘鉾	—	明治42年（1909）	
64	絵葉書 東上町奉納踊（剣舞）	—	大正時代か	
65	絵葉書 東上町傘鉾	—	大正7年（1918）	
66	絵葉書 江戸町傘鉾	佐藤弘聞堂（長崎）	大正9年（1920）	
67	絵葉書 江戸町奉納踊（兵式教練）	佐藤弘聞堂（長崎）	昭和2年（1927）	

68	絵葉書 江戸町奉納踊 (兵式調練)	—	昭和9年 (1934)	
69	絵葉書 本籠町傘鉾	佐藤弘聞堂 (長崎)	大正9年 (1920)	
70	絵葉書 本籠町蛇踊	佐藤弘聞堂 (長崎)	昭和2年 (1927)	
71	絵葉書 本籠町蛇踊	佐藤弘聞堂 (長崎)	昭和2年 (1927)	
72	絵葉書 古町傘鉾	佐藤弘聞堂 (長崎)	大正9年 (1920)	
73	絵葉書 古町奉納踊 (大原女)	佐藤弘聞堂 (長崎)	昭和2年 (1927)	
74	絵葉書 勝山町傘鉾	—	明治44年 (1911)	
75	絵葉書 勝山町傘鉾	—	大正15年 (1926)	
76	絵葉書 勝山町薩摩踊	—	明治44年 (1911)	
77	絵葉書 長崎桜町傘鉾	—	明治44年 (1911)	
78	絵葉書 長崎桜町奉納踊 (女仕丁)	—	明治44年 (1911)	

5. 展示図面



くんち三八五年展
あわせてご覧いただけます。

2019年9月21日(土)~10月20日(日) 長崎歴史文化博物館

もってこーい!

関連展覧会

今年のくんちみる長崎刺繍
日程: 2022/11/18(土)~19(日)
会場: 長崎県立美術館(長崎県長崎市長崎公会堂)
※観覧料: 無料、13歳以下無料
※観覧時間: 10:00~17:00

くんち限定長崎刺繍体験
日程: 2022/11/18(土) 10:00~13:00
会場: 長崎県立美術館
※観覧料: 1,800円
※申込: 13歳以上参加必須

倉文化体験 くんち刺繍
日程: 2022/11/18(土) 17:00~18:30
会場: 長崎県立美術館
※観覧料: 1,800円
※申込: 13歳以上参加必須

長崎くんちにおける風流と陣町の役割
日程: 2022/11/18(土) 13:30
会場: 長崎県立美術館(長崎県立美術館)
※観覧料: 無料

お問い合わせ: 長崎県立美術館(長崎県立美術館)
長崎歴史文化博物館 TEL: 095-818-8316 FAX: 095-818-8407 <http://www.muse.jp>

ローマ法王来県、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」特別企画「日本の聖母マリア像」展 —東京国立博物館所蔵キリシタン関係遺品を中心に—

1. 展示概要

令和元年11月のローマ法王の長崎県訪問と「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」のユネスコ世界文化遺産登録1周年を記念し、東京国立博物館所蔵資料や県内外のキリシタンが伝えた資料をとおして、聖ザビエルの宣教開始から、禁教・弾圧、潜伏、信徒発見・再布教期の長きにわたりキリシタンの心の拠所であった「聖母マリア」への崇敬の歴史を紹介した。

開催期間：令和元年11月9日(土)～12月7日(土)
28日間

観覧料金：無料

主催：「長崎と天草の潜伏キリシタン関連遺産」企画展実行委員会
(長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館)

特別協力：東京国立博物館

後援：長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

総入場者数：6,120人(1日平均218人)

2. 展示構成

第1部 日本の聖母マリア像(3階企画展示室第4室)

- ①重要文化財を含む東京国立博物館所蔵キリシタン関連遺品
- ②県内のキリシタン資料
- ③県外のキリシタン資料

第2部 浦上のキリシタン—弾圧と復興の歴史(1階エントランスホール)

3. 関連行事

(1)開会式典

日時：11月8日(金) 14:00～

場所：1階ホール

参加者：70人(内覧会参加者：140人)

(2)第2部展示(写真パネル展)

浦上のキリシタン—弾圧と復興の歴史

会期：11月9日(土)～12月7日(土)

場所：1階エントランスホール

観覧者数：38,111人

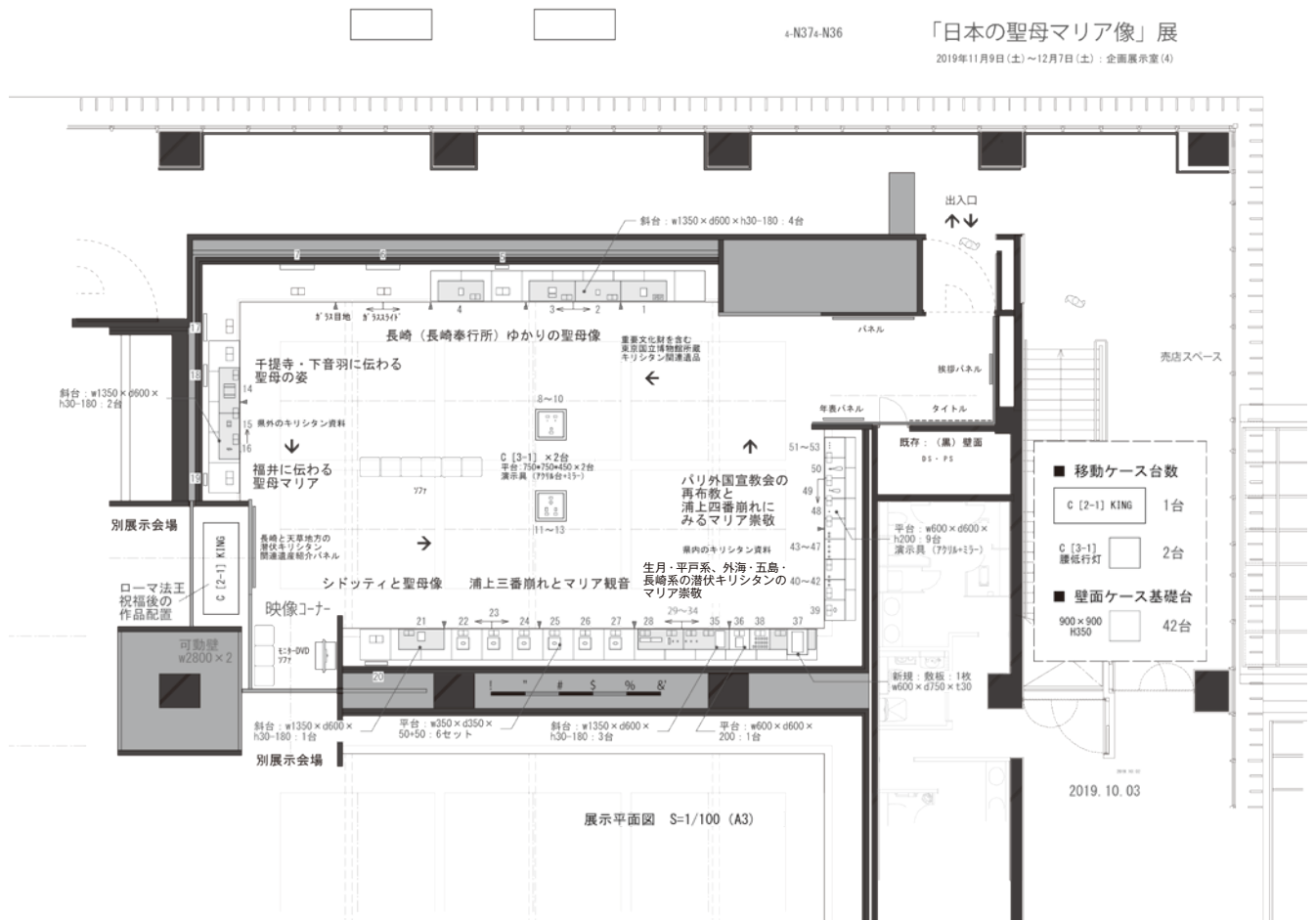


4. 展示リスト

No	作品名	作者・産地	制作年代	素材・技法	法量	所蔵先、資料番号	備考
1	聖母子像(雪のサンタマリア)	ヨーロッパ製	16世紀後期～17世紀初期	銅板油絵	(額寸)242×194	東京国立博物館、C695	重要文化財
2	聖母子像	ヨーロッパ製	16世紀後期～17世紀初期	銅板油絵	(額寸)147×113	東京国立博物館、C699	重要文化財
3	聖母子像	ヨーロッパ製	16世紀後期～17世紀初期	銅板油絵	上 16.0×22.8 下 9.0×22.7	東京国立博物館、C700	重要文化財
4	セビリアの聖母	イエズス会画学舎	1597年(慶長2)	一枚 銅版・紙	21.0×13.8	宗教法人カトリック長崎大司教区	長崎県指定有形文化財
5	無原罪の聖母図(聖母マリアの御絵)	日本(フランシスコ会系か)	17世紀初期	墨、著色・紙	本紙63.5×40.5	宗教法人カトリック長崎大司教区	長崎県指定有形文化財
6	三聖人像(聖ドメニコ・聖ロレンソ・聖カタリナ)	外国製	16世紀後期～17世紀初期	布製油絵	(額寸) 154.5×100.0	東京国立博物館、C691	重要文化財
7	三聖人像(模写)(聖ドメニコ・聖ロレンソ・聖カタリナ)	日本製か	16世紀後期～17世紀初期	布製油絵	(額寸) 154.5×100.0	東京国立博物館、C692	重要文化財
8	メダイ	ヨーロッパ製	16世紀後期～17世紀初期	真鍮製	長径2.1 短径1.5	東京国立博物館、C987	重要文化財
9	メダイ	ヨーロッパ製	16世紀後期～17世紀初期	真鍮製	長径1.8 短径1.2	東京国立博物館、C988	重要文化財
10	鉛牌(表:無原罪の聖母/裏:ピエタ)	日本製か	16世紀後期～17世紀初期	錫・鉛製	長7.9 幅6.4	東京国立博物館、C709	重要文化財
11	銅牌(表:無原罪の聖母)	日本製か	16世紀後期～17世紀初期	青銅製	長10.5 幅7.4	東京国立博物館、C708	重要文化財
12	銅牌(表:無原罪の聖母)	日本製か	16世紀後期～17世紀初期	青銅製	長10.6 幅7.3	東京国立博物館、C706	重要文化財
13	銅牌(表:無原罪の聖母)	日本製か	16世紀後期～17世紀初期	青銅製	長9.5 幅6.1	東京国立博物館、C707	重要文化財
14	聖母子画像付 厨子・書簡断簡	作者不詳 聖母子画像:ヨーロッパ製、厨子:日本製	16世紀末～17世紀初期	油彩・銅板	32.5×23.6	個人蔵	茨木市指定有形文化財
15	ロレートの聖母浮彫像及び木製櫃	作者不詳 聖母浮彫像:ヨーロッパ製、厨子:日本製か	16世紀末～17世紀初期	油彩・金属(錫・鉛合金铸造)	11.8×8.4	個人蔵	茨木市指定有形文化財
16	マリア彫像	作者不詳	16世紀末～17世紀初期	象牙製か	高7.8	個人蔵 茨木市立キリシタン遺物史料館保管	茨木市指定有形文化財
17	紙本着色マリア十五玄義図	作者不詳 日本製か	16世紀末～17世紀初期	紙本着色	81.6×64.8	個人蔵 茨木市立文化財資料館保管	大阪府指定有形文化財
18	紙本着色聖母十五玄義・聖体秘跡図	作者不詳 日本製か	16世紀末～17世紀初期	紙本着色	(額寸)146.3×80.0	京都大学総合博物館	重要文化財
19	聖母子図(複製)	作者不詳	16世紀末～17世紀初期	油彩・木板	58.0×36.0	南蛮文化館	
20	悲しみの聖母	カルロ・ドルチ(1616-1687、イタリア)製	1655年頃	油彩・カンヴァス	82.5×67.0	国立西洋美術館、P.1988-2	
21	聖母像(親指のマリア)	イタリア製	17世紀後期	銅板油絵	(額寸)26.7×21.5	東京国立博物館、C698	重要文化財
22	マリア観音像	中国(明～清)、徳化窯	17世紀	白磁製	高19.7	東京国立博物館、C611	重要文化財
23	マリア観音像	中国(明～清)、徳化窯	17世紀	白磁製	高11.0	東京国立博物館、C631	重要文化財
24	マリア観音像	中国(明～清)、徳化窯	17世紀	白磁製	高12.1	東京国立博物館、C634	重要文化財
25	マリア観音像	中国(明～清)、徳化窯	17世紀	白磁製	高18.8	東京国立博物館、C606	重要文化財
26	マリア観音像	中国(明～清)、徳化窯	17世紀	白磁製	高19.2	東京国立博物館、C615	重要文化財
27	マリア観音像	中国(明～清)、徳化窯	17世紀	白磁製	高18.8	東京国立博物館、C1086	重要文化財
28	教会暦日線帖(バスチャンの日線り)	日本製(写本)	1634年(寛永11)の写本	紙本墨書	12.0×32.5	長崎市外海歴史民俗資料館	

29	竹筒	日本製	16～17世紀か	竹	長21.0 直径5.0	外海潜伏キリシタン文化資料館	
30	メダイ	中国製	16～17世紀	金属	5.0×3.5	外海潜伏キリシタン文化資料館	
31	メダイ「サルバトル・ムンディ(世の救い主)/マテルディヴィネ・グラチェ(聖籠みちてる母)」	ヨーロッパ製	16～17世紀	銅製	3.7×2.7	外海潜伏キリシタン文化資料館	
32	メダイ「サルバトル・ムンディ(世の救い主)」	ヨーロッパ製	16～17世紀	銅製	3.7×2.7	お告げのマリア修道会 出津修道院蔵 長崎市海外歴史民俗資料館寄託	長崎市指定有形文化財
33	メダイ(ルルドの聖母)	ヨーロッパ製	19世紀	真鍮製	3.0×2.5	長崎市海外歴史民俗資料館	
34	メダイ	ヨーロッパ製	19世紀	真鍮製	2.5×2.0	長崎市海外歴史民俗資料館	
35	旧山田3 垣内隠居お掛け絵「聖母被昇天」	日本製	江戸時代	絹本著色	49.0×28.0	平戸市生月町博物館・島の館	
36	館浦黒田家隠居お掛け絵「受胎告知」	日本製	江戸時代	紙本著色	29.0×22.0	個人蔵 平戸市生月町博物館・島の館寄託	
37	旧山田4 垣内御前様お掛け絵「聖母子」	日本製	明治時代	紙本印刷	62.0×33.0	平戸市生月町博物館・島の館	
38	旧堺目「お札」	日本製	江戸時代(18～19世紀)	木製墨書	6.7×4.2 16枚一式	平戸市生月町博物館・島の館	
39	聖母像	ヨーロッパ製(フランスか)	19世紀	石膏製	高13.2	東京国立博物館、C590	重要文化財
40	守裂(スカプラリオ)(スカプラリオを持つ聖母子)	ヨーロッパ製	19世紀	布・紙製	長4.6 幅3.0	東京国立博物館、C1001	重要文化財
41	守裂(スカプラリオ)(スカプラリオを持つ聖母子)	ヨーロッパ製	19世紀	布製	長5.8 幅4.5	東京国立博物館、C1001-1	重要文化財
42	守裂(スカプラリオ)(二つのハートの讃仰)	ヨーロッパ製	19世紀	布製	長5.6 幅4.5	東京国立博物館、C1001-8	重要文化財
43	守裂(スカプラリオ) 残欠(アルファとオメガの讃仰)	ヨーロッパ製	19世紀	布製	長6.0 幅4.7	東京国立博物館、C1084-24	重要文化財
44	守裂(スカプラリオ) 残欠(マリアの三つの姿)	ヨーロッパ製	19世紀	布製	長5.4 幅4.0	東京国立博物館、C1084-33	重要文化財
45	守裂(スカプラリオ) 残欠(聖人にスカプラリオを授ける聖母)	ヨーロッパ製	19世紀	布製	長4.3 幅3.0	東京国立博物館、C1084-25	重要文化財
46	守裂(スカプラリオ) 残欠(聖人にスカプラリオを授ける聖母)	ヨーロッパ製	19世紀	布製	長6.0 幅4.5	東京国立博物館、C1084-35	重要文化財
47	守裂(スカプラリオ) 残欠(左：病人を癒すキリスト／右：スカプラリオを持つ聖母子)	ヨーロッパ製	19世紀	布製	各長4.4 幅3.0	東京国立博物館、C1084-41	重要文化財
48	ロザリオ金具 写真下段、左から2個目	ヨーロッパ製	1830年銘記	真鍮製	縦径2.8 幅2.4	東京国立博物館、C970	重要文化財
49	ロザリオ	ヨーロッパ製	メダイに1830年記	小珠:木製、灰黒色 大珠:なし 鎖:銅製 三角金具:真鍮製 メダイ:真鍮製	長40.0	東京国立博物館、C804	重要文化財
50	ロザリオ	ヨーロッパ製	メダイに1830年記	大小珠:木製、黒色 大珠:螺形 三角金具:真鍮製 メダイ:真鍮製、2個 十字架:真鍮製	長45.0	東京国立博物館、C842	重要文化財
51	メダイ(表:サレット和解の聖母/裏:同寺院)	ヨーロッパ製	19世紀	真鍮製	長径2.0 短径1.4	東京国立博物館、C935	
52	メダイ(表・裏:ルルドの聖母像)	ヨーロッパ製	19世紀	真鍮製	長径2.4 短径1.6	東京国立博物館、C953	
53	メダイ(表:聖母像/裏:ピウス9世像)	ヨーロッパ製	19世紀	真鍮製	長径2.1 短径1.6	東京国立博物館、C955	

5. 展示図面



Virgin Mary

Notre-Dame

Madonna

Unsere Liebe Frau

ローマ法王来県 特別企画
日本の聖母マリア像展
東京国立神宮寺附属キリシタン関連物品を中心に

長崎歴史文化博物館 特別企画展示室(4)
開催期間 11:35～19:30(土) 10:00～17:00(日・祝日)
休館日 11月18日(日) 観覧料 無料
本 展「長崎と世界各地の隠れたキリシタン関連遺産」企画展実行委員会
(長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館、東京国立神宮寺附属キリシタン関連物品)

2019 11.9 sat - 12.7 sat

Our Lady

2 常設展

【長崎歴史文化博物館】

常設展示は歴史文化展示ゾーン、長崎奉行所ゾーンからなる。2ヶ月ごとに展示替えを行い、季節やテーマに沿った資料展示をおこなった。

○歴史文化展示ゾーン

1. 展示構成

- (1) 西洋との出会い～南蛮貿易とキリスト教～
長崎開港と朱印船貿易、海外交流の制限をテーマに紹介。16世紀後半が対象。
- (2) 朝鮮との交流～朝鮮通信使と対馬～
対馬藩を介して展開された日本と朝鮮との外交・貿易を紹介。17世紀前半～19世紀が対象。
- (3) 長崎貿易～唐船・オランダ船と行き交う商品～
世界中の貿易品が集まった長崎の姿を紹介。17世紀中頃が対象。
- (4) 中国との交流～唐寺と唐人屋敷～
唐寺や唐人屋敷でおこなわれた中国との文化交流を紹介。17世紀後半が対象。
- (5) 長崎の暮らし～長崎の賑わいと町の仕組み～
「寛文長崎図屏風」「長崎惣町絵図」「長崎くんち」を中心に、長崎の町を紹介。18世紀が対象。

- (6) 長崎の美術・工芸～交流が生んだ異国趣味～
流行の発信地長崎、あふれる異国趣味をテーマに、長崎の美術工芸の逸品を紹介。
- (7) オランダとの交流～出島と蘭学～
長崎出島を窓口として行われた海外との豊かな交流、多方面への影響をテーマに紹介。19世紀が対象。
- (8) 近代化の魁・長崎～長崎発、西洋の知と技～
近代技術の移入、近代日本の魁をテーマに、海外の窓口として最新の学問や技術、情報が集まった幕末・明治の長崎を紹介。19世紀中頃が対象。

2. 主な展示資料

「南蛮人来朝之図」、「寛永長崎港図」、「狂言袴茶碗」、「唐館図絵巻 石崎融思筆」、「上野彦馬使用 写真機」

美術展示室（特集展示室）

春うらら—美術の中の春—

【展示概要】

「春」のモチーフを取り入れた、やきものや漆工品、絵画といった美術品を展示・紹介した。

開催期間：平成31年3月20日(水)～

令和元年5月19日(日)

総入場者数：7,486人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号/備考
1	花鳥図(薔薇に叭々鳥図)	巖江琳	江戸時代後期	県美博 A1イ0120
2	花鳥図(梅に小禽図)	鑄木梅溪	江戸時代後期	市博 絵(長崎)344-1
3	花鳥図螺鈿小箆笥	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	市博 漆(日本)4
4	染付桜流水文皿	三川内焼	江戸時代後期	県美博 Dハa0643
5	桜花文硯箱	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0022
6	色絵花鳥図洋中皿	秋の浦焼	明治時代初期	県美博 Dハa0270
7	花卉文螺鈿雜道具(挾箱・箆笥)	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0019
8	花鳥扇面散螺鈿五段重箱	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0036
9	百蟲図巻	鄭培画・市川米庵題字・ 頼山陽賛	江戸時代後期	県美博 A1イ0117
10	花鳥図(桃に白頭翁図)	勝野范古	江戸時代後期	市博 絵(長崎)461
11	仿沈銓花鳥図屏風	石崎元章	寛延4年(1751)款	県美博 A1イ0181
12	海棠綬帯鳥図	鶴亭浄光	明和7年(1770)	市博 絵(長崎)190
13	翠碧鳥菖蒲図	勝野范古	宝暦11年(1761)	県美博 A1イ0018
14	白磁蛤形香合	三川内焼	江戸後期～明治時代	県美博 Dハa0999
15	白磁蛤形根付	三川内焼	江戸後期～明治時代	県美博 Dハa0998
16	染付花鳥文蛤形変形皿	三川内焼	江戸時代後期	県美博 Dハa0349
17	貝籠図螺鈿蓋物菓子器	長崎青貝細工	明治時代初期	市博 漆(日本)60

渡来黄檗僧の書画

【展示概要】

江戸時代前期に中国から長崎へ渡った隠元隆琦を初めとした渡来黄檗僧たちの書画を展示・紹介した。

開催期間：令和元年5月22日(水)～7月15日(月・祝)

総入場者数：7,679人



No	作品名	作者名	制作年代	資料番号
1	隠元騎獅像	喜多道矩筆・隠元隆琦自題	江戸時代初期	市博 画像(黄檗)11
2	一行書「胸流太古春」	隠元隆琦	江戸時代前期	県美博 Cイ0056
3	一行書「縦横不是塵」	木庵性瑠	江戸時代前期	市博 書(黄檗)2
4	一行書「所有與我同行者」	惟一道実	江戸時代前期	県美博 Cイ0066
5	一行書「祥雲彌萬国」	高泉性激	江戸時代前期	県美博 Cイ0054
6	墨蹟「獨湛法子帰初山偈以送之」	隠元隆琦	寛文10年(1670)	県美博 Cイ0105
7	墨蹟屏風「杜律三首」	木庵性瑠	江戸前期	県美博 Cイ0019
8	墨蹟「醒語」	即非如一	江戸前期(1660年頃)	県美博 Cイ0116
9	墨蹟「鶴齡千古久亀寿萬年長」(双幅)	悦山道宗	江戸時代中期	県美博 Cイ0093
10	釈迦如来図	独湛性瑩	江戸時代前期	市博 絵(黄檗)2
11	寿老人図	逸然性融画・隠元隆琦賛	江戸時代前期	市博 絵(長崎)454
13	黄檗僧書巻	隠元ほか	江戸時代	県美博 Cイ0065
14	書幅「秋夜送趙冽婦襄陽」	独立性易	江戸時代前期	市博 書(黄檗)3
15	墨蹟 五言律詩(清公默庵)	大眉性善	江戸時代前期	市博 書(黄檗)15

水と遊ぶ

【展示概要】

7月24日の芥川龍之介の命日、「河童忌」にあわせて芥川の河童図屏風とゆかりの作品を展示するとともに、河童と同様に水と関わりのある生物（魚介類や水鳥など）の作品を紹介した。

開催期間：令和元年7月18日(木)～9月16日(月・祝)

総入場者数：8,152人



No	作品名	作者名	制作年代	番号
1	納涼図	石崎融思	天保13年（1842）	県美博 A1イ0203
2	ガラス絵青貝細工猿図		江戸時代後期	市博 ガラス絵8
3	紅毛人男女水辺談合図		江戸時代後期	県美博 A2ニ0007
4	オランダ焼運河飛図皿	ベトゥルス・レグウー 窯（オランダ）		市博 陶（オランダ）44
5	横浜商館二佛蘭西人金魚ヲ翫フ図	歌川貞秀	文久元年（1861）	県美博 A3ロ0132
6	染付流水金魚文盃洗	平戸・三川内焼	20世紀	県美博 Dハa0825
7	庖厨備用倭名本草	向井元升	貞享元年（1684）	市博 470-5
8	魚族図	尾形洞水	江戸時代後期	県美博 A2ハ0041
9	有明海魚介図巻		天保12年（1841）	県美博 Fイ0038
10	鯨組鯨見取図			市博 水産2
11	長崎聞見録	広川獺	寛政12年（1800）	県書 13 332-1 1
12	日本山海名産図会	法橋関月／画 木邨孔恭／著	寛政11年（1799）	県書 18 36 2
13	日本山海名産図会	法橋関月／画 木邨孔恭／著	寛政11年（1799）	県書 18 36 3
14	日本山海名産図会	法橋関月／画 木邨孔恭／著	寛政11年（1799）	県書 18 36 4
15	紅毛雑話	森島中良	天明7年（1787）	県書 テ13 18 4
16	日本誌	ケンペル	1906年	県書 2 1 1
17	長崎漂着海獣の図		文政13年（1830）原画 大正9年（1920）模写	市博 絵94
18	日本動物誌・甲殻類	シーボルト	1850年	県書 2 186-1 1
19	日本動物誌・魚類	シーボルト	1833年	県書 2 186-1 4
20	染付魚藻図鉢	龜山焼	江戸時代後期	県美博 Dハa0239
21	朱漆金彩鯛形盛器		江戸時代	県美博 Dホ0026
22	鍍瑠璃釉鯛形蓋物	平戸・三川内焼	江戸時代末期	県美博 Dハa0594
23	瑠璃釉掛分鯛形蓋物	平戸・三川内焼	大正時代	県美博 Dハa0550
24	平戸蛤、サザエ	平戸・三川内焼	幕末－明治時代	県美博 Dハa1024
25	青磁色絵蟹文香炉	有田焼	19世紀後半	県美博 Dハa0978
26	白磁鉄彩人魚漏斗置	平戸・三川内焼	19世紀後半	県美博 Dハa0974
27	長崎聞見録 巻之五	広川獺	寛政12年（1800）	県書 13 332-1 5
28	白磁鴨型香炉	平戸・三川内焼	江戸時代末期	県美博 Dハa0970
29	白磁水鳥形水滴	平戸・三川内焼	20世紀	県美博 Dハa0778
30	染付舟人物形香炉	平戸・三川内焼	19世紀後半	県美博 Dハa1011
31	河童図屏風	芥川龍之介	大正11年（1922）	市博 絵（日本）8

32	菊茂登	永井荷風	昭和10年 (1935)	市博 書 (日本) 34
33	花鳥諷詠	高浜虚子	昭和30年 (1955)	市博 書 (日本) 35
34	河童供養帖一～十一			市博 絵 (日本) 9～19
35	尺牘集一、三	永見徳太郎宛	大正時代	市博 書 (日本) 22-1、3
36	風竹図屏風	鶴亭浄光	江戸時代中期	市博 絵 (長崎) 196
37	柳下鶺鴒図	熊斐	江戸時代中期	県美博 A1イ0153
38	扇面柳下鴨図	沈南蘋	1739年 (中国・乾隆4年)	県美博 A1イ0154
39	鳥類図 鴨図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0059
40	芦雁波之図	鉦鹿君山	江戸時代	県美博 A1イ0159
41	金欄手波鴛鴦文大皿	薩摩焼	明治時代	県美博 Dハa0374
42	芦雁図	池島邨泉	明治時代	市博 絵 (長崎) 395
43	崎陽文人寄書	池島邨泉	明治29年 (1896)	市博 絵 (長崎) 450

「青方文書」の世界 その1

【展示概要】

当館収蔵の「青方文書」(県有形文化財)を紹介する第1弾として、海を生活の場とする海民たちの生業と「海の領主」青方氏との関わりを中心に展示をした。

開催期間：令和元年9月19日(木)～11月17日(日)

総入場者数：18,359人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	青方氏家譜 上(写本)	青方運善	天保15年 (1844)	県書 へ13 286 1
2	前右大将(源頼朝)家政所下文案		建久7年 (1196)	県書 ア14 127 1
3	尋覚讓状案		承元2年 (1208)	県書 ア14 127 3
4	藤原通澄讓状案		承久元年 (1219)	県書 ア14 127 3
5	峯持・源等和興状案		暦仁元年 (1238)	県書 ア14 127 3
6	関東裁許状案		文永9年 (1272)	県書 ア14 127 7
7	関東御教書案		文永10年 (1273)	県書 ア14 127 7
8	小値賀島浦部島地頭職相伝系図		嘉元2年 (1304) 頃カ	県書 ア14 127 15
9	百姓等連署起請文案		弘安3年 (1280)	県書 ア14 127 8
10	青方高継讓状案		文保2年 (1318)	県書 ア14 127 28
11	青方高継・高直連署沽却状案		元亨2年 (1322)	県書 ア14 127 33
12	青方覚性讓状案		元徳2年 (1330)	県書 ア14 127 38
13	青方高直讓状案		康永2年 (1343)	県書 ア14 127 46
14	宇久・有河住人等連署置文案		正平21年 (1366)	県書 ア14 127 53
15	青方覚尋讓状案		正応2年 (1289)	県書 ア14 127 11
16	青方高家陳状案		永仁2年 (1294)	県書 ア14 127 12
17	峯貞申状案		嘉元3年 (1305)	県書 ア14 127 19
18	峯貞注進状案		嘉元3年 (1305)	県書 ア14 127 19
19	青方高継代高直申状案		元亨4年 (1324)	県書 ア14 127 35
20	藤三郎起請文案		貞和5年 (1349)	県書 ア14 127 47
21	恵存御物以下注進状案		永仁6年 (1298)	県書 ア14 127 13
22	順性御物以下注進状案		永仁6年 (1298)	県書 ア14 127 13

23	某御物員数注文案		永仁6年(1298)	県書 ア14 127 13
24	関東使者義首座注進状案		永仁6年(1298)	県書 ア14 127 13
25	対馬守某・武藤盛資連署施行状案		永仁6年(1298)	県書 ア14 127 13

逸雲と乾堂

【展示概要】

長崎の三筆と称される画家・木下逸雲と御璽・国璽を刻した小曾根乾堂の事蹟を資料で辿りつつ、両者の交流とそれを取り巻く幕末明治期の長崎の文人文化について紹介した。

開催期間：令和元年11月20日(水)～
令和2年1月19日(日)

総入場者数：5,672人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	木下逸雲珍藏煎茶道具	万暦年銘	中国・明時代 万暦年間(1573~1620)	県美博 Dチ0081
2	秋景山水図	木下逸雲画 陸品三・江雲閣賛	天保元年(1830)	県美博 A1イ0048
3	瓶梅図	木下逸雲	弘化元年(1844)	市博 絵(長崎)186
4	水墨山水図(双幅)	徐雨亭	慶應2年(1866)	県美博 A1ロ0040
5	墨梅図	王克三	元治元年(1864)	県美博 A1ロ0112
6	四君子図屏風	鉄翁祖門・木下逸雲・三浦梧門画 王克三書	江戸時代末期	市博 絵(長崎)265-1
7	日清文人合作幅	鉄翁祖門・守山湘帆・何政霖・周彬如・木下逸雲・王克三・小曾根乾堂・徐雨亭・塩田牛渚・中村陸舟・市松華杏	文久3~4年(1863~64)	市博 絵(長崎)480
8	梧桐美人図	木下逸雲	文久2年(1862)	市博 絵(長崎)409
9	芍薬急須図	木下逸雲	慶應2年(1866)	市博 絵(長崎)433
10	不老長春松鳥図	小曾根乾堂	明治11年(1878)	県美博 A1イ0241
11	逸雲先生追弔詩句	小曾根乾堂	明治4年(1871)	市博 書(長崎)318
12	墨竹図	小曾根乾堂	明治9年(1876)	市博 絵(長崎)402
13	書幅「残山剩水」	小曾根乾堂	明治14年(1881)	市博 書(長崎)83
14	書幅「使刀如使筆」	銭少虎	江戸時代末期	市博 書(中国)82
15	書幅	李鴻章	同治10年(明治4・1871)	市博 書(中国)87
16	篆書・画・篆書	小曾根乾堂	明治17、18年(1884、1885)	市博 書(長崎)320
17	書幅「節臨秦相李斯會稽碑」	小曾根乾堂	明治時代	市博 書(長崎)314
18	書幅「山行」	小曾根星海	明治21年(1888)	市博 書(長崎)328
19	日清修交条約派遣団写真 明治4年		明治4年(1871)撮影	県書 18 115
20	国璽印影(写真)			県書 3 575 2
21	国璽篆刻受命の記録(写真)		原資料:明治4年(1871)	県書 3 575 2
22	「天皇御璽ノ印影ヲ彫刻ス」(パネル)	『太政類典・第一編・慶応三年~明治四年・第四十一卷・官規・印章一』所収	原資料:明治4年(1871)	原本:アジア歴史資料センター公開/国立公文書館所蔵 A15070321300
23	「御璽ヲ彫刻ス」(パネル)	太政類典・第一編・慶応三年~明治四年・第四十一卷・官規・印章二』所収	原資料:明治4年(1871)	原本:アジア歴史資料センター公開/国立公文書館所蔵 A15070325600

季節づくり—正月・節分・桃の節句—

【展示概要】

1月から3月の行事にまつわる資料を中心に、長崎の春の年中行事を紹介した。あわせて長崎の旧家で使用されていた雛飾りを展示した。

関連イベント

こどもかんしょう会

- ① 1月26日(日)11:00～ 参加者：4名
- ② 2月8日(土)11:00～ 参加者：3名

開催期間：令和2年1月22日(水)～3月15日(日)

総入場者数：2,457人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	五節句飾画卷	作者不詳	江戸時代	県美博 Fイ0154
2	正月枕・桃の節句枕 (五節句時絵枕のうち)	制作地不明	明治-大正時代	市博 漆(日本) 22
3	三社祝図	木下逸雲	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 390
4	紀州葵紋付左義長羽子板	制作者不詳	不詳	市博 節句3,4
5	年中行事絵 正月図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0055
6	万歳図	川原慶賀	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 279
7	諏訪神社百手神事		江戸時代	市博 神道5
8	看々天狗		江戸時代後期	市博 版(日本) 25
9	日録 安政三年	鉄屋禎蔵	安政3年(1856)	県書 へ14 90
10	長崎古今集覧名勝圖繪稿本	石崎融思	天保12年(1841)	市博 絵(長崎) 142-2
11	長崎歳時記	野口文龍	寛政9年(1797)	県書 13K 5810
12	長崎名勝圖繪 稿本		江戸時代後期	市博 210-59-15
13	長崎見聞録	広川礪	寛政12年(1800)	県書 13 332-2 3
14	長崎土産	磯野信春	弘化4年(1847)	県書 13 214-1 1
15	清俗紀聞	中川忠英 編・石崎融思 等画	寛政11年(1799)	県書 へ14 651 1
16	NIPPON より「絵踏み」	シーボルト	1832-54年	県書 2 183 6
17	鬼福図	長沢起雲ほか	江戸時代後期-明治時代	市博 絵(長崎) 124
18	雛人形図	三浦梧門	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 524
19	三月節句雛図	広渡桂洲	江戸時代末期	県美博 A1イ0240
20	立雛人形		江戸時代末期-大正時代	市博 節句8
21	御所飾り雛		明治-昭和時代初期	市博 節句17
22	雛人形之図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0042
23	年中行事絵 雛祭り図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0056
24	年中行事絵 雛祭り図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0066
25	潮干狩図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0046
26	花卉文伏彩色螺鈿雛道具(扶箱・箆笥・長持)	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0019
27	御殿雛飾り		明治-昭和時代初期	市博 節句16-1
28	犬筥		明治-昭和時代初期	市博 節句6
29	水屋・台所用品		明治-昭和時代初期	市博 節句20-39
30	衣桁・鏡台・化粧道具		明治-昭和時代初期	市博 節句20-29,40
31	茶道具(抹茶・煎茶)		明治-昭和時代初期	市博 節句20-35,36

トピック展示

端午の節句

【展示概要】

端午の節句にちなみ、長崎の絵師たちが描いた鯉や鍾馗の絵を展示した。

開催期間：平成31年4月16日(火)～令和元年6月16日(日)

総入場者数：17,017人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	鯉魚登瀧図	木下逸雲	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 523
2	群鯉図	荒木千洲	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 432
3	武内宿禰図	荒木千洲	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 204
4	鍾馗之図	渡辺鶴洲	江戸時代後期	県美博 A1イ0011

ロシア皇太子ニコライ殿下の来崎

【展示概要】

明治24年(1891)に来日したロシアの皇太子・ニコライ殿下の長崎での滞在の様子を関連資料から紹介した。

開催期間：令和元年5月21日(火)～7月15日(月・祝)

総入場者数：13,157人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	ニコライ皇太子写真(パネル)	上野彦馬 撮影	明治24年(1891)	県書 18 136
2	露国皇太子殿下御来港一件	長崎県外事課	明治24年(1891)	県書 14 532-3 2
3	ニコライ皇太子昼食会御献立	-	明治24年(1891)	市博 記念祝賀会2
4	露国皇太子ニコライ殿下写真	上野彦馬 撮影	明治24年(1891)	県書 18 38-3 15

オランダ東インド会社と長崎

【展示概要】

江戸時代、オランダとの交易で重要な役割を果たしたオランダ東インド会社について関連史料を通して紹介した。

開催期間：令和元年6月18日(火)～8月18日(日)

総入場者数：12,349人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	東南アジア海図	デ・ウィット	1675年	県美博 Fイ0090
2	ゼーランジャ城攻防図	-	-	県美博 A2ハ0008
3	蘭船図	-	江戸時代後期	県美博 A2ハ0029
4	[出島図](長崎諸地図)	-	-	市博 図364
5	バタヴィア城日誌	-	1889年頃	県書 2 96 1
6	東印度会社十七人会記録	-	1767年	市博 書(外国) 19
7	VOC飾金具付木箱	-	18世紀頃	県美博 Fイ0051

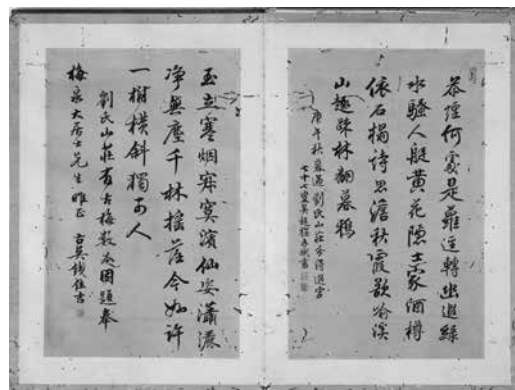
美術資料にみるさまざまな交流

【展示概要】

黄檗僧たちがそれぞれ賛を寄せる掛軸や、唐通事であり風流人として知られる人物が長崎へ来た漢詩人のために描いた山水図、来船清人たちからもらった書を貼り込んだ諸画帖など、遺された美術資料から当時の文化的な交流の一端を紹介。

開催期間：令和元年8月20日(火)～10月20日(日)

総入場者数：20,272人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	布袋寒山拾得図（三幅対）	卓峰道宗画・慧林性機、高泉性激、柏岩性節賛	延宝元年（1673）賛	県美博 A1口0018
2	青緑山水図	游龍梅泉	江戸時代後期	県美博 A1イ0105
3	蘭言雅集	江芸閣・王蘭谷・程赤城ほか	文化5年～11年（1808～1814）	市博 書（中国）19

来崎した動物たち

【展示概要】

江戸時代、ラクダや象などの大型動物、ペットとしても人気が高かった鳥類などオランダ船が長崎へ持ち渡った外国産の動物を取り上げた。

開催期間：令和元年10月22日(火)～12月15日(日)

総入場者数：22,792人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	カズワールス	文錦堂	江戸時代後期	県美博 A3ハ0080
2	駱駝図	-	江戸時代後期	県美博 A3ハ0081
3	紅毛渡り名鳥	歌川国員	-	県美博 A3口0357
4	長崎湊へ紅毛船二艘入津積来唐物鳥類獣類之覚	-	文化10年（1813）	県書 ヘ17 152
5	長崎古今集覧名勝圖繪 下	石崎融思	天保12年（1841）序	市博 絵（長崎）142-3
6	長崎土産	磯野信春	弘化4年（1847）	県書 テ13 51
7	長崎聞見録	広川獮	寛政12年（1800）	県書 テ13 50 5

岡島冠山

【展示概要】

長崎出身で唐通事であった岡島冠山の著作や、冠山が日本で初めて翻訳した『通俗忠義水滸伝』に関連する資料を展示し、冠山の活動について紹介した。

開催期間：令和元年12月17日(火)～令和2年2月16日(日)

総入場者数：5,803人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	唐話纂要 第六巻	岡島冠山	享保3年（1718）	県書 テ12 56 6
2	唐話便用	岡島冠山	享保20年（1735）	県書 テ12 52 1
3	唐音雅俗語類	岡島冠山	享保11年（1726）	県書 テ12 9 1
4	水滸五行木 魯知深	魚屋北溪	江戸時代後期	県美博 F口0021-017

西道仙

【展示概要】

明治時代長崎にて医師、教育家、政治家、ジャーナリストとして多方面で活躍した天草出身の人物、西道仙に関する資料を展示した。

開催期間：令和2年1月21日(火)～3月15日(日)

総入場者数：4,156人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	アルバム 集合写真（金井俊行他） （パネル）	-	-	市博 A5-33
2	絵葉書・琴石	-	-	市博 絵葉書（長崎）464
3	私塾開業願 明治6年6月	品川貞七郎、西道仙	-	県書 へ11 21
4	〔瓊林学館月謝控〕	長崎・瓊林学館編	明治6年（1873）	県書 へ11 18
5	入門料	長崎・瓊林学館編	明治6年（1873）	県書 へ11 106
6	西道仙印	-	-	県書 テ4 3
7	長崎新聞 第5号	新塾活版局編	明治6年（1873）	県書 19 4-2 3
8	梅図合作選	岡田篁石他	-	市博 絵（長崎）253

○長崎奉行所ゾーン

当時の絵図などを基に復元された長崎奉行所立山役所の建物とともに、奉行所の役割と機能、部屋の用途などを模型と映像を用いて解説し、関連資料や出土品とあわせて紹介。

1. 展示構成

長崎奉行所立山役所のあらまし

長崎奉行所の成立や変遷を、絵図面や出土品を通して紹介。

長崎奉行所職務

行政・司法・外交・貿易・軍事全般と、キリシタンや密貿易の取り締まりなど、多岐にわたる職責を担った長崎奉行の職務内容を紹介。

2. 主な展示資料

〈キリシタン展示〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	板踏絵 キリスト像（ピエタ）（複製）	昭和年間	市博 複製12
2	聖母像（親指のマリア）（複製）		東京国立博物館原蔵
3	桶屋町中家持借家宗旨改踏絵帳	寛保2年（1742）～	県書 ト11 1-1
4	第一課事務簿 神仏道以外ノ宗教届	明治33年（1900）	県書 11 377-3
5	聖教初学要理	慶応4年（1868）	県書 11 20-2 1
6	聖母行実	1631年	県書 11 147-2 2
7	お掛け絵（受胎告知）（複製）		平戸市生月町博物館 島の館原蔵
8	メダイ（エッケ・ホモ）	17世紀	県美博 F10177

〈長崎奉行コーナー〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	犯科帳		県書 B)14 1-1
2	犯科帳(複製)		県書 14 1-1
3	長崎諸官公衙図	文化5年 (1808)	県書 3 37-2
4	末次平蔵御關所家財諸道具長福院諸道具御払帳	元禄4年 (1691)	県書 B)14 73-5

キリシタン関連展示

【展示概要】

浦上村のキリスト教徒から没収され、長崎奉行所宗門蔵に保管されていたキリシタン関係資料（東京国立博物館所蔵）を紹介。平成31年4月15日（月）、奉行所展示室改修工事終了後に初めて東京国立博物館所蔵キリシタン関連資料の展示作業を行い、翌16日（火）から公開した。

期間（平成31・令和元年度）

- 第1回：平成31年4月16日（火）～令和元年5月15日（水）
- 第2回：令和元年5月17日（金）～6月16日（日）
- 第3回：令和元年6月18日（火）～7月15日（月）
- 第4回：令和元年7月17日（水）～8月18日（日）
- 第5回：令和元年8月20日（火）～9月16日（月）
- 第6回：令和元年9月18日（水）～10月20日（日）
- 第7回：令和元年10月22日（火）～11月17日（日）
- 第8回：令和元年11月19日（火）～12月15日（日）
- 第9回：令和元年12月17日（火）～令和2年1月19日（日）
- 第10回：令和2年1月21日（火）～2月16日（日）
- 第11回：令和2年2月18日（火）～3月15日（日）
- 第12回：令和2年3月17日（火）～4月19日（日）

東京国立博物館所蔵キリシタン関係資料

No	資料名	個数	資料番号	備考
第1回				
1	聖母子像	1体	C-591	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-600	重要文化財
3	マリア観音像	1体	C-602	重要文化財
4	マリア観音像	1体	C-630	重要文化財
5	菩薩坐像	1体	C-689	重要文化財
6	板踏絵 無原罪の聖母	1点	C-711	重要文化財
7	ロザリオ	1連	C-749	重要文化財
8	十字架	1点	C-857	
9	十字架	1点	C-894	
10	十字架	1点	C-906	
11	メダイ	1点	C-914	
12	メダイ	1点	C-924	
13	メダイ	1点	C-939	
14	貨幣	1点	C-994	重要文化財
15	守裂	1点	C-1001-2	重要文化財
16	メダイ	1点	C-1062-1	
第2回				
1	真鍮踏絵 キリスト像（ピエタ）	1点	C-720	重要文化財
2	守裂	1点	C-1001-10	重要文化財
第3回				
1	小天使像	1体	C-592	重要文化財

2	ロザリオ	1連	C-833	重要文化財
3	守裂残欠	1点	C-1084-22	重要文化財
第4回				
1	マリア観音像	1体	C-601	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-608	重要文化財
3	観音菩薩坐像	1体	C-643	重要文化財
4	真鍮踏絵 聖母子像（ロザリオの聖母）	1点	C-721	重要文化財
5	ロザリオ	1連	C-765	重要文化財
6	十字架	1点	C-859	
7	十字架	1点	C-895	
8	十字架	1点	C-910	
9	メダイ	1点	C-917	
10	メダイ	1点	C-921	
11	ロザリオ	1連	C-1082	重要文化財
第5回				
1	小天使像	1体	C-592	重要文化財
2	ロザリオ	1連	C-773	重要文化財
3	メダイ	1点	C-925	
4	メダイ	1点	C-959	
5	遺物函	1点	C-996	重要文化財
6	守裂残欠	1点	C-1084-20	重要文化財
第6回				
1	真鍮踏絵 キリスト像（エッケ・ホモ）	1点	C-727	重要文化財
2	ロザリオ	1連	C-776	重要文化財
3	メダイ	1点	C-930	
第7回				
1	キリスト像	1体	C-589	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-620	重要文化財
3	マリア観音像	1体	C-628	重要文化財
4	観音菩薩坐像	1体	C-642	重要文化財
5	観音菩薩坐像	1体	C-654	重要文化財
6	聖女像	1点	C-694	重要文化財
7	ロザリオ	1連	C-819	
8	ロザリオ	1連	C-832	重要文化財
9	十字架	1点	C-879	
10	十字架	1点	C-896	
11	十字架	1点	C-911	
12	守裂残欠	1点	C-1084-24	重要文化財
第8回				
1	キリスト像	1体	C-688	重要文化財
2	板踏絵 聖母子像（ロザリオの聖母）	1点	C-1005	重要文化財
3	守裂残欠	1点	C-1084-26	重要文化財
第9回				
1	観音菩薩坐像	1体	C-638	重要文化財
2	ロザリオ	1連	C-815	重要文化財
3	メダイ	1点	C-926	
4	メダイ	1点	C-962	
5	メダイ	1点	C-1040	
6	メダイ	1点	C-1062-1	
第10回				
1	マリア観音像	1体	C-604	重要文化財
2	十一面観音菩薩立像	1体	C-665	重要文化財
3	ロザリオ	1連	C-826	重要文化財
4	十字架	1点	C-892	
5	十字架	1点	C-898	

6	十字架	1点	C-912	
7	真鍮踏絵 キリスト像（十字架上のキリスト）	1点	C-1010	重要文化財
8	守裂残欠	1点	C-1084-28	重要文化財
第11回				
1	小天使像	1体	C-592	重要文化財
2	観音菩薩坐像	1体	C-650	重要文化財
3	羅漢坐像	1体	C-666	重要文化財
4	ロザリオ	1連	C-746	
5	ロザリオ残欠	1連	C-1083-4	重要文化財
6	守裂残欠	1点	C-1084-39	重要文化財
第12回				
1	人物像	1体	C-672	重要文化財
2	板踏絵 キリスト像(エッケ・ホモ)	1点	C-715	重要文化財
3	ロザリオ	1連	C-827	重要文化財
4	巾着	1点	C-1002	重要文化財
5	ロザリオ残欠	1連	C-1070	

【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／ 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1. 展示構成

国の重要文化財である旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉の関係、及び2人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした長崎の近代交流史を紹介。

1 階：【香港上海銀行長崎支店の歴史】

銀行として使用されていた当時の雰囲気伝える展示とともに、香港上海銀行長崎支店の歴史を紹介。

2. 主な展示資料

No	資料名	年代	所蔵先	資料番号
孫文と梅屋庄吉と長崎				
1	写真パネル 中島川西浜町付近		原資料 長崎大学附属図書館	
2	梅屋庄吉書「富貴在心」(複製)	昭和2年(1927)	原資料 小坂文乃氏	
3	写真パネル「永代日記」(部分)冒頭に記された梅屋庄吉少年時代の経歴	大正～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
4	写真パネル 9歳の梅屋庄吉	明治10年(1877)	原資料 小坂文乃氏	
5	写真パネル 17歳の梅屋庄吉	明治17年(1884)	原資料 小坂文乃氏	
6	写真パネル 23歳の梅屋庄吉	明治24年(1891)	原資料 小坂文乃氏	
7	写真パネル 香港時代の梅屋庄吉・トク夫妻	明治30年(1897)	原資料 小坂文乃氏	
8	写真パネル 香港、皇后大道中環付近(着彩写真絵葉書)		原資料 個人蔵	
9	写真パネル 広東での梅屋庄吉・トク夫妻	明治36年(1903)	原資料 小坂文乃氏	
10	写真パネル 香港自宅での梅屋庄吉・トク夫妻ら記念写真	明治33年(1900)	原資料 小坂文乃氏	
11	梅屋庄吉製作「追悼之辞」(複製)	昭和4年(1929)	原資料 小坂文乃氏	
12	梅屋庄吉宛 養女 清子の貰受契約書(複製)	明治32年(1899)	原資料 小坂文乃氏	
13	写真パネル 梅屋庄吉建立墓碑(拓本)	明治30・35年(1897・1902)	協力：香港経済貿易代表部	
14	辛亥革命資金援助委任状(複製) 梅屋庄吉宛 胡飛・鮑洪作成	明治44年(1911) 10月29日	原資料 小坂文乃氏	
15	辛亥革命資金援助委任状(複製) 梅屋庄吉宛 伍廷芳作成	明治44年(1911) 11月11日	原資料 小坂文乃氏	
16	写真パネル 英国人医師ジェームズ・カントリー		原資料 小坂文乃氏	

2 階：【孫文・梅屋庄吉と長崎】【長崎の華僑】

中国革命の父孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍ぶりを紹介。

3 階：【上海航路と国際通信】【貿易港長崎の歴史】 【東山手・南山手の暮らし】【香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎】

長崎は交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されるなど、世界へとつながる国際都市であったことを紹介。

17	梅屋庄吉宛 孫文電報 (複製)	大正5年 (1916) 11月1日・11日	原資料 小坂文乃氏	
18	梅屋庄吉宛 孫科電報 (複製)	民国14年 (1925) 3月13日	原資料 小坂文乃氏	
19	梅屋庄吉宛 孫文電報 (複製)	大正13年 (1924) 12月1日	原資料 小坂文乃氏	
20	革命志士寄書衝立 (複製)	明治末～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
21	写真パネル 近衛篤磨の墓参をした孫文一行記念写真	大正2年 (1913) 2月16日		
22	梅屋庄吉宛 宮崎滔天電報 (複製)	大正5年 (1916) 1月25日	原資料 小坂文乃氏	
23	革命軍「軍票」(複製) 梅屋庄吉製作	明治44年 (1911)	原資料 小坂文乃氏	
24	写真パネル 日本活動写真(株)創立の記念写真	明治45年 (1912) 1月11日	原資料 小坂文乃氏	
25	写真パネル 南極探検隊カメラマン派遣記念船上写真	明治44年 (1911) 10月15日	原資料 小坂文乃氏	
26	大孫文映画作成協会趣意書及革命映画筋書梗概並制作費 豫算 (複製)	昭和5年 (1930) 12月1日	原資料 小坂文乃氏	
27	「大孫文」映画脚本 (複製)	昭和5年 (1930)	原資料 小坂文乃氏	
28	記録映画「辛亥革命」	1911～1912年	中国中央電視台 (CCTV)	
29	映画「日本南極探検」	明治43～大正1年 (1910～1912)	白瀬南極探検隊記念館	
30	映画「旧劇太功記 十段目 尼ヶ崎の段」	明治41年 (1908) 頃	東京国立近代美術館 フィルムセンター	
31	張辰初画 <孫文と宋慶齡>	平成28年 (2016)	長崎県 (国際課)	
32	写真パネル 『長崎新聞』梅屋庄吉による長崎への別荘地 誘致提案	昭和5年 (1930) 6月22日夕刊	原資料 長崎県立長 崎図書館	
33	写真パネル 『長崎新聞』梅屋庄吉訃報	昭和9年 (1934) 11月25日夕刊	原資料 長崎県立長 崎図書館	
34	孫文書「世界大同」(複製)	大正13年 (1924) 11月23日	原資料 個人蔵	
35	写真パネル 『東洋日の出新聞』「上海丸」船内の食堂に て取材を受ける孫文	大正13年 (1924) 11月24日	原資料 長崎県立長 崎図書館	
36	『東洋日の出新聞』明治44年9月～12月 (複製)	明治44年 (1911) 9～12月	長崎歴史文化博物館	県書 19 19 29
37	模型 中山艦		長崎歴史文化博物館	武漢中山艦博物館寄贈
38	写真パネル 三菱長崎造船所銘板 215番船 (「永豊」)	大正2年 (1913)	原資料 武漢中山艦 博物館	
39	砲艦「永豊」進水祝賀晩餐会案内状 (複製)	大正1年 (1912) 6月1日	原資料 陳東華氏	
40	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念 艦上集合写真	大正2年 (1913) 1月	原資料 陳東華氏	
41	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念写真絵葉書	大正2年 (1913)	長崎歴史文化博物館	
42	「賢母」の羽織 (複製)		原資料 小坂文乃氏	
43	牧田祥哉 作<孫文胸像> (複製)	昭和3～5年 (1928～30)	原資料 小坂文乃氏	
44	孫文蔵除幕式祝辞 (複製)	昭和6年 (1931)	原資料 小坂文乃氏	
45	梅屋トク宛 宋慶齡書簡 (複製)	大正5年 (1916) 5月20日	原資料 小坂文乃氏	
46	国方千世子宛 宋慶齡書簡 (複製)	昭和53年 (1978) 2月9日	原資料 小坂文乃氏	
長崎の華僑				
47	写真パネル 『長崎と上海』長崎駐在総領事郭則濟・同副 領事王万年・民国領事館写真	大正12年 (1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
48	写真パネル 中華民国馮領事 (前列中央) と三江会所々 員興福寺		長崎歴史文化博物館	県書 3 868-14
49	写真パネル 長崎華僑受領勳章記念撮影 大正7年9月14 日	大正7年 (1918)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868-13
50	写真パネル 唐館内貿易之図		長崎歴史文化博物館	県書 3 120-2
51	写真パネル 『長崎と上海』新地町貿易商一覧	大正12年 (1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
52	写真パネル 新地築増地一件	明治2年 (1869)	長崎歴史文化博物館	県書 16 10-2
53	写真パネル 「泰益号文書」	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
54	中華服・男性用			

上海航路と国際通信				
55	「長崎と上海・日華連絡記念」(複製)	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	
56	上海航路案内(改訂5版)	昭和8年(1933)	長崎市	
57	写真パネル 絵葉書 上海六三園			M51-85・M51-89・M51-97
58	写真パネル 長崎丸・上海丸の写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 578
59	写真パネル 長崎丸・上海丸船内写真	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
60	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
61	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
62	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
63	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
64	高砂丸(1/100模型)		長崎歴史文化博物館	
65	上海丸(1/100模型)		長崎市	
66	ナガサキ・タイムズ(複製)	明治元年(1868)6月	長崎歴史文化博物館	県書 2K 804
67	ナガサキ・エクスプレス(複製)	明治3年(1870)1月	長崎歴史文化博物館	
68	可変抵抗器(ベグ式)		KDDI国際通信史料館	
69	電動機(ミュアヘッド予備)		KDDI国際通信史料館	
70	可変抵抗器(丸型)		KDDI国際通信史料館	
71	3ダイヤル抵抗器		KDDI国際通信史料館	
72	検流計		KDDI国際通信史料館	
73	検流計(亀甲型)		KDDI国際通信史料館	
74	電流計		KDDI国際通信史料館	
75	ケーブル見本(長崎・小ヶ倉間のケーブル)		KDDI国際通信史料館	
76	ケーブル見本(長崎・ウラジオストク間の海底線、女神陸揚げ地陸上部分)		KDDI国際通信史料館	
77	疑似ケーブル(ウラジオストク線用)		KDDI国際通信史料館	
78	モールス送信機(電動式・モーター付)		KDDI国際通信史料館	
79	現波機		KDDI国際通信史料館	
80	海底ケーブル傷害見本		KDDI国際通信史料館	
81	海底ケーブル見本		KDDI国際通信史料館	
82	疑似ケーブル(上海線用)		KDDI国際通信史料館	
83	モールス印刷機(クリード印刷機)		KDDI国際通信史料館	
貿易港長崎の歴史				
84	写真パネル 上野彦馬撮影 長崎港写真	明治10年(1877)	長崎歴史文化博物館	県書 18 38-3 10
85	写真パネル 古今対照長崎市案内図	昭和9年(1934)	長崎歴史文化博物館	県書 へ3 10
86	写真パネル 旧アメリカ領事館のカブキ門	昭和31年(1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-6
87	写真パネル 旧イギリス領事館裏の煉瓦造り	昭和31年(1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-7
88	写真パネル 露国領事館職員写真		長崎歴史文化博物館	市博 D151
89	写真パネル 絵葉書・長崎港ニ於ケル汽船石炭積込の景		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)669・670・675・676
90	写真パネル 絵葉書・長崎税関新築庁舎平面図		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)380-3
91	写真パネル 新庁舎全景 長崎税関		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)1351
92	旧長崎税関所瓦	明治6年(1873)	長崎歴史文化博物館	県美博 Fイ0022
93	写真パネル 長崎税関所属火薬庫写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 75
94	写真パネル 長崎税関大波止場写真		長崎歴史文化博物館	県書 18 264 16
95	写真パネル 印鑑簿 長崎県	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	県書 13 85-1
96	写真パネル 阿片吸飲禁止の達	明治元年(1868)	長崎歴史文化博物館	県書 14 414 68
東山手・南山手の暮らし				
97	写真パネル 外国人居留地図(吉田家文書@83)	慶応元年(1865)頃	長崎歴史文化博物館	県書 3 792
98	写真パネル グラバー商会耕作良種奇雀糞	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	市博 貿易20
99	古田商店御手引ラムネ瓶		長崎市	
100	BANZAI清涼飲料水のラムネ瓶		長崎市	
101	石炭掴み(マントルピース用)		長崎市	
102	衝立(マントルピース用)		長崎市	
103	百科事典棚		長崎市	
104	煙草ケース		長崎市	
105	傘立て帽子掛け		長崎市	

106	R・N・ウォーカー商会看板		長崎市	
107	二段小物入れ		長崎市	
108	鹿のはく製		長崎市	
109	鏡付タンス		長崎市	
110	ティーテーブル		長崎市	
111	鏡台付飾り棚		長崎市	
112	書斎机		長崎市	
113	飾り棚		長崎市	
114	鏡台		長崎市	
香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎				
115	香港上海銀行長崎支店(模型)		長崎市	
116	銀行の営業室(ジオラマ)		長崎市	
117	香港上海銀行発行の紙幣		長崎市	
118	香港上海銀行発行の貨幣		長崎市	
119	秤量 馬蹄銀		長崎市	
120	香港上海銀行印・呉支店(複製)		長崎市	
121	香港上海銀行ヘッド付便箋に書かれた書類	明治27年(1894)	長崎市	
122	ディレクターリー & クロニクル		長崎市	

1 調査研究

長崎学の継承とさらなる発展のために、長崎県内の中核博物館として、県内外および国内外の研究者、関係機関と連携して以下のような調査研究を行った。

(1) 長崎学に関する調査研究

①長崎の美術工芸に関する研究

○展示

- ・特集展示「春うらら－美術の中の春－」(3月20日(水)～5月19日(日))に関わる調査(担当：長岡枝里)
- ・特集展示「逸雲と乾堂」(11月20日(水)～1月19日(日))に関わる調査(担当：長岡枝里)

○講座

【収蔵品展 学芸員のイチ推し！関連講座】

- ・長崎学講座スタンダード「祝・重要文化財指定 熊斐筆「鯉魚跳龍門図」と長崎の美術」(10月22日(火・祝))長岡枝里
- ・長崎学講座スタンダード「長崎における沈南蘋の足跡」(10月27日(日))成澤勝嗣氏(早稲田大学教授)※台風のため10月13日(日)から変更
- ・長崎学講座エキスパート「熊斐筆「鯉魚跳龍門図」にみる熊斐の画業」(11月3日(日))長岡枝里

○作品調査

- ・長崎派を中心とした絵画作品調査

i) 場 所：個人宅

実施日：6月15日(土)・16日(日)

調査資料：木下逸雲関係資料

調査者：長岡枝里

内 容：個人が所蔵する木下逸雲関係資料について調査前の資料整理を行った。

ii) 場 所：料亭青柳

実施日：6月16日(日)

調査資料：身代わり天神縁起ほか

調査者：錦織亮介氏(北九州市立大学名誉教授)、橋富博喜氏、小林知美氏(筑紫女学園大学)、井形栄子氏、長岡枝里

内 容：長崎・丸山にある身代わり天神の縁起と斎藤秋圃が描いたその写しを調査した。

iii) 場 所：個人宅

実施日：7月31日(水)～8月2日(金)

調査資料：長崎派を中心とした絵画資料

調査者：長岡枝里

内 容：若芝や長崎派の作品を調査した。

iv) 場 所：九州国立博物館

実施日：11月15日(金)

調査資料：沈南蘋作品

調査者：長岡枝里

内 容：同館が所蔵する沈南蘋の作品を調査した。

v) 場 所：逸翁美術館

実施日：2月7日(金)

調査資料：南蛮渡来風俗図屏風、南蛮漆器

調査者：矢田純子、長岡枝里

内 容：同館が所蔵する南蛮文化に関連する資料を調査した。

②日中交流史に関する研究

○展示

- ・特集展示「渡来黄檗僧の書画」(5月22日(水)～7月15日(月・祝))に関する調査

○講座・研究紀要

- ・長崎学講座スタンダード「来舶清人研究のフロンティア 新・長崎学への挑戦」(7月7日(日)唐権氏(華東師範大学外語学院 副教授)
- ・研究紀要「長崎皓台寺所蔵 中国曹洞僧の肖像画－鼓山永覚玄賢像と為霖道霈像－」錦織亮介氏(北九州市立大学名誉教授)

○資料調査

- ・黄檗関係資料調査

i) 場 所：皓臺寺

実施日：5月16日(木)

調査資料：頂相4点

調査者：錦織亮介氏(北九州市立大学名誉教授)、長岡枝里

内 容：皓臺寺が所蔵する頂相のうち、黄檗頂相からの影響が強い資料を調査した。

ii) 場 所：王龍寺

実施日：7月30日(火)

調査資料：黄檗関係資料2点

調査者：錦織亮介氏(北九州市立大学名誉教授)、長岡枝里

内 容：奈良県の黄檗宗寺院である王龍寺にて上野若元筆《逸然禅師画像》等を調査した。

iii) 場 所：柳川古文書館

実施日：10月25日(金)

調査資料：黄檗関係書簡資料ほか

調査者：長岡枝里

内容：逸然性融や朱舜水関係の書簡を調査した。

iv) 場所：九州国立博物館

実施日：11月13日(水)

調査資料：黄檗関係絵画資料4点

調査者：長岡枝里

内容：同館所蔵の黄檗絵画および千眼寺寄託資料を調査した。

v) 場所：萬福寺

実施日：1月11日(土)・12日(日)

調査資料：黄檗関係資料

調査者：長岡枝里

内容：隠元禅師所用の資料ほか、黄檗関係資料を調査した。

vi) 場所：神戸市立博物館

実施日：1月30日(木)

調査資料：黄檗関係資料

調査者：長岡枝里

内容：同館が所蔵する黄檗絵画を調査した。

vii) 場所：多福寺

実施日：2月10日(月)

調査資料：道者超元関係資料ほか

調査者：錦織亮介氏(北九州市立大学名誉教授)、長岡枝里

内容：大分県臼杵にある臨濟宗寺院である多福寺にて道者超元の関係資料を調査した。

viii) 場所：聖福寺

実施日：3月12日(木)・13日(金)

調査資料：黄檗関係資料

調査者：錦織亮介氏(北九州市立大学名誉教授)、楠井隆志氏(九州国立博物館)、落合晴彦氏(同)、李点々氏(同)、長岡枝里

内容：長崎の唐寺である聖福寺所蔵品の悉皆調査を行った。

③日蘭交流に関する研究

○講座

- ・伊能図科研・長崎学連携講座「伊能日本図からシーボルト日本図へドイツとオランダの newly 資料から」(5月12日(日))青山宏夫氏(国立歴史民俗博物館教授)
- ・長崎学講座スタンダード「オランダ人と抜荷」(2月23日(日・祝))鈴木康子氏(花園大学教授)

④近世長崎に関する研究

○展示

- ・企画展「収蔵品展 学芸員のイチ推し！」(9月21日(土)～11月17日(日))に関する調査(担当：齋

藤義朗氏(長崎県文化振興課)・富川敦子・久保憲司・矢田純子・大塚俊司・長岡枝里)

・特集展示「季節づくしー正月・節分・桃の節句ー」(1月22日(水)～3月15日(日))に関する調査(担当：矢田純子・長岡枝里)

○講座・研究紀要

- ・長崎学講座エキスパート「近世長崎の打ちこわし」(6月8日(土))矢田純子
- ・長崎学講座エキスパート「長崎町年寄の世界～文化5年「諸用日記」から～」(8月10日(土))深瀬公一郎氏(法政大学沖縄文化研究所)、矢田純子
- ・長崎学講座スタンダード「長崎市中の支配と長崎町年寄」(9月8日(日))矢田純子
- ・研究紀要「ロシア船対策における海防問題と長崎地役人」深瀬公一郎氏(法政大学沖縄文化研究所)
- ・研究紀要「(史料翻刻)文化五辰年 諸用日記」岡本健一郎氏(京都鉄道博物館学芸員)、深瀬公一郎氏(法政大学沖縄文化研究所)、矢田純子

○資料調査

- ・長崎惣町絵図に関する研究
場所：香川大学図書館
実施日：11月25日(月)
調査者：矢田純子
調査資料：神原文庫「長崎市中地割繪圖」
内容：当館収蔵の長崎惣町絵図(2点)との記載事項、素材などの比較のため、絵図原本を閲覧した。
- ・長崎奉行所立山役所跡出土品の調査
場所：長崎県埋蔵文化財センター
調査者：大塚俊司・矢田純子
実施日：1月30日(木)
調査資料：長崎奉行所立山役所跡出土品
内容：特集展示・長崎奉行所展に向けて、長崎奉行所立山役所跡で発掘された出土品を調査した。

⑤長崎の幕末・近代に関する研究

○講座・研究紀要

- ・長崎学講座スタンダード「在長崎清国領事館について」(1月12日(日))王宝平氏(二松學舎大学客員教授)
- ・研究紀要「松浦詮のみた洋学と「開化」ー楠本瑞山宛書翰からー」吉村雅美氏(日本女子大学准教授)

○資料調査

- ・長崎町年寄及び長崎ゆかりの古写真に関する研究
場所：板橋区立郷土資料館
実施日：2月20日(木)
調査者：矢田純子
調査資料：久松家関係写真資料ほか
内容：長崎町年寄久松家に関する資料のうち、古写真を中心に調査した。

⑥その他

○資料調査

・「博覧会の世紀」展(令和2年7月～8月開催予定)に関わる調査

調査者：竹内有理(i)～xiii)共通)

- i) 場所：大阪市立住まいのミュージアム、愛知県高浜市内
実施日：6月7日(金)～9日(日)
内容：「造り物」に関する調査と出品交渉、菊人形に関する調査を行った。
- ii) 場所：川島織物文化館、太陽工業(株)、日本万国博覧会記念公園事務所、乃村工藝社大阪事務所
実施日：7月25日(木)～27日(土)
内容：明治期の博覧会資料の調査と出品交渉、大阪万博関連資料の調査と出品交渉、乃村工藝社の博覧会資料の調査を行った。
- iii) 場所：乃村工藝社大阪事務所、大阪市立住まいのミュージアム、日本万国博覧会記念公園事務所
実施日：8月28日(水)～30日(金)
内容：「造り物」に関する調査、大阪万博関連資料の調査、乃村工藝社の博覧会資料の調査を行った。
- iv) 場所：久米美術館、タイムドーム明石、大阪府立大学、乃村工藝社
実施日：9月26日(木)～28日(土)
内容：久米邦武に関する調査と出品交渉、「幻の万国博覧会」に関する調査、乃村工藝社の博覧会資料の調査を行った。
- v) 場所：多摩六都科学館、乃村工藝社東京本社
実施日：10月5日(土)～7日(月)
内容：大阪万博関連資料の調査、乃村工藝社の博覧会資料(段返し模型)の調査を行った。
- vi) 場所：乃村工藝社大阪事務所、国立劇場
実施日：10月24日(木)～26日(土)
内容：乃村工藝社の博覧会資料と菊人形制作に関わる調査を行った。

- vii) 場所：神奈川県立歴史博物館、横浜美術館、二本松
実施日：11月15日(金)～17日(日)
内容：明治の博覧会に関する資料の調査と菊人形制作に関わる調査を行った。
- viii) 場所：京都工芸繊維大学美術工芸資料館、川島織物文化館、尼崎市立文化財収蔵庫、乃村工藝社大阪事務所
実施日：11月25日(月)～28日(木)
内容：明治・大正・昭和の博覧会に関する資料の調査と出品交渉を行った。
- ix) 場所：株式会社香蘭社
実施日：12月9日(月)、1月31日(金)
内容：明治期の博覧会に関する資料の調査と出品交渉を行った。
- x) 場所：久米美術館、早稲田大学演劇博物館、名古屋市役所
実施日：12月13日(金)～16日(月)
内容：博覧会と見世物、金鯪模型に関する調査と出品交渉を行った。
- xi) 場所：乃村工藝社大阪事務所、高島屋史料館、尼崎市文化財収蔵庫
実施日：1月16日(木)～20日(月)
内容：博覧会に関する調査を行った。
- xii) 場所：川島織物文化館、乃村工藝社、高島屋史料館TOKYO、神奈川県立歴史博物館
実施日：2月19日(水)～26日(水)
内容：明治期の博覧会と大阪万博に関する調査を行った。
- xiii) 場所：乃村工藝社大阪事務所
実施日：3月11日(水)・12日(木)
内容：博覧会資料に関する調査を行った。

(2) 博物館教育に関する調査研究

- 博物館における学習の効果や教育プログラムの内容・方法について調査研究を行った。
- ・県内小中高特別支援学校教員との共同研究(パートナーズプログラム)の開催
 - ・パートナーズ教員との勉強会(史跡めぐり)の開催

2 調査研究活動

1) 個別調査・研究

長崎学については近世の長崎を中心に、調査・研究を行った。

2) 調査・研究成果の公表

『研究紀要』第14号

3) 館外活動

竹内有理

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館教育論」
- ・「改めて指定管理者制度を考える－長崎歴史文化博物館の14年を振り返って－」法政大学ミュージアムネットワーク研究会(令和2年2月21日(金)、法政大学)

○研修参加

- ・九州博物館協議会主催「九州博物館協議会研究大会」・長崎県博物館協会主催「長崎県博物館協会研究大会」(長崎歴史文化博物館)5月16日(木)・17日(金)
- ・文化庁主催「公開承認施設担当者会議・国宝重文防災防犯対策研修会」(文部科学省)6月20日(木)・21日(金)
- ・全日本博物館学会主催「全日本博物館学会 第46回研究大会」(新潟県立歴史博物館)6月22日(土)・23日(日)
- ・ICOM(国際博物館会議)主催「第25回ICOM(国際博物館会議)京都大会」(国立京都国際会館)9月1日(日)～5日(木)
- ・共同研究会「万国博覧会と人間の歴史」(代表:佐野真由子京都大学教授)(国際文化会館)12月15日(日)

○学会参加

- ・日本ミュージアム・マネージメント学会主催「日本ミュージアム・マネージメント学会第24回大会」(長崎歴史文化博物館)5月31日(金)・6月1日(土)

久保憲司

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館資料保存論」

○研修参加

- ・公益財団法人文化財虫菌害研究所主催「第39回文化財防虫防菌処理実務者講習会」(日本教育会館)10月10日(木)・11日(金)
- ・東京文化財研究所主催「保存環境に関する研究会－保存環境調査研究、この30年－」(東京文化財研究所)2月3日(月)

○学会参加

- ・日本文化財科学会主催「日本文化財科学会第36回大会」(東京藝術大学)6月1日(土)・2日(日)
- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第41回大会」(帝京大学八王子キャンパス)6月22日(土)・23日(日)

越中勇

○委員

- ・長崎市歴史民俗資料館運営委員
- ・大村市文化財審議会委員

矢田純子

○講師

- ・長崎大学非常勤講師「長崎地域学」

○研修参加

- ・公益財団法人文化財虫菌害研究所主催「第41回文化財の虫菌害・保存対策研修会」(国立オリンピック記念青少年総合センター)7月3日(水)～5日(金)
- ・九州国立博物館主催「令和元年度IPMセミナー」(九州国立博物館)10月23日(水)

大塚俊司

○学会参加

- ・九州史学研究会主催「2019年度九州史学研究会大会・総会」(九州大学箱崎地区)10月19日(土)・20日(日)

○資料調査参加

- ・長崎県文化観光国際部世界遺産課主催「長崎かくれキリシタン信仰用具民俗文化財調査」(五島市、堂崎天主堂キリシタン資料館)2月25日(火)～27日(木)、3月31日(火)

長岡枝里

○執筆

- ・Wien Welt Museum “Japan in the Meiji era The collection Heinrich von Siebold”(ウィーン世界博物館「明治時代の日本 ハイナリッヒ・フォン・シーボルトコレクション」)作品解説(※展覧会及び関連シンポジウムは新型コロナウイルス感染症流行拡大のため延期)

○外部研究

- ・人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト「ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用－日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築－」外部研究協力者

○シンポジウム参加

- ・美術史学会西支部大会「往還する東アジアの花鳥画」(泉屋博古館 講堂)11月2日(土)

富川敦子

○学会参加

- ・日本文化財科学会主催「日本文化財科学会第36回大会」(東京藝術大学)6月1日(土)・2日(日)
- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第41回大会」(帝京大学八王子キャンパス)6月22日(土)・23日(日)

3 資料修理修復事業

○美術工芸資料

本年度に修復などを行った美術工芸資料は6件（24点）。大型資料については複数年計画で修復を実施した。

令和元年（2019）の修復作品

No	所有者	番号	作品名	員数	単位	作者	時代	材質	現状	修復仕様	請負業者
1	長崎県	Dイ1,10,11,16,18,19,20,23	刀	8	点				定期的な手入れが必要	手入れ（3ヶ月ごと）	今川泰靖
2	長崎市	刀剣1～10	刀剣	10	点				定期的な手入れが必要	手入れ（3ヶ月ごと）	今川泰靖
3	長崎市	画像（黄檗）10	木庵禅師画像	1	幅	喜多長兵衛画・木庵自題	江戸前期	紙本 着色	本紙全体に著しく横折れが生じ、ホコリが付着している。黄色シミ、絵具の剥落が発生している。	膠水溶液にて剥落止めを行い、本紙を間接洗浄する。本紙表面保護のため、布海苔で表打ちを行う。肌裏打ち、増裏打ち、総裏打ちを行う。三段表具とし、保存箱は太巻き仕様のため新調。	宇佐美修徳堂
4	長崎県	県書3 163-2	唐人屋鋪景	1	幅	豊嶋屋版	江戸時代	紙本 木版	本紙全体が大破している。著しく横折れが生じ、ホコリが付着している。黄色シミ、虫損が発生している。	膠水溶液にて剥落止めを行い、本紙を間接洗浄する。本紙表面保護のため、布海苔で表打ちを行う。欠損箇所には似寄の色調の和紙にて補充。折れには折り伏せを施す。肌裏打ち、増裏打ち、総裏打ちを行う。軸装からマット装へ変更。	宇佐美修徳堂
5	長崎市	画像（長崎）37	開祖林公琰一官画像	1	幅	画家不詳	江戸前期	絹本 着色	本紙全体に著しく横折れが生じ、絹に欠損がある。経年劣化のため褐色化しており、カビ痕が確認できる。修理痕、補彩痕がある。	間接洗浄を行い、本紙表面の保護のために布海苔で表打ちする。絵絹欠損箇所には周囲の色調に合わせて補彩を施す。折れには折り伏せを施す。本紙を薄美濃紙で裏打ちし、さらに増裏打ちを行う。袋表具とし、保存箱は太巻き仕様のため新調。	宇佐美修徳堂
6	長崎市	画像（長崎）5	見龍上人画像（中峰明本像）	1	幅	上野若元画・見龍上人賛	江戸中期	紙本 着色	本紙全体に著しく横折れが生じ、ホコリが付着している。黄色シミ、絵具の剥落が発生している。修理痕あり。	膠水溶液にて剥落止めを行い、本紙を間接洗浄する。本紙表面保護のため、布海苔で表打ちを行う。肌裏打ち、増裏打ち、総裏打ちを行う。袋表具とし、保存箱は太巻き仕様のため新調。	宇佐美修徳堂
7	長崎市	画像（長崎）50	呉家先祖画像	1	幅	喜多元規筆、千呆賛	江戸時代	絹本 着色	本紙に著しく横折れ、虫損、擦れが生じている。本紙全体にホコリ、白カビ痕が付着。修理痕あり。黄色シミ、絵具の剥落が発生している。経年劣化により褐色化している。保存箱なし。右軸首欠落。	膠水溶液にて剥落止めを行い、本紙を間接洗浄する。本紙表面保護のため、布海苔で表打ちを行う。折れには折り伏せを施す。紺色の彩色されている繕い絹は再利用する。肌裏打ち、増裏打ち、総裏打ちを行う。三段表具とし、保存箱は太巻き仕様のため新調。	宇佐美修徳堂
8	長崎市	船舶13	清水寺末次船絵馬下絵（2年計画のうち1年目）	1	舗		江戸時代	紙本 淡彩	保存のため折りたたんでいた折り目から損傷が発生。本紙表面にはホコリが付着し、虫損・シミ・欠損箇所を確認。	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙の関節洗浄をする。各本紙の継ぎ直しを行い、虫損箇所には似寄の和紙で補修する。本紙周囲に楮紙で「手紙」を付ける。肌裏、増裏を行う。※修理後の輸送は要検討（見積額には輸送費は含まず）紙管に巻き、中性紙製保存箱に収納。	宇佐美修徳堂

○古文書資料

令和元年度に修復した古文書資料は44点（長崎県所蔵資料26点、長崎市所蔵資料18点）。

修理は劣化がひどいものについては裏打ち、軽微なものは部分修理を実施し、できるだけ資料の原型維持に努めた。

令和元年度古文書修復実績

長崎県所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	第二課事務簿 地籍ノ部 明治三十一年自一月至二月	長崎県	県書 13 115 1	606	絵図が折り込まれているが虫喰い、継ぎ目の糊浮き
2	米屋浅右エ門銀根証文 安永九年	長崎県	県書 ト14 679	1	水濡れにより紙質劣化、変色
3	新古今和歌集 巻一	長崎県	県書 ミ12 61 1	39	虫喰い甚大、汚れのため灰汁による洗浄後裏打ち処置
4	新古今和歌集 巻二	長崎県	県書 ミ12 61 2	29	虫喰い甚大、汚れのため灰汁による洗浄後裏打ち処置
5	新古今和歌集 巻三	長崎県	県書 ミ12 61 3	29	虫喰い甚大、汚れのため灰汁による洗浄後裏打ち処置
6	新古今和歌集 巻四	長崎県	県書 ミ12 61 4	38	虫喰い甚大、汚れのため灰汁による洗浄後裏打ち処置
7	鉄玉之法 薬師寺文書	長崎県	県書 16 173	9	虫喰い穴が多く裏打ち処置
8	陣形図	長崎県	県書 ア3 45	1	虫喰いの為裏打ち処置
9	長崎覚書 寛政八年	長崎県	県書 14 3951	25	虫喰いの為裏打ち処置
10	諸国俵物壱ヶ年 請負高	長崎県	県書 ヘ17 156	50	酸性紙表紙の破損、部分修理
11	惣町乙名組頭筆者日行使無役之者分限帳	長崎県	県書 14 270-3	22	化学糊を剥がして再修理
12	出島図 写	長崎県	県書 ミ3-3	1	中性紙保存袋に封入
13	御書付読聞せ印形帳	長崎県	県書 ト14 5 1	19	濡れた形跡あり、劣化、汚損のため裏打ち処置
14	長崎諸官公衝及付近之図	長崎県	県書 3 36-2	1帖	折り本で折り目の離れ箇所には糊をさす
15	宗門御改絵踏せ帳 今福村 安政三年	長崎県	県書 ミ11 7	69	折れ、汚れ、付箋糊浮きには糊をさした
16	土左日記抄 上	長崎県	県書 ミ12 62 1	46	虫喰いがいちじるしく、汚損のため裏打ち処置
17	土左日記抄 下	長崎県	県書 ミ12 62 2	41	虫喰いがいちじるしく、汚損のため裏打ち処置
18	枕草紙春曙抄 一	長崎県	県書 ミ12 63 1	28	虫喰いと汚れ少々、部分修理をした
19	枕草紙春曙抄 二	長崎県	県書 ミ12 63 2	30	虫喰いと汚れ少々、部分修理をした
20	家督相続願書 (様式)	長崎県	県書 14 2429	5	紙の劣化、ヤケ、煤けている。灰汁で洗浄後裏打ち処置
21	名家紋章 古賀十二郎手控	長崎県	県書 シ18 40	129	水濡れによるシミ、酸性紙表紙の破損。新表紙の作成
22	第二課事務簿元居留地ノ部 明治自29年至34年拾遺	長崎県	県書 14 572 3	212	表紙を作成後、本紙の部分修理をして元の綴じ穴に綴じた
23	長官上京二付要用書類 明治16年11月ヨリ12月至る	長崎県	県書 14 572 1	228	表紙を作成後、本紙の部分修理をして元の綴じ穴に綴じた
24	枕草紙春曙抄 三	長崎県	県書 ミ12 63 3	31	虫喰いと汚れ少々、部分修理をした
25	枕草紙春曙抄 四	長崎県	県書 ミ12 63 4	27	虫喰いと汚れ少々、部分修理をした
26	枕草紙春曙抄 五	長崎県	県書 ミ12 63 5	30	虫喰いと汚れ少々、部分修理をした

長崎県所蔵資料修理 計26点

長崎市所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備 考
1	月離曆指解義 二	長崎市	市博 峰440 50 2 2	37	虫喰い穴は食い裂き紙で繕い修理
2	科学関係文書 一	長崎市	市博 400-2-2	6	本紙の虫喰いは裏打ち処置。表紙と綴じ紐は元のまま
3	軍艦圖解考例	長崎市	市博 560 3	43	虫喰い甚大で、朱書きが多い。綴じにかかる丁は撮影
4	長崎市制六十五年史編纂史料【上長崎村会関係史料】	長崎市	市学 43	860	表紙、本誌共に酸性劣化、大きさがまちまちの資料が綴じてある
5	長崎市広報綴 昭和19年 秘書課	長崎市	市学 45-1	123	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、部分修理
6	昭和24年長崎市財産表(昭和24年11月末現在)	長崎市	市学 45-2	18	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、部分修理
7	昭和25年長崎市財産表(昭和25年11月末現在)	長崎市	市学 45-3	13	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ち処置
8	昭和23年長崎市財産表(昭和23年11月末現在)	長崎市	市学 45-4	14	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、部分修理
9	昭和26年長崎市財産表(昭和26年11月末現在)	長崎市	市学 45-5	16	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、部分修理
10	国民精神総動員運動の経過(昭和12年～13年の事々)	長崎市	市学 47-1	332	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理
11	国民精神総動員指導者協議会要綱	長崎市	市学 47-2	13	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理
12	国民精神総動員中央連盟声明書	長崎市	市学 47-3	25	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理
13	長崎県国民精神総動員綱要 長崎市岩川町2丁目	長崎市	市学 47-4	8	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理
14	支那事変記念集 第一輯 伊良林尋常小学校	長崎市	市学 47-5	47	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理
15	国民精神総動員特輯号 週報第四十八号	長崎市	市学 47-6	30	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理
16	国民精神総動員長崎地方実行委員会知事挨拶	長崎市	市学 47-7	4	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理
17	国民精神総動員長崎市実行委員会名簿	長崎市	市学 47-8	9	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理
18	銅使用制限規則 商工省	長崎市	市学 47-9	1	酸性紙の酸性劣化のため灰汁に浸漬後、裏打ちと部分修理

長崎市所蔵資料修理 18点

4 資料の管理

1) 収蔵資料

収集に関する県の基本方針

- (1) 海外交流史に関する資料
- (2) 近世長崎の美術資料、工芸資料
- (3) 長崎奉行所に関する資料
- (4) 長崎文化に関する資料
(「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」より)

収集に関する市の基本方針

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料
(「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」より)

収蔵資料点数 約81,000点

長崎県所有の資料 約48,000点

長崎市所有の資料 約33,000点

指定文化財

○国指定重要文化財

- 安政二年「日蘭条約書」
- 紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風
- 長崎奉行所関係資料 1,242点
- 絹本著色鯉魚跳龍門図

○長崎県指定文化財

- 刀・対州住長幸
- 刀・肥前国忠吉
- 青方文書
- 永島キク刀自絵像

○国認定旧重要美術品

- 紙本著色瀉血手術図
- 紙本著色南蛮人来朝図之屏風
- 紙本著色唐蘭館の図 2巻

日本化学遺産(公益社団法人日本化学会認定)

上野彦馬使用写真機

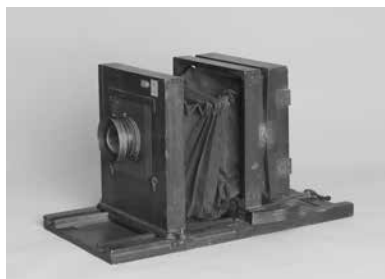
2) 資料及び画像の貸出管理

○画像貸出件数 総数532件(43.3件/月)

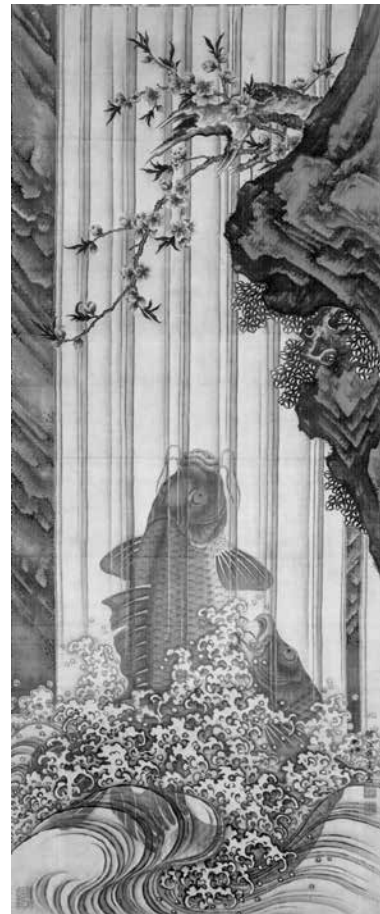
博物館関係機関	37
行政機関	65
マスコミ	163
出版関係	14
教育関係	131
その他	122
合計	532



▲紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風



▲上野彦馬使用写真機



▲絹本著色鯉魚跳龍門図

○資料貸出件数 11件 (64点)

No	展覧会名	会期	館名	貸出期間	資料名	資料番号
1	平成31年度特別展「自然に挑む 江戸の超(スーパー)グラフィックー高松平家博物図譜」	平成31年4月27日～令和元年5月26日	香川県立ミュージアム	平成31年4月11日～令和元年5月31日	1 柳二鶏	県美博 A1イ0042
2	赤間関市誕生130年記念特別展示「下関の鉄道物語」	令和元年7月20日～9月23日	下関市立歴史博物館	令和元年7月9日～9月27日	2 プチャーチン像	県美博 A3ハ0057
					3 亜墨利加国蒸気車往来	県美博 A3ロ0162
					4 鉄道独案内	県美博 A3ロ0216
					5 横浜鉄道館蒸気車之図	県美博 A3ロ0286
					6 東京名所之内新橋ステーション蒸気車鉄道図	県美博 A3ロ0288
					7 東海名所改正道中記蒸気の待合神奈川程ヶ谷迄一り九丁	県美博 A3ロ0294
					8 新橋鉄道蒸気車之図	県美博 A3ロ0325
					9 東京高輪品川口蒸気車往来之図	県美博 A3ロ0356
					3	九州国立博物館文化交流展「海の道、アジアの路」
4	令和元年度特別展「来豊者ー彼らが見たおおいたー」	令和元年9月27日～11月10日	大分県立歴史博物館	令和元年9月20日～11月27日	11 大友興廃記第11巻、第12巻	県書 13 798 2
					12 南蛮人交易図	県美博 A1イ0151
					13 万国人物図(世界人形図)	県美博 A3ハ0014
					14 諸国俵物一ヶ年請負高	県書 へ17 156
					15 長崎俵物方廻浦留記 嘉永元年申11月	県書 へ17 8
5	特別展「交流の軌跡ー初期洋風画から輸出漆器まで」	令和元年10月12日～12月8日	中之島香雪美術館	令和元年9月26日～12月20日	16 泰西王侯図屏風	県美博 A2ハ0051
					17 鷹匠図	県美博 A2ハ0085
					18 鷹匠図	県美博 A2ハ0086
					19 長崎風物図箱	県美博 Dホ0059
					20 西洋港図風炉先屏風	県美博 Dホ0060
					21 ライティングボックス	県美博 Dホ0062
					22 ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク A	県美博 Dホ0064-1
					23 ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク B	県美博 Dホ0064-2
					24 ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク 元版画a	県美博 Dホ0064-3
					25 ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク 元版画b	県美博 Dホ0064-4
					26 ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク 元版画c	県美博 Dホ0064-5
27 ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク 元版画d	県美博 Dホ0064-6					

5	特別展「交流の軌跡－初期洋風画から輸出漆器まで」	令和元年10月12日～12月8日	中之島香雪美術館	令和元年9月26日～12月20日	28	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラークC	県美博 Dホ0069-1
					29	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラークD	県美博 Dホ0069-2
6	シーボルト記念館第32回特別展「病をふせぐーシーボルトと種痘ー」	令和元年10月4日～11月10日	シーボルト記念館	令和元年10月1日～11月12日	30	楢林氏之伝	県書 13 137-1
					31	書式雑記	県書 13 52-2
					32	種痘記念碑建設趣意書 明治17年	県書 15 24
					33	牛痘小考 嘉永2年序	県書 へ15 53
7	長崎県美術館コレクション展「長崎ゆかりの美術－工芸」	令和元年10月18日～令和2年1月5日	長崎県美術館	令和元年10月17日～令和2年1月6日	34	絵手本（明治35年代磁器意匠伝習時代）	県美博 Fロ0023
8	壱岐市立一支国博物館第48回特別企画展「やきもの美展～ひらどやき～」	令和元年11月29日～令和2年1月19日	壱岐市立一支国博物館	令和元年10月17日～令和2年1月23日	35	染付広口亀耳瓶	県美博 Dハa0009
					36	染付唐草文広口瓶	県美博 Dハa0012
					37	染付山水大鉢	県美博 Dハa0015
					38	染付親子獅子置物	県美博 Dハa0040
					39	白磁円硯	県美博 Dハa0126
					40	染付山水図盃台	県美博 Dハa0127
					41	染付山水図水指	県美博 Dハa0146
					42	染付松菊文碗	県美博 Dハa0358
					43	染付鳥菊文碗	県美博 Dハa0359
					44	白磁犬置物	県美博 Dハa0527
					45	色絵牡丹鳳凰文卵殻手碗皿	県美博 Dハa0943
					46	白磁蛤形根付（見虫細工）	県美博 Dハa0998
					47	平戸焼唐子狗形水注	市博 陶（長崎）51
					48	平戸焼根付（唐子形）	市博 陶（長崎）55
					49	平戸焼根付（茄子形）	市博 陶（長崎）56
					50	平戸焼根付（法螺貝形）	市博 陶（長崎）57
51	平戸焼根付（蛤形）	市博 陶（長崎）58					
52	平戸焼根付（天狗形）	市博 陶（長崎）59					
53	平戸焼置物	市博 陶（長崎）61					
9	企画展「出島ターフル料理」	令和元年11月22日～令和2年1月13日	長崎市出島復元整備室	令和元年11月20日～令和2年1月16日	54	盤水夜話 蘭説弁惑／上	県書 15 126
10	昭和館巡回特別企画展「戦中・戦後のくらし 長崎展」	令和元年11月30日～12月15日	昭和館 会場：長崎歴史文化博物館 3階企画展示室	令和元年11月28日～12月16日	55	駅前町唐人船写真	市博 G65
					56	駅前町唐人船船頭衣装	市博 くんち56
					57	駅前町唐人船唐楽衣装	市博 くんち57
					58	くんちポスター 10	くんちポスター 10
					59	くんちポスター 5	くんちポスター 5
					60	くんちポスター 8	くんちポスター 8
11	世界遺産登録記念展示	令和2年1月20日	長崎県文化観光国際部世界遺産課 会場：パリ	令和元年12月23日～令和2年2月13日	61	マリア観音（模造品）	県美博 Fイ0001

11	世界遺産登録記念展示	令和2年1月20日	長崎県文化観光 国際部世界遺産 課 会場：パリ	令和元年12月23日～ 令和2年2月13日	62	マリア観音 (模造品)	県美博 Fイ0002
					63	お掛け絵	複製
					64	紙製口ザリオ	複製

3) 新収蔵資料

長崎県収集資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	歴史資料	中村質氏収集資料 (18点)		江戸時代～明治時代	寄贈資料
2	歴史資料	スミス&ウェッソン拳銃		1865～68年	寄贈資料
3	工芸 (刀剣)	刀	名 兼元	江戸時代	寄贈資料
4	絵画	四季之竹林之図 (4幅)	木下逸雲	嘉永3年 (1850)	寄贈資料
5	絵画	眺蝶美人図屏風	片山貫道	江戸～明治時代	寄贈資料
6	絵画	東濱町くんち絵巻	阪東宗治良	明治15年 (1882) 頃	寄贈資料
7	書跡	書額「翫賞確箴」	劉宣義	江戸時代前期	寄贈資料

長崎市収集資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	郷土資料 (古文書など)	樋口家文庫 (1,467点)		江戸時代	寄贈資料
2	郷土資料 (古文書など)	池島邨泉関係史料 (74点)		明治・大正時代	寄贈資料

5 資料公開事業

収蔵資料 (文書・絵図や美術工芸資料など計105点) の高精細画像での撮影、ミュージアムネットワークシステムへの登録によるデータ更新を行った。

令和元年度 撮影資料リスト

No	資料番号	資料名	備考
1	県美博 A1イ0040	樹下双猿之図	
2	県美博 A1口0120-1	雪竹図	
3	県美博 A1口0120-2	墨梅図	
4	県美博 A1イ0181	仿沈銓花鳥図屏風	
5	県美博 A1イ0206	群鶴図屏風	平成30年度修復作品
6	県美博 A1イ0224	双鹿図	
7	県美博 A1イ0223	双鶴捧寿図	
8	県美博 Dホ0062	ライティングボックス	原画を含む
9	県美博 Fイ0021	交趾国鏡	
10	県美博 Fイ0244	東濱町くんち絵巻	
11	県美博 F口0055-01	朝鮮人行列	
12	市博 絵 (長崎) 9	崎陽十二景	
13	市博 絵 (黄檗) 12	人物図	平成30年度修復作品
14	市博 絵 (長崎) 218	菊花図	
15	市博 絵 (長崎) 260	明治天皇長崎港入港図	
16	市博 画像 (長崎) 1	吉雄耕牛画像	
17	市博 画像 (長崎) 24	婦人絵像	平成29年度修復資料
18	市博 版 (ヨーロッパ) 1	オランダ銅版画貼雑図巻	
19	市博 漆 (日本) 31	青貝細工花鳥図五段重箱	
20	市博 金工 (日本) 67	唐金香炉 (逸然在銘)	
21	市博 工芸品 (資料) 1	塗物雛形控	
22	市博 工芸品 (資料) 4	青螺浮絵額襖状	
23	市博 工芸品 (資料) 7	青貝蒔繪雛形控	

24	市博 くんち1	銅座町総代ヨリ傘鉾寄贈礼状	
25~29	市博 くんち4-1~5	祭礼踊図 (5点)	
30	市博 くんち8	丸山町傘鉾図	
31	市博 くんち9	銀屋町傘鉾図	
32	市博 くんち10	寄合町傘鉾図	
33	市博 くんち11	麴屋町傘鉾図	
34~36	市博 くんち40-1~3	伊勢町くんち関係資料 (3点)	
37	市博 キリスト教19	キリシタン墓碑写	
38	市博 軍事17	コルス盃	
39	市博 軍事117	白忽加三種砲試放奉行検分図	
40	市博 絵93	弘化元年阿蘭陀使節立山役所に到るの図	
41	市博 貿易31	安南国渡航免許状	平成29年度修復資料
42~44	市博 貿易48-1~3	居留地地券税受取証 (3点)	
45	市博 芸能14	舞鶴座通券	
46	市博 絵馬117	絵馬・万屋町鯨引図	
47	市博 絵馬118	絵馬・丸山町傘鉾図	
48	市博 勲記1	勲五等雙光旭日章勲記	
49	市博 勲記2	勲三等瑞寶章勲記	
50	市博 勲記3	勲二等瑞寶章勲記	
51	M56-63	絵葉書・紀元二千六百年記念日本万国博覧会肇国記念館 祝東京朝日新聞創刊五十周年	
52	長崎市平成30年度 新収蔵	明治44年 長崎くんち奉納踊 (大薩摩) 写真	
53	長崎市平成30年度 新収蔵	大正15年 長崎くんち奉納踊 (大薩摩) 写真	
54~90	県書 B) 11 171-1-12~47、190	切支丹史料12~47、190 (37点)	
91	県書 3 3-1	世界地図 伝徳川家光枕屏風の写	
92	県書 3 5-1	彼杵郡伊王島、沖島図 文久2壬戌秋仕立	
93	県書 3 22-1	肥前全図 元禄14年辛巳歳7月	
94	県書 3 21-1	肥前一国絵図 正保4年丁亥	
95	県書 3 202-6	肥前国高来郡古賀村絵図	
96	県書 3 210-3	長崎港外警備之図	
97	県書 3K 929	中村質氏収集資料群 [長崎図]	
98	県書 3K 930	中村質氏収集資料群 肥前嶋原城郭図 [島原城図]	
99	県書 3K 931	中村質氏収集資料群 肥州嶋原春之城百姓一揆籠城寄口図 [原城図]	
100	県書 4 82-2	綿屋看板	
101	県書 17 76-1	長崎博覧会各館内区分之図	
102	県書 へ3 41	地球世界地図 亜細亞州あふりか州地図	
103	県書 テ3 52-1	創設当時ノ唐人屋敷図	
104	県書 テ19 44	先哲遺墨	
105	県書 テ19 45	先哲遺墨並史料	

6

長崎学・生涯学習支援事業

1 事業概要

本事業は、長崎県の歴史と文化について理解を深める長崎学とともに、県民・市民に生涯を通じて博物館を利用してもらうため、子どもから高齢者まで、成長段階に応じた様々な生涯学習プログラムを提供することを目的としている。

2 一般向け事業

○れきぶん長崎学講座スタンダード

長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果を広く公開し、郷土の歴史に対する県民・市民の関心と理解を深めること、生涯学習の促進及び長崎学の発展を主な目的とする講座を行った。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	6月16日(日) 14:00~15:30	1階ホール	豊臣秀吉の伴天連追放令	大塚俊司(当館研究員)	119名
2	7月7日(日) 14:00~15:30		来船清人研究のフロンティア 新・長崎学への挑戦	唐権氏(華東師範大学外語学院副教授)	79名
3	8月4日(日) 14:00~15:30		潜伏キリシタンに学ぶ	大橋幸康氏(早稲田大学教授)	92名
4	9月8日(日) 14:00~15:30		長崎市中の支配と長崎町年寄	矢田純子(当館研究員)	89名
5	9月28日(土) 14:00~15:30		長崎くんちにおける風流と踊町の役割	大田由紀氏(山鉾屋台研究会・長崎史談会)	87名
6	10月27日(日) 10:00~11:30		長崎における沈南蘋の足跡 ※台風のため10月13日(日)14:00~ から振替	成澤勝嗣氏(早稲田大学教授)	40名
7	10月22日(火・祝) 14:00~18:00		祝・重要文化財指定 熊斐筆《鯉魚跳 龍門図》と長崎の美術	長岡枝里(当館研究員)	56名
8	1月12日(日) 14:00~15:30		在長崎清国領事館について	王宝平氏(二松學舎大学客員教授)	49名
9	2月23日(日・祝) 14:00~15:30		オランダ人と抜荷	鈴木康子氏(花園大学教授)	91名
10	3月15日(日) 14:00~15:30		近世長崎の国際海事慣習	深瀬公一郎氏(法政大学沖縄文化研究所)	中止

○伊能図科研・長崎学連携講座

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月12日(日) 14:30~16:00	1階ホール	伊能日本図からシーボルト日本図へー ドイツとオランダの新旧資料からー	青山宏夫氏(国立歴史民俗博物館教授)	102名

○スタディーツアー

No	日時	会場	テーマ	引率	参加者
1	3月14日(土) 終日	大村市内	大村キリシタン史跡巡見コース	大石一久氏(元大浦天主堂キリシタン博物館 研究部長)・山口博文(当館研究グループリー ダー)・松岡めぐみ(当館研究員)	中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月の講座・スタディーツアーは中止

○長崎学講座エキスパート

当館研究員が中心となって、常設展示に関連した古文書等の原資料や収蔵資料を通して、長崎学講座をより専門的に掘り下げた講座を行った。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	6月8日(土) 10:30~12:00	1階講座室	近世長崎の打ちこわし	矢田純子(当館研究員)	25名
2	8月10日(土) 10:30~12:00		長崎町年寄の世界~文化5年「諸用日記」から~	深瀬公一郎氏(法政大学沖縄文化研究所)・ 矢田純子(当館研究員)	44名
3	11月3日(日・祝) 10:30~12:00		熊斐筆《鯉魚跳龍門図》にみる熊斐の画業	長岡枝里(当館研究員)	19名
4	12月7日(土) 10:30~12:00		戦国時代中期の有馬氏	大塚俊司(当館研究員)	35名

○れきぶん文化財セミナー

文化財に精通した館内外の専門家による博物館資料の保存修復等についての講座を実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	11月2日(土) 10:00~12:00	1階講座室	博物館事始め	竹内有理(当館教育グループリーダー)	8名
2	11月9日(土) 10:00~12:00		文化財の修復について -長崎歴史文化博物館の資料を中心に	宇佐美直治氏(宇佐美修徳堂)	25名
3	11月16日(土) 10:00~12:00		古文書の修復を体験してみよう!	富川敦子(当館研究員) 久保憲司(当館研究員)	17名

○これから始める古文書講座(初級)

歴史研究の基礎となる古文書に興味・関心を持ってもらうとともに、その解読方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	4月14日(日) 14:00~15:30	1階ホール	古文書史料を読み解く①[初級]	矢田純子(当館研究員)	25名
2	5月19日(日) 14:00~15:30		古文書史料を読み解く②[初級]	矢田純子(当館研究員)	65名
3	6月23日(日) 14:00~15:30		古文書史料を読み解く③[初級]	大塚俊司(当館研究員)	47名

○もっと読みたい古文書講座(中級)

古文書を詠んだ経験のある方を対象に、解説方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	8月25日(日) 14:00~16:00	1階講座室	古文書史料を読み解く①	矢田純子(当館研究員)	34名
2	9月29日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く②	矢田純子(当館研究員)	34名
3	10月27日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く③	矢田純子(当館研究員)	27名
4	12月1日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く④	矢田純子(当館研究員)	28名
5	1月19日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く⑤	大塚俊司(当館研究員)	25名
6	2月24日(月・振休) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く⑥	大塚俊司、矢田純子(当館研究員)	26名

○出張古文書講座

県北地域(佐世保)の在住者を対象とした古文書講座を実施した。(受講料:1,000円)

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月6日(土) ①10:30~12:30 ②13:30~15:30	アルカス SASEBO 中会議室A	出張古文書講座 (①初級 ②中級)	初級編:大塚俊司、 中級編:矢田純子(当館研究員)	42名

○世界遺産登録一周年記念講演会

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	9月23日(月・祝) 14:00~16:20	1階ホール	①世界遺産保護の課題：共通する問題と多様な現状②構成資産「野崎島の集落跡」をめぐる取組	日高健一郎氏（筑波大学名誉教授）、平田賢明氏（小値賀町教育委員会生涯学習班文化財係長（学芸員））	105名
2	10月14日(月・祝) 14:00~16:20		①「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の価値について②構成資産「天草の崎津集落」をめぐる取組	鈴木地平氏（文化庁文化財調査官）、中山圭氏（天草市文化課世界遺産・文化財係主任（学芸員））	135名
3	12月7日(土) 14:00~16:20		世界遺産とコミュニティー	西村幸夫氏（神戸芸術工科大学芸術工学研究機構長・教授）、日高健一郎氏（筑波大学名誉教授）	121名
4	1月23日(木) 14:45~16:05	長崎県立平戸高校	世界遺産から何を学ぶか	日高健一郎氏（筑波大学名誉教授）	96名

3 学校向け事業

○学校団体来館状況

		件数	人数
県内	小学校	103	3,678
	中学校	10	643
	高等学校	6	154
	特別支援学校	11	182
	学童保育	79	2,585
	幼稚園・保育園	8	216
	大学	11	372
	専門学校	1	15
	その他	12	626
県外	小学校	475	21,063
	中学校	280	6,962
	高等学校	149	3,411
	特別支援学校	11	131
	大学	7	151
	専門学校	1	23
	その他	10	195
合計		1,173	40,407

※人数は引率者を含む

○対応件数（職員及びボランティアスタッフによる来館時対応）

	県内	県外	合計
小学校	40	16	56
中学校	6	3	9
高等学校	5	3	8
特別支援学校	2	0	2
学童・放課後学級	2	0	2
幼稚園・保育園	0	0	0
大学	1	2	3
専門学校	0	0	0
その他	4	0	4

○協力校・パートナーズプログラム

博学連携事業として2008年度に発足。2ヶ月ごとに研修会を開催し、当館を利用した授業の実践方法について情報交換をおこなった。授業実践の事例はホームページや報告書にて公開している。

〈参加者〉 18名

長崎市立晴海台小学校教諭
長崎市立手熊小学校教諭
長崎市立滑石小学校教諭
長崎市立坂本小学校教諭

加藤尊城
深堀昭三
南部弥生
植木幹大

長与町立長与北小学校教諭
 長崎市立戸町小学校教諭
 長崎市立坂本小学校教頭
 長崎市立南陽小学校教諭
 佐世保市立日野小学校教諭
 長崎市立高城台小学校教頭
 諫早市立真城中学校教諭

鈴山裕司
 谷口智也
 福田浩久
 田中英明
 小畑晃一
 中山美加
 梅崎小百合

長崎県立大村特別支援学校
 長崎県立佐世保特別支援学校高等部
 上五島分教室主幹教諭
 活水高等学校教諭
 活水高等学校教諭
 長崎県文化振興課

上田奈緒美
 河村徳明
 原口茂樹
 岩永崇史
 橋本正信

〈研修会内容〉

	日時	活動内容	参加者数
説明会	6月15日(土) 13:30~17:00	・趣旨説明と昨年度の活動報告 ・特集展示室見学 ・今年度の活動についての意見交換	12名
第1回	8月7日(水) 13:30~17:00	・活動報告 ・特集展示室の見学 ・クイズラリー、夏休みイベント評価 ・奉行所子どもキャプション検討	9名
第2回	10月19日(土) 13:30~17:00	・活動報告 ・企画展「学芸員のイチ押し展」見学、教育普及事業についての意見交換 ・奉行所子ども向けキャプションの検討	12名
第3回	12月7日(土) 13:30~17:00	・活動報告 ・特集展示室見学	6名
報告会	2月22日(土) 9:30~17:00	・史跡めぐり(長崎市南部方面) ・特集展示室の見学	10名

○夏期教員研修会

県内の小中学校の教員を対象にした研修会を実施。長崎の歴史についての講義や、学校向けプログラム活用例、教育教材を紹介し、博物館の効果的な利用方法について理解を深めることを目的に実施した。

日 時：令和元年8月2日(金)

研修Ⅰ 10:00~11:45(受付9:30~)/
参加者数 14名

研修Ⅱ 13:30~16:45(受付13:00~)/
参加者数 13名

会 場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)、長崎歴史文化博物館1階ホール

対 象：小中高等学校等の教員など

定 員：60名

主 催：長崎歴史文化博物館

後 援：長崎県教育委員会・長崎市教育委員会

〈当日のスケジュール〉

研修Ⅰ

会場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

10:00~10:45 ①ミュージアムの概要説明
②学校向けの教育プログラムについて
10:45~11:30 ワークシートを使った展示室見学
11:30~11:45 質疑応答

研修Ⅱ

会場：長崎歴史文化博物館

13:30~14:10 学校連携事業についての説明
14:10~14:40 学校向け教材の紹介
[14:40~14:50 休憩]
14:50~16:30 常設展示室・バックヤード見学
16:30~16:45 質疑応答・アンケート記入・閉会

○遠隔授業

県内の遠隔地にある学校を対象に、博物館と通信回線を使ったテレビ会議システムによる授業を行った。今年度は新上五島町の小中学校を対象とした遠隔授業を実施している。

講 師：

博物館側)

出口幹子(教育グループ)

学校側)

高橋弘一氏(新上五島町教育委員会文化財課)

古豊裕次朗(教育グループ)

(1)実施日：令和元年9月27日(金)10:35~12:15

対 象：新上五島町立魚目小学校6年生16名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで」

(2)実施日：令和元年7月10日(水)10:30~12:20

対 象：新上五島町立上五島中学校2年生31名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで」

講師：
博物館側
松岡めぐみ(教育グループ)

学校側
高橋弘一氏(新上五島町教育委員会文化財課)
出口幹子(教育グループ)

○出張授業

長崎県内の学校を対象に、所蔵資料の複製品や学習素材を学校に持ち込み、研究員が授業をおこなった。

日時	対象	テーマ	講師	参加者数
5月28日(火) 9:50~10:30	大村特別支援学校小学部 6年生、中学2年生	キリスト教の伝来 *移動博物館も同日開催	橋本正信(長崎県文化振興課) 出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	18名
6月5日(水) 14:05~14:50	長崎市立村松小学校 6年生 69名	長崎へ飛び出そう	出口幹子・古豊裕次朗(当館研究員)	69名
6月12日(水) 10:40~12:15	長崎市立蚊焼小学校 6年生	長崎のよさ再発見	出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	11名
7月1日(月) 10:40~12:20	佐世保市立吉井南小学校 6年生	博物館の宝物を見ながら、長崎の歴史を学ぼう!	橋本正信(長崎県文化振興課) 古豊裕次朗(当館研究員)	41名
9月3日(火) 10:30~11:15	佐世保市立江迎小学校 6年生	長崎の歴史について	出口幹子・古豊裕次朗(当館研究員)	32名
10月2日(水) 10:00~12:00	佐世保市立日野学校 6年生	長崎の魅力、発見!	橋本正信(長崎県文化振興課) 古豊裕次朗(当館研究員)	93名
10月11日(金) 10:45~11:45	長崎市立川原小学校 6年生	游学 長崎再発見!	出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	11名
10月16日(水) 10:00~12:00	佐世保市立相浦西小学校 6年生	ちょっとディーブ?な出島のひみつ *移動博物館も同日開催	橋本正信(長崎県文化振興課) 出口幹子・古豊裕次朗(当館研究員)	92名
11月7日(木) 11:00~12:30	長崎市立北陽小学校 6年生	長崎の魅力再発見	松岡めぐみ・出口幹子(当館研究員)	56名
11月28日(木) 13:35~15:25	諫早市立真城中学校 2年生	昔の絵はがきに見る諫早 *移動博物館も同日開催	橋本正信(長崎県文化振興課) 出口幹子・古豊裕次朗(当館研究員)	99名
1月22日(水) 10:55~12:30	長崎市立川原小学校 6年生	自分の生き方プロジェクト	出口幹子(当館研究員)	11名
1月30日(木) 14:50~15:50	長崎県立長崎明誠高等学校 2年生	あなたのまだ知らない長崎 (明誠高校編)	橋本正信(長崎県文化振興課) 松岡めぐみ(当館研究員)	157名

○高校3年生向けプログラム

長崎県内の高校3年生を対象に、長崎の歴史についての興味関心を高め、郷土に対する理解・郷土愛を育ててもらうことを目的とした「ふるさと教育」の一環として来館時の講義や展示案内、出前講座等を行った。

日時	対象	内容	講師	参加者数
1月15日(水) 10:00~10:50	活水高等学校 3年生	出前講座 千々石ミゲル(清左衛門)の謎	橋本正信(長崎県文化振興課) 古豊裕次朗(当館研究員)	12名
1月23日(木) 10:00~10:50	活水高等学校 3年生	出前講座 キリスト教と長崎について	橋本正信(長崎県文化振興課) 出口幹子(当館研究員)	14名
1月24日(金) 13:45~14:35	活水高等学校 3年生	長崎版画について	出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	14名
2月13日(木) 10:05~10:55	長崎県立長崎鶴洋高等学校 3年生	出前講座 あなたのまだ知らない長崎 (鶴洋高校編)	橋本正信(長崎県文化振興課) 古豊裕次朗(当館研究員)	171名
2月19日(水) 8:55~9:45	長崎県立西彼杵高等学校 3年生	出前講座 あなたのまだ知らない長崎 (西彼杵高校編)	橋本正信(長崎県文化振興課) 古豊裕次朗(当館研究員)	42名
2月25日(火) 8:45~13:00	精道三川台高等学校 3年生	来館対応 講義、展示案内、バックヤードツアーなど	橋本正信(長崎県文化振興課) 古豊裕次朗(当館研究員)	10名

○移動博物館

遠隔地を中心に収蔵資料や資料の複製品、映像などを学校に持ち込みミニ展示を行った。

日時	実施校	対象	参加者数
5月28日(火) 9:40~12:00	長崎県立大村特別支援学校	小学部・中学部 *出張授業も同日開催	54名
9月3日(火) 11:25~12:05	佐世保市立江迎小学校	6年生 *出張授業も同日開催	32名
9月11日(水) 9:30~13:30	佐世保市立日野小学校	6年生、他学年自由見学	93名
9月26日(木) 10:40~13:50	佐世保市立吉井南小学校	6年生、他学年自由見学	120名

10月16日（水）10:00～12:00	佐世保市立相浦西小学校	6年生、他学年自由見学 *出張授業も同日開催	320名
10月28日（月）9:40～13:30	長与町立長与北小学校	6年生、他学年自由見学	299名

○貸出教材

長崎県内の学校を対象に、資料画像の貸出を行った。

貸出先	日時	教材内容
長崎県立大村特別支援学校	5月13日（月）	資料画像（伊東マンショ肖像画、南蛮人来朝之図など）

○職場体験

長崎市内の中学生を職場体験で受け入れた。

対象	日時	参加者数
長崎市立長崎中学校 2年生	8月21日（水）～23日（金）9:00～16:00	2名
長崎市立岩屋中学校 2年生	8月21日（水）～23日（金）9:00～16:00	2名
長崎市立西浦上中学校 2年生	8月27日（火）～29日（木）9:00～16:00	2名
長崎市立東長崎中学校 2年生	8月28日（水）・29日（木）9:00～15:00	2名
長崎精道中学校 3年生	9月9日（月）・10日（火）9:00～16:00	2名
長崎市立海星中学校 2年生	10月8日（火）～10日（木）9:00～15:00	2名
長崎県立長崎東中学校 2年生	10月23日（水）～25日（金）9:00～16:00	2名
長崎市立西泊中学校 2年生	10月29日（火）～31日（木）9:00～16:00	2名
長崎市立淵中学校 2年生	1月21日（火）～23日（木）9:00～16:00	2名
長崎市立桜馬場中学校 2年生	2月18日（火）～20日（木）9:00～16:00	1名

○研修の受け入れ

長崎市内の中学校の教員研修を受け入れた。

研修者	受入期間	備考
長崎市立東長崎中学校 井手淑子	7月23日（火）～26日（金）	長崎市中堅教諭等資質向上研修

4 こども向け事業

博物館に興味・関心をもってもらうため、子供の成長段階に応じた様々な学びのプログラムを実施した。

○はくぶつかんのおはなし会

幼児から小学校低学年を対象に、伝統的な季節の行事に合わせて開催。ボランティアスタッフ協力のもと、行事に関連したお話の読み聞かせとものづくりを行っている。

時間／10:30～11:30 場所／2階立山亭、常設展示室町屋 参加費／無料

伝統行事	開催日	テーマ	参加者数
端午の節句	4月27日（土）	こいのぼり	21名
七夕	6月29日（土）	たなばたかざり	35名
河童忌	7月20日（土）	かっぱのスケッチ	32名
くんち	9月28日（土）	くんち手ぬぐい	17名
正月	12月14日（土）	お正月あそび	9名
節分	2月1日（土）	おにのお面	24名
桃の節句	2月29日（土）	ひなかざり	中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

○れきぶんこどもクラブ

小学生を対象に、展示室の見学や作品の制作を通して、長崎の歴史や文化にふれる機会を提供している。前期・後期それぞれ7回の連続講座として実施した。

時間／14:00～16:00 場所／1階講座室 参加費／3,000円（全7回） 定員／20名

[前期]

	開催日	タイトル	講師	参加者数
第1回	4月20日(土)	なりきり写真師	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	22名
第2回	5月11日(土)	こうぞ?!で紙すき	石田孝氏	22名
第3回	6月8日(土)	ステキな町づくり	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	22名
第4回	6月22日(土)	粘土でつくるこねこねモンスター	近藤浩一氏(長崎県美術協会彫刻部評議員)	21名
第5回	7月6日(土)	粘土でつくるMyカップ	土屋美穂氏(社会福祉法人 三彩の里)	21名
第6回	7月20日(土)	南蛮びょうぶを作ろう	松岡めぐみ・出口幹子・古豊裕次朗 (当館研究員)	18名
第7回	8月3日(土)	てんらん会づくり	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	19名

[後期]

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	10月5日(土)	くんち手ぬぐいをつくろう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	20名
第2回	10月26日(土)	「学芸員のイチ推し展」関連企画 織物をおってみよう	松岡めぐみ・出口幹子・古豊裕次朗 (当館研究員)	18名
第3回	11月16日(土)	なりきり南蛮人	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	18名
第4回	12月14日(土)	ガラス絵のふしぎを知ろう	林田薫氏(長崎県美術協会会員)	18名
第5回	1月18日(土)	きらきら小箱	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	18名
第6回	2月1日(土)	南画ってなんだ?!	田中正博氏 (長崎青房会会長)	15名
第7回	2月15日(土)	てんらん会づくり	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	18名

○こども茶道クラブ

日本の伝統文化、茶道にふれる連続講座を、小学生を対象として実施した。

時間／14:00～16:00 場所／2階立山亭 参加費／3,500円(全7回) 定員／20名

主催／一般社団法人表千家同門会長崎県支部 共催／長崎歴史文化博物館

	開催日	内容	参加者数
第1回	7月6日(土)	お茶とお菓子のいただき方	21名
第2回	7月27日(土)	茶室でのごあいさつと歩き方	16名
第3回	8月24日(土)	お茶をたてる	16名
第4回	9月14日(土)	お茶をたてて、お運びする	18名
第5回	9月21日(土)	お点前をする①	20名
第6回	10月12日(土)	お点前をする②	20名
第7回	10月19日(土)	親子でお茶会	55名

*第7回は保護者参加数を含む(茶菓子代500円)

[茶道クラブ 上級]

一般の方も参加可能な「ひな祭り茶会」でのお点前に向けて、今年度の「こども茶道クラブ」参加者から希望者を募り、お稽古を行った。

時間／14:00～16:00(3/2は13:00～16:00) 場所／2階立山亭

参加費／3,200円(全4回) 協力／一般社団法人表千家同門会長崎県支部

	開催日	内容	参加者数
第1回	1月26日(日)	お点前をする	5名
第2回	2月8日(土)	〃	5名
第3回	2月29日(土)	〃	5名
第4回	3月1日(日)	ひな祭り茶会	中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

○ゴールデンウィーク 子ども向けイベント

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
佐世保独楽絵付け体験	5月3日(金・祝) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 1階エントランス	佐世保独楽の絵付け体験 参加費:500円(※GW特別価格) 講師:佐世保独楽本舗三代目 山本貞右衛門	22名
こどもの日フリーデー	5月5日(日・祝)	小中学生は2階常設展を無料開放	62名

○れきぶんの夏休み

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
れきぶん ナイトミュージアム	7月19日(金) 19:30~21:00 1階ホール、常設展示室	夜の博物館の見学ツアー 対象:小学生以上(小中高生は保護者同伴) 定員:30組60名 参加費:常設展観覧料(県内の小中学生は無料) 持ち物:懐中電灯	75名
夏休み こどもなんでも相談室	7月22日(月) 13:30~15:00 (11:00~12:00、16:00~17:00) 1階エントランス	小中学生の質問に、各館の館長が回答 対象:小中学生 参加費:無料 講師:長崎県美術館、長崎ペンギン水族館、長崎歴史文化博物館、がまだすドーム雲仙岳災害記念館、長崎バイオパーク、佐賀県立宇宙科学館ゆめぎんが、福岡市科学館 館長 *()の時間帯は大学生による個別相談	30名
ペンギン水族館がやってくる! ~タッチプール~	7月27日(土) 14:00~16:00 イベント広場	長崎ペンギン水族館のタッチプールの体験 参加費:無料 協力:ペンギン水族館	105名
伝統工芸体験 べっ甲	7月25日(木)・8月1日(木) ①10:00~10:40 ②11:00~11:40 ③13:00~13:40 ④14:00~14:40 ⑤15:00~15:40 貸工房	ペンダントやストラップ作り 対象:小学生~中学生 定員:各回4名 参加費:500円 講師:川政べっ甲	7/25:20名 8/1:20名
伝統工芸体験 ステンドグラス	7月20日(土)・21日(日)・29日(月) ①10:30~11:30 ②13:30~14:30 ③15:00~16:00 伝統工芸体験工房	キーホルダーやペンダントトップ作り 対象:小学4年生以上~中学生 定員:各回6名 参加費:500円 講師:長崎やけんステンドグラス塾	7/20:23名 7/21:15名 7/29:16名
伝統工芸体験 陶芸(現川焼)	7月22日(月)・23日(火) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 伝統工芸体験工房	素焼きの湯飲みの絵付け体験 対象:小学生~中学生 定員:各回25名 参加費:500円(作品を郵送する場合には別途送料) 講師:長崎陶芸復興塾	7/22:50名 7/23:43名
伝統工芸体験 染め	7月26日(金)・27日(土)・8月5日(月) ①10:00~11:00 ②11:30~12:30 ③13:30~14:30 ④15:00~16:00 伝統工芸体験工房	型染めのエコバッグ作り 対象:年長~中学生 定員:各回18名 参加費:600円(アイロン仕上げ代を含む) 講師:長崎の染め塾	7/26:57名 7/27:63名 8/5:49名
伝統工芸体験 夏休み親子ペア 刺繍体験	7月26日(金)・8月18日(日) ①10:00~12:30 ②13:30~16:00 2階立山亭	長崎刺繍のお話と桜の模様の刺繍体験(親子で花びらの糸を交換して刺す) 対象:小学3年生~中学生の親子 定員:各回5組 参加費:1,800円 講師:長崎刺繍再発見塾	7/26:16名 8/18:20名
伝統工芸体験 長崎刺繍	8月16日(金) ①10:00~12:30 ②13:30~16:00 2階立山亭	長崎刺繍のお話と体験 対象:小学校3年生~中学生 定員:各回10名 参加費:800円 講師:長崎刺繍再発見塾	20名
伝統工芸体験 佐世保独楽絵付け	7月31日(水)・8月7日(水)・21日(水) ①11:00~11:30 ②13:00~13:30 ③14:00~14:30 ④15:00~15:30 貸工房	佐世保独楽の絵付けと独楽回し体験 対象:年長~中学生 定員:各回10名 参加費:900円 講師:佐世保独楽 三代目 山本貞右衛門	7/31:33名 8/7:36名 8/21:31名
伝統工芸体験 長崎銀細工	8月6日(火)・10日(土)・11日(日) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 伝統工芸体験工房	銀細工によるアクセサリーづくり 対象:小学校5年生~中学生(保護者同伴) 定員:各回8名 参加費:1,000円 講師:長崎銀細工研究塾	8/6: 台風接近のため中止 8/10:15名 8/11:13名
自由研究講座 長崎版画	7月23日(火) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 1階講座室	「合羽ずり」技法による長崎版画の体験 対象:小学生~中学生 定員:各回20名 参加費:100円 講師:当館研究員	37名
自由研究講座 牛乳パックカメラ	7月24日(水) ①10:00~12:30 ②14:00~16:30 1階講座室ほか	紙パックを使ったカメラの制作と日光写真の撮影 対象:小学3年生~中学生 定員:各回15名 参加費:500円 講師:当館研究員	27名
自由研究講座 手ぬぐいしぼり染め	7月30日(火)・31日(水) ①10:00~12:00 ②14:00~15:30 1階講座室	赤い土の染料を使ったしぼり染め体験 対象:小学生~中学生 定員:各回15名 参加費:500円 講師:当館研究員	7/30:28名 7/31:30名

自由研究講座 フラワーアレンジ	8月1日(木)・26日(月) 14:00~15:30 1階講座室	夏のお花のアレンジ 対象:小学生 定員:20名 参加費:1,000円 講師:花芸安達流 伊達木百合子氏、古瀬由美子氏	8/1:25名 8/26:12名
自由研究講座 ちぎり絵	8月5日(月) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 1階講座室	ちぎり絵による長崎の教会づくり 対象:小学生 定員:各回20名 参加費:500円 講師:当館研究員	35名
自由研究講座 宝物のひみつ発見!	まきもの編 ①8月10日(土) 10:00~12:00 かけじく編 ②8月11日(日) ※台風接近のため6日の振替 14:00~16:00	巻物や掛け軸の解説とミニ作品づくり 定員:各回12名 対象:小学4年生~中学生 参加費:300円 講師:当館研究員	①7名 ②2名
自由研究講座 こども論語素読教室	8月8日(木) ①13:00~ ②14:00~ ③15:00~ 2階奉行所展示室	論語の素読教室 対象:どなたでも 参加費:無料 講師:水嶋英治(当館館長)ほか	15名
自由研究講座 紙すき	8月20日(火) ①10:30~11:30 ②14:00~15:00	講話と紙すきの体験 対象:小学生の親子 定員:各回10組 参加費:1組(2名)500円 講師:石田孝氏	39名
自由研究講座 つくってみよう私だけのお皿~転写紙色絵付け編~	8月24日(土) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 1階講座室	色絵付けの解説と製作体験 対象:小学生~中学生 定員:各回25名 参加費:無料(完成作品は後日着払いにて郵送) 講師:小泉優莉菜氏・橋本紗英氏(ポーラ伝統文化振興財団学芸員)	68名
れきぶんDAY 拓本体験		長崎奉行所跡出土の瓦を使った拓本体験 対象:小学校4年生~中学生 参加費:100円 講師:当館研究員	
れきぶんDAY キラキラ手ががみ	7月26日(金) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 1階エントランス・講座室	アクリルストーンを使った手鏡の装飾 対象:小学生以上 参加費:300円 講師:当館研究員	300名
れきぶんDAY ポスターバッグをつくらう		ポスターを使ったエコな紙バッグづくり 対象:どなたでも 参加費:100円 講師:当館研究員	
れきぶんクイズラリー	7月20日(土)~9月1日(日) 8:30~19:00	常設展示室内で行うクイズラリー。全問正解者には缶バッジを進呈。 参加費:無料(常設展の観覧料が必要) 対象:小学生まで	1,666名

5 レファレンス事業

ア) ながさきミュージアムネットワークシステム

館内だけでなくインターネットを利用した、収蔵資料情報・収蔵図書情報・展覧会情報・講座等イベント情報・県内史跡情報の提供を行う。収蔵資料情報については、資料情報とともに画像情報を登録し、外部からの画像の貸出に対応している。また、館内端末からもデータベースにアクセス可能とし、資料閲覧室に設置されている端末から展示室内に設置してある各種データベースへの参照も可能である。

ウ) レファレンスルーム利用者状況

令和元年度総利用者数 1,080人(90人/月)

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
68	89	87	96	109	92	89	85	99	89	100	77

利用者内訳

会社員	教員(小)	教員(中)	教員(高)	教員(大)	教員(不明)	学生(小)	学生(中)	学生(高)	学生(大院)	学生(不明)	その他	ボランティア	不明	合計
135	9	2	11	212	16	1	5	2	88	1	417	127	54	1,080

・複写利用者数388件・写真撮影利用者数267件・特別閲覧利用者数82件・デジタル新聞閲覧利用者数95件

6 博物館実習

実施期間

令和元年8月21日(水)～8月25日(日) 5日間
10:00～17:00

応募条件

応募者が定員を超える場合は、以下の条件を満たしている人を優先します。

- ・現在、大学もしくは大学院に在籍する者で、博物館学芸員資格取得のための科目を履修している者(履修済みが望ましい)。
- ・将来学芸員もしくは博物館に関わる仕事に就くことを目指している者。
- ・県内の大学に通っている者、もしくは県内出身者であること。

受入れ人数

10名程度(1大学につき最大3名まで)
※定員を超える場合は選考。

受付期間

4月1日(月)～4月30日(火・休)

受講費

1人3,000円

令和元年度 博物館実習カリキュラム

テーマ	ねらいと内容
常設展示について	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示の意義 ・展示の内容、作り手の意図 ・展示方法(実物、グラフィック、模型、ハンズオン、映像等) ・解説方法(キャプション、タブレット端末) ・来館者から見た展示
企画展について	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の意義 ・企画展の種類(自主企画展、巡回展) ・企画展ができるまで(資料調査、企画書、借用交渉、予算、図面作成、輸送・保険、実施体制、図録、広報等) ・展示ケース ・照明
教育普及について	<p>【地域連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携の意義 ・ボランティア ・生涯学習 ・地域と連携したイベント、展示 <p>【学校・子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向け教育普及活動の意義 ・学校利用の実績 ・学校向けプログラム ・子ども向けプログラム ・展示における教育的アプローチ(ハンズオン、子ども向けキャプション、ワークシート等) ・教育活動実習 <p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報の目的 ・広報媒体(印刷物、マスコミ、HP、SNS等) ・SNSの特徴と可能性 ・企画展ポスター、チラシの作成 ・プレスリリース ・デザインの重要性
資料の保存管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の保存管理の方針(IPM) ・資料に応じた環境設定 ・資料の保存管理の方法(環境管理、モニタリング、中菌害対策等) ・文化財保存管理用の機器・道具(温湿度計、照度計、中性紙、トラップ、掃除機等) ・燻蒸
資料の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の取り扱いに関する基本姿勢 ・掛け軸の取り扱い方 ・巻子の取り扱い方 ・資料を見るとき注意 ・梱包資材、梱包のしかた
資料修復	<ul style="list-style-type: none"> ・古文書の修復に関する方針 ・修復を要する資料の状態 ・修復に使う道具 ・修復作業の体験
資料の整理作業	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の整理(中性紙封筒への詰替え、ラベル貼り) ・資料の調書を取る

令和元年度 博物館実習スケジュール

	午前 (10:00~12:00)	担当	午後 (13:00~17:00)	担当
8月21日 (水)	オリエンテーション、館長講話 博物館の管理運営	竹内	13:00~ 常設展・企画展について 16:00~ 施設見学…常設展・企画展・工房 教育普及事業について …①地域連携について	竹内 松岡 古豊
8月22日 (木)	10:00~ 施設見学…バックヤード 11:00~ 広報活動について	古豊 松岡 前田	教育普及事業について …②学校連携について③教育活動実習	出口 松岡
8月23日 (金)	古文書資料の修復	富川	資料の整理作業	矢田
8月24日 (土)	博物館資料の保存管理 (IPM)	久保	資料の取扱い	長岡 末吉
8月25日 (日)	孫文梅屋M	真崎 板倉	13:30~開始 展示評価 (来館者調査) まとめ	竹内

令和元年度 博物館実習生

1	山口 真穂	京都女子大学 文学部 国文学科	4年
2	岡 美希	佐賀大学 芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科 芸術表現コース	3年
3	猿島 周平	久留米大学 文学部 国際文化学科	3年
4	関 佳汰	長崎国際大学 人間社会学部 国際観光学科	4年
5	西浦 日菜乃	長崎国際大学 人間社会学部 国際観光学科	4年

7 研修の受け入れ

○蓄積型体験学習

長崎大学教育学部が実施している蓄積型体験学習の受け入れを行った。将来幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校の教員を目指す大学生に博物館の教育活動について理解を深めてもらう。

・目的

自ら高めたい資質や能力を定めて、これが達成できると思われる実習先を受入機関から自ら選定し、実習期間との実習計画の打ち合わせによる計画立案とその実施及び自己評価を通して、主体的に活動できる人材を育成することを目的とする。

・受入期間

令和元年5月11日(土)~12月22日(日)

・実習所要時間数

40時間

・実習内容

- ・教育普及事業の企画、運営補助
- ・学校連携事業に係わる業務

・学生名簿

佐伯 怜央	学校教育教員養成課程・中学校教育コース	4年
田上 海流	学校教育教員養成課程・中学校教育コース	4年
外山 大喜	学校教育教員養成課程・中学校教育コース	4年
柿本 美聡	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
二宮 日向子	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
帆足 捺央	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
龍岡 ななせ	学校教育教員養成課程・特別支援教育コース	4年
林田 樹	学校教育教員養成課程・特別支援教育コース	4年

山野 晴天 学校教育教員養成課程・特別支援教育コース 4年
 吉岡 ももか 学校教育教員養成課程・特別支援教育コース 4年

○古文書修復技術講習会

・目的

古文書の適切な管理と補修技術の向上を図ることを目的として、古文書の修理・保存についての理論、補修の実習、情報交換を実施した。

・対象

県内公共図書館、博物館、資料館並びにその他の施設の職員

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月8日(月)・9日(火) 10:00~17:00	講座室・修復室	和本作り、修理の体験など	富川敦子・久保憲司(当館研究員)	(7/8) 11名 (7/9) 11名
2	11月8日(金)・9日(土) 10:00~17:00		卷子本の修理	宇佐見直治氏(株式会社宇佐美修徳堂代表取締役)	(11/8) 8名 (11/9) 7名

8 伝統工芸体験工房

体験工房では、長崎が誇る伝統工芸「銀細工」「現川焼」「長崎刺繍」「長崎染」「ステンドグラス」の5種類の体験ができます。長崎市の「長崎伝習所」を卒業した5つの塾の塾生が、ご来館の皆様の体験をサポートいたします。お友達と、または、子ども会などグループでのご参加もできます。お気軽にお立ち寄りいただき、長崎の伝統工芸の素晴らしさを、体験してみてください。

「長崎銀細工研究塾」塾

その昔、長崎にヨーロッパの宝飾技術が伝わり、江戸時代には献上品として古文書にその名を残した「長崎銀細工」。いにしへのロマンに想像をかきたてられながら、長崎の工芸品として育てていきたいと思っています。

「長崎陶芸復興」塾

田中刑部左衛門が開窯したと言われる、繊細で気品ある現川焼。刷毛目模様が特徴のその技術が、伝承されないまま江戸中期のわずか60年で途絶えてしまいました。「幻の焼き物」と言われる現川焼作りを、ろくろ成形、絵付けなどを通して体験してみませんか。

「長崎刺繍再発見」塾

鎖国時代、中国から伝わったとされる「長崎刺繍」は、諏訪神社の秋の大祭(おくんち)とともに独自の発展を遂げました。肉入れによる盛上げの技法も特徴の一つです。今、わずかに残った刺繍から、「長崎刺繍」の作風、技法を学びながら手仕事の面白さを体験してみませんか。

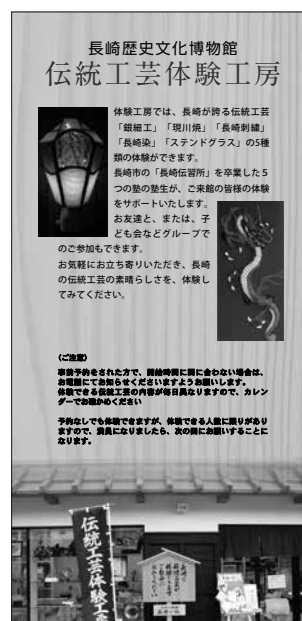
「長崎の染」塾

文政年間に上野俊之丞が市内中島の地で製造・輸出したと記録にも残る「長崎更紗」。更紗模様の型染めや手描きをしてみませんか。

「長崎やけんステンドグラス」塾

西欧文化の窓口であった長崎は、今も街中でステンドグラスが優雅と魅力を漂わせています。かわいらしい作品から少し製作時間を要する物までを準備しておりますので、光を透かしてステンドグラスの魅力を感じてください。

(2019年度長崎歴史文化博物館体験工房 バンフレットより)



7

地域連携事業

1 事業概要

- 地域に根ざした文化活動を行う各種団体・個人に活動の場を提供する。
- 地域との連携を深めることにより、地域に開かれた博物館づくりを目指す。
- 地域の人々に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。
- 新たな利用者層の拡大と博物館の活性化を図る。

2 イベント実施

○大型企画イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎伝統工芸まつり	5月3日(金・祝) 10:00~16:00 1階エントランス、 伝統体験工房、2階立山亭	べっ甲細工、長崎刺繍、現川焼、染め、ステンドグラス、銀細工など、江戸時代から伝わる長崎伝統の工芸品の紹介と各塾による物販・体験。 合わせて、佐世保独楽絵付け体験も行った。(※子ども向け事業に記載あり) 【体験内容】 ○長崎銀細工研究塾 (ストラップづくり) 参加費:500円 所用時間:10~15分 ○長崎刺繍発見塾 (糸より体験) 参加費:100円 所用時間:10分 (刺繍体験) 参加費:1,000円 所用時間:1~2時間 ○長崎やけんステンドグラス塾 (クローバーのストラップづくり) 参加費:500円 所用時間:30~60分 ○長崎の染塾 (コースターや手提げ袋の型染め) 参加費:500円~ 所用時間:30分 ○川政べっ甲 (ストラップまたはペンダント作り) 参加費:1,300円 所用時間:30分	607名
第14回 長崎奉行所夏まつり	8月3日(土) 16:30~20:30 イベント広場	【ステージ】 キッズダンス、エコ寸劇、フラダンス、音楽演奏、お楽しみ抽選会など 【出店】 長崎明月堂、長崎節木塾、長崎県地球温暖化防止活動推進センターなど 【協力】 上町自治会、玉園町自治会、当館ボランティア	575名

○季節催事(端午の節句、七夕、クリスマス、正月、節分、桃の節句)

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎式こいのぼり	4月16日(火)~ 5月6日(月・振休) イベント広場	江戸時代の絵画にも描かれている長崎式の鯉のぼりを再現し、イベント広場にて紹介。	-
願いを叶えよう七夕かざり	6月29日(土)~7月7日(日) 1階エントランス	短冊に願いごとを書いて、笹竹に飾りつけるイベントを実施。 参加費:無料	126名
クリスマスツリーに願いを込めて	12月1日(日)~25日(水) 1階エントランス	カードにメッセージを書いてツリーに飾りつけを行う企画を実施。 参加費:無料	115名
奉行所もちつき	12月22日(日) 11:00~ ※お餅がなくなり次第終了 奉行所階段下	地域住民や来館者を対象にふるまい餅つきを実施。 協力:上町自治会 参加費:無料	200名
パフォーマンス書道	1月3日(金) ①11:30~ ②15:00~ 1階エントランス	出演:長崎県立長崎西高等学校書道部 観覧料:無料	①75名 ②101名

書き初め	1月3日(金) 13:00~14:30 1階エントランス	指導：長崎県立長崎西高等学校書道部 参加費：無料	80名
津軽三味線の演奏	1月4日(土) ①11:00~ ②14:00 1階エントランス	出演：津軽三味線石井流秀歩会 観覧料：無料	①52名 ②82名
新春初弾	1月11日(土) ①13:00~ ②15:00~ 1階エントランス	出演：hミュージック、鎮西学院高等学校箏曲同好会、長崎日本大学中学高等学校音楽部 観覧料：無料	①19名 ②35名
奉行所節分豆まき	2月3日(月) 16:30~17:00 奉行所書院・玄関	奉行所で古式に則った追儺(ついな)豆まきと福豆まきを行った。	126名
ひな祭り茶会	3月1日(日) 14:30~17:00 2階立山亭	参加費(茶菓子代)：500円 協力：表千家同門会長崎県支部	中止

○新内寄席

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
第27回 長崎奉行所・新内寄席 ～落語と新内の会～	9月14日(土) 15:00~17:00 1階ホール	出演：桂まん我、新内枝幸太夫(新内弥栄派家元) 入場料：前売り2,000円(当日2,500円)	81名
第28回 長崎奉行所・新内寄席 ～長崎枝幸会発表会～	3月8日(日) 13:30~16:00 1階ホール	出演：新内枝幸太夫(新内弥栄派家元)、長崎枝幸会 入場料：1,000円(友の会会員800円)	中止

○新内枝幸太夫 新内出稽古

日程	時間・場所	観覧者数
4月10日(水)~12日(金)	常設展示室 町屋 13:00~18:00頃迄	246名
5月8日(水)~10日(金)		223名
6月12日(水)~14日(金)		428名
7月9日(火)~11日(木)		181名
8月9日(金)~11日(日)		466名
9月11日(水)~13日(金)		738名
10月8日(火)~10日(木)		1,234名
11月15日(金)~17日(日)		1,204名
12月13日(金)~15日(日)		153名
1月9日(木)~11日(土)		85名
2月7日(金)~9日(日)		188名
3月5日(木)~7日(土)		54名

○音楽イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
れきぶんミュージアムコンサート2019			
GWホリデーコンサート	5月5日(日・祝) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：野澤彩子(ピアノ) 小林由佳(琴) 観覧料：無料	85名
長崎県新演奏家協会専属 合唱団設立記念コンサート	6月30日(日) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：長崎県新演奏家協会合唱団 松村紀保・黒木寧々・高木桃花・谷村和奏・富士原咲希・ 手塚結美・津上心寧(こどもソリスト) 合唱指揮…松本裕子・尼崎裕子、岩崎 梓(フルート) 長島由紀子(ソプラノ)、後藤美樹(ピアノ) 観覧料：無料	87名
親子で聴く音楽会レガリーノ サマーコンサート	7月28日(日) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：レガリーノ [岡珠子・中村浩美(ソプラノ)、川里友子(フルート)、北原公介(ボンゴ)] Dicha [西口恭代(アルパ)、東宏之(ギター)、浜本行子(ジャンベ)] 観覧料：無料	113名
夏のイタリアンコンサート	8月18日(日) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：橋本英里子(ソプラノ)、新田壮人(カウンターテナー)、 山根知香(伴奏) 観覧料：無料	145名
フレッシュコンサート ～長崎県新演奏家協会 サマーコンサート～	8月31日(土) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：長崎県新演奏家協会 [加藤初実(ソプラノ)、保坂理桜(メゾ・ソプラノ)、森山達郎(テノール)、村田静菜(チェロ)、鈴木愛菜(トランペット)、小川陽子・田中美代子・永吉優奈・原口真子(ピアノ)] 観覧料：無料	70名

開館記念コンサート	11月3日(日・祝) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：中島さゆり・江島真記代(ピアノ) シンクロスターズ 観覧料：無料	66名
親子で聴く音楽会レガリーノ クリスマスコンサート	12月8日(日) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：レガリーノ[岡珠子・中村浩美(ソプラノ)、川里友子(フルート)、大塚裕子(ピアノ)] (客演) リソナーテ [福田恵子、宮本由香、山口万寿美、横尾浩美] 観覧料：無料	93名
quatre クリスマスコンサート	12月15日(日) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：アンサンブル・ユニットquatre [八並麻里絵・寺谷陽子(ピアノ)、西岡聖子・橋本倫江(ソプラノ)] 観覧料：無料	148名
ニューイヤーコンサート	1月13日(月・祝) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：長崎県新演奏家協会[松崎みか(ソプラノ)、森山達郎(テノール)、村田静菜(チェロ)、岩崎梓(フルート)、小川陽子・後藤美樹(ピアノ)] 純心中学校コーラス部(合唱) 合唱指揮…松本裕子 観覧料：無料	95名
スプリングコンサートⅠ	3月1日(日) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：ジュニアオーケストラながさき (指揮) 志岐光昭 観覧料：無料	中止
スプリングコンサートⅡ	3月22日(日) 15:30~16:30 1階エントランス	出演：長崎室内合唱団 観覧料：無料	中止
銀嶺ライブ			
銀嶺クリスマスディナー &JAZZライブ	12月23日(月) 18:30~ レストラン銀嶺	出演：サニーサイド 料金：6,500円 ※ドリンク別	26名
その他			
長崎市・ライデン市 姉妹都市提携記念 ～音楽による 青少年国際交流事業～ ジュニアオーケストラ ながさきライデン公演 お披露目コンサートin長崎	8月12日(月・振休) 15:30~16:30 1階エントランス	主催：ジュニアオーケストラながさき 特別協力：長崎日蘭協会、ライデン日蘭協会 助成：(公財)長崎バス観光開発振興基金、十八銀行社会開発振興基金 協力・協賛：長崎歴史文化博物館、BenCPlus、Best Western City Hotel Leiden、シーボルトハウス 後援：在オランダ日本国大使館、オランダ王国大使館、長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、ライデン市 出演：ジュニアオーケストラながさき (指揮) 志岐光昭 観覧料：無料	140名
第9回～震災による 孤児・遺児のための～ チャリティーコンサート 東日本大震災から9年…	3月7日(土) 15:30~18:00 1階エントランス	主催：Madreの会 協力：長崎歴史文化博物館 後援：長崎市教育委員会、長崎新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ 特別後援：医療法人光洋会 野島歯科医院 出演：川添亜希子(ソプラノ)、江島真記代(ピアノ)ほか 観覧料：無料	中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月の季節催事、新内寄席、コンサートは中止

○環境学習会「エコ学ぼ！」イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
環境学習会「エコ学ぼ！」 (れきぶんエコフェス)	8月3日(土) 16:30~20:30 イベント広場	衣食住昔ながらの暮らしの中のエコを体験やエコ寸劇をとおして学べるイベント。※奉行所夏祭りに出店・出演 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	575名 ※夏祭り参加者
環境学習会「エコ学ぼ！」 (地球温暖化って知ってるかな)	12月7日(土) 13:00~15:00 1階講座室	廃ロウソクを使って、クリスマスキャンドル作りを行った。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	42名

○食文化体験

季節の行事にあわせた長崎の伝統料理をいただくことを通して、地域の風土や歴史に育まれた長崎独特の食文化への理解を深めることを目的とする。

講師／脇山壽子氏(郷土料理研究家) 場所／レストラン銀嶺 定員／各回20名

参加費／1,500円 ※参加費は常設展観覧料を含む

	テーマ	開催日時	内容	参加者数
第1回	端午の節句	5月2日(木・休) 17:00~18:00	あずき御飯、更紗汁、お煮しめ、酢の物、唐灰汁ちまき	15名
第2回	くんち料理	10月2日(水) 17:00~18:00	あずき御飯、更紗汁、お煮しめ、ざくろなます	18名
第3回	長崎雑煮	12月21日(土) 17:00~18:00	長崎雑煮	14名
第4回	節分料理	2月1日(土) 17:00~18:00	金頭・トッポイカの煮つけ、ゆで鯨、紅大根酢の物、あずき御飯、更紗汁	13名

○その他

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
新元号展	4月1日(月)～7月7日(日) 1階エントランス	新元号制定を記念して、長崎県立長崎西高等学校書道部の生徒の皆さんの手による「大化」～「令和」までの元号を展示。 協力：長崎県立長崎西高等学校書道部 観覧料：無料	45,096名
新元号展関連イベント 「新元号パフォーマンス書道」	5月25日(土) ①13:30～ ②14:30～ 1階エントランス	新元号制定を記念して、例年お正月に当館にてパフォーマンス書道を行っている長崎県立長崎西高等学校書道部による“新しい時代への希望”を込めて揮毫するパフォーマンスを実施。 作品は、上記新元号展と合わせて7/7まで展示。 出演：長崎県立長崎西高等学校書道部 観覧料：無料	①45名 ②30名
国際博物館の日	5月18日(土) 常設展示室	国際博物館の日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放。 (県民無料サービスデー)	大人51名 小中高8名
英国王立写真協会 日本支部写真展	7月17日(水)～28日(日) 1階エントランス	日英交流促進事業の一環として、英国王立写真協会日本支部による写真展を開催。 主催：英国王立写真協会日本支部 協力：長崎歴史文化博物館	5,720名
今年のくんち写真展2019	10月13日(日)～27日(日) 1階エントランス	庭見せや庭先まわりを含め、本年度長崎くんちの踊町の様子を写真で紹介した。	8,526名
着物フリーデー	1月1日(水・祝)～3日(金)	1/1～1/3に着物で来館された方を対象に常設展、企画展の無料観覧サービスを実施。	(1日) 大人1名 (2日) 大人5名 小1名 (3日) 大人7名
成人の日フリーデー	1月12日(日)・13日(月・祝)	1/12・13に来館された新成人を対象に常設展の無料観覧サービスを実施。	(12日) 0名 (13日) 0名

○長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム関連イベント

イベント名	開催日	内容	参加者数
孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館5周年記念コンサート	4月29日(月・祝) 14:00～	ミュージアムの開館5周年を記念し、コンサートを行った。 出演：中島さゆり(ピアノ)、濱口知紗子(サクソ) 草野春奈(ソプラノ) 観覧料：無料	70名
夏休み クイズラリー	7月20日(土)～9月1日(日)	ミュージアム内で行うクイズラリー。 参加費：無料	203名
夏休み 中国切り絵体験	7月20日(土)～9月1日(日)	幸せを願ってつくる中国の切り絵体験。 参加費：無料	120名
ナイトミュージアム2019	7月27日(土) 8月3日(土) 18:30～20:00	夜のミュージアムを探検。 対象：小中学生の親子 定員：60名 参加費：一般300円、小中学生150円 ※県内小中学生無料	106名
夏休み 自分だけのポストカードづくり	8月3日(土)・10日(土)・ 17日(土)・24日(土)・31日(土) ①10:30～ ②14:00～	オリジナルポストカード作り。 定員：各回5組(小中学生と保護者) 参加費：300円(材料費、保護者1名の観覧料込み)	36名
夏休み ころろをむすぶ～ 友情の梅むすび	8月4日(日)・11日(日)・ 18日(日)・25日(日) ①10:30～ ②14:00～	梅屋庄吉にちなんだ梅結び作り。 定員：各回5組(小中学生と保護者) 参加費：300円(材料費、保護者1名の観覧料込み)	67名
2019長崎居留地まつり 居留地で宝探し!	9月14日(土)～16日(月・祝) 9:00～17:00	ミッションに挑戦して、ミュージアムを探検。 参加費：300円 県内小中学生無料(入館料込)	102名
2019長崎居留地まつり 切り絵体験	9月14日(土)～16日(月・祝) 9:00～17:00	幸せを願ってつくる中国の切り絵体験。 参加費：無料	27名
2019長崎居留地まつり シンポジウム 「～文化財活用とこれからの まちづくり～」	9月14日(土) 14:00～16:00	講師：村上佳代氏(文化庁) 参加費：無料 共催：2019長崎居留地まつり実行委員会	40名
2019長崎居留地まつり 講演会 版画家田川憲と居留地 「大浦BUND」	9月15日(日) ①10:00～11:30 ②14:00～15:30	講師：田川俊氏 参加費：無料 定員：25名 共催：2019長崎居留地まつり実行委員会	67名
2019長崎居留地まつり 洋館音楽舞踏塾 「明治時代の舞踏体験とミニ コンサート」	9月16日(月・祝) 14:00～16:00	出演：ダンス 洋館音楽舞踏塾 ソプラノ 中山芽依(長崎大学教育学部音楽科1年) テナー 田原健三郎(九州大学医学部4年) ピアノ 渡辺想(長崎大学教育学部音楽科4年) 参加費：無料 共催：2019長崎居留地まつり実行委員会	41名

孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料招待	11月1日(金)～30日(土)	ミュージアムの無料開放毎日先着10名様に粗品進呈。	113名
孫文・梅屋庄吉友情月間 クイズラリー	11月1日(金)～30日(土) 10:00～16:00	ミッションに挑戦して、ミュージアムを探検。 参加費：150円 ※県内小中学生は無料	110名
孫文・梅屋庄吉友情月間 中国切り絵体験	11月1日(金)～30日(土) 10:00～16:00	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験。 参加費：無料	45名
孫文・梅屋庄吉友情月間 ながさきまちあるき 「孫文・梅屋庄吉ゆかりの地 をめぐる」	11月16日(土) 10:00～12:00	孫文と梅屋庄吉、そして革命を支えた仲間たちの足跡を孫文・梅屋庄吉ミュージアムボランティアの解説でめぐるまちあるき。 定員：15名 対象：小学4年生以上 参加費：高校生以上500円 小中学生200円 ガイド：山田一男氏 (孫文・梅屋庄吉ミュージアムボランティア) コース：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館→梅屋商店跡→鈴木天眼宅跡→東洋日の出新開跡→西郷四郎の墓→料亭花月・鹿島屋敷跡→唐人屋敷・福建会館	6名
孫文・梅屋庄吉友情月間 「秋田・長崎お手紙でつながろう」	11月23日(土・祝) 18:30～20:30	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館を設計した建築家・下田菊太郎は秋田県出身で、長崎出身の梅屋庄吉率いるM・パター商会(のちの日活)が制作した映画「日本南極探検」に南極探検の模様を撮影されている白瀬轟は秋田県にかほ市出身。にかほ市にある象潟(きさかた)郷土資料館のご協力でお互いに「お手紙」のワークショップを開催した。 定員：15名 対象：なし ※小中学生以下は保護者同伴 参加費：高校生以上500円 小中学生200円 講師：山下みつよ氏(てがみ屋)	13名
孫文・梅屋庄吉友情月間 特別講演会 「孫文銅像が語る梅屋庄吉と日中友好の夢」	12月21日(土) 14:00～15:30	会場：長崎歴史文化博物館 1階ホール 参加費：無料 講師：蔣海波(神戸孫文記念館主任研究員)	30名
年末特別企画 「こころをこめてつくる梅結びでお正月のおもてなし」	12月24日(火) 18:00～20:00	2020年『令和』最初のお正月。お正月に向けて、基本のあわじ結び～梅結びを飾った「ぼち袋」か「祝箸」(箸袋)を作るワークショップ。 参加費：300円 ※事前申込 ※小中学生は保護者同伴	9名
文化庁メディア芸術祭 中国切り絵体験	1月8日(水)～22日(水)	幸せを願ってつくる中国の切り絵体験。 参加費：無料	49名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 県民無料招待	1月24日(金)～2月9日(日)	ミュージアムの無料開放。	118名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント クイズラリー	1月24日(金)～2月9日(日)	ミッションに挑戦して、ミュージアムを探検。 参加費：無料 ※長崎県民以外は観覧料(高校生以上300円、小中学生150円)が必要。	58名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 中国切り絵体験	1月24日(金)～2月9日(日)	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験。 参加費：無料	127名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 開運・コウモリモビール	1月24日(金)～2月9日(日)	中国で慶事・幸運の徴とされ、縁起のいいコウモリをかたどった短冊に新年の抱負やメッセージを書くワークショップ。 参加費：無料	217名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 夜間特別開館	2月1日(土)～7日(金)	通常17時閉館のところ19時まで延長営業。 (18:40最終入館)	14名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント スペシャルコンサート 「清楽の調」	2月2日(日) 13:30～15:00	出演：清楽の調ほか 観覧料：無料	70名

3 ボランティア活動

【長崎歴史文化博物館】

○平成31・令和元年度登録者数(92名)

	登録者数
展示案内	57名
業務支援	17名
寸劇	20名

○活動内容

①展示案内ボランティア

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、個人客や学校及び一般団体に展示案内・誘導等を行う。

[外国語グループ]

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、外国人客(英語、中国語にて)に展示案内・誘導等を行う。

②業務支援ボランティア

発送作業、ボランティア通信「風説書」48～51号発行、新聞の切抜き、資料整理、教育普及活動の運営等。

[保存環境グループ]

文化財を皆で守り、伝えていくため博物館での文化財保存活動の一部を県民・市民と共に行うことを目的とする。IPM(Integrated Pest Management 総合的有害生物管理)の考えに基づき現在露出展示のメンテナンス、展示室内環境モニタリング(目視点検)等を行っている。

③寸劇ボランティア

当館収蔵の江戸時代の裁判記録「犯科帳」をもとに、寸劇仕立てで奉行所展示室お白洲にて紹介。

[上演日時]

・土日祝日の11:00～/13:30～/14:30～/15:30～
(1日4回)

[平成31・令和元年度の演目]

・「偽キリシタン事件」

平成31年3月2日(土)～令和元年5月26日(日)

・「ペーロン競漕喧嘩事件」

6月1日(土)～9月1日(日)

・「くんち奉納踊り訴え」

9月7日(土)～10月27日(日)

・「長崎深堀喧嘩騒動」

11月2日(土)～12月22日(日)

・「大改」

令和2年1月1日(水・祝)～2月29日(土)

※令和2年1月13日(月・祝)13:30～の回で、通算8,000回公演達成

※令和2年3月1日(日)、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、20日(金・祝)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公演中止。

※3月7日(土)の公演より新演目「不義密通の強要事件」上演予定であったが、公演中止期間のため、次年度4月4日(土)からに変更。

④夏まつりボランティア

(展示案内、業務支援からの希望者)

活動期間：令和元年6月12日(水)～8月31日(土)

夏まつり実行委員会による企画会議を通じて、具体的な運営方針や当日の開催に向けた準備などを行う。特に「ヨーヨーすくい」「金魚すくい」では、ボランティアの実行委員を中心に準備から当日の販売対応まで行った。

○ボランティア研修

◇研修内容

[スキルアップ研修] (計7回)

	日時	内容	講師	参加者数
第1回	3月26日(火) 14:30～15:00	特集展示「春うらら - 美術の中の春 -」	長岡枝里 (当館研究員)	9名
第2回	6月12日(水) 14:30～15:00	特集展示「渡来黄檗の書画」	長岡枝里 (当館研究員)	8名
第3回	10月4日(金) 14:00～14:30	企画展「くんち385年展」	矢田純子 (当館研究員)	7名
第4回	10月10日(木) 15:00～15:30	特集展示「青方文書の世界 その1」	大塚俊司 (当館研究員)	10名
第5回	10月18日(金) 14:30～15:30	企画展「収蔵品展 学芸員のイチ推し！」	長岡枝里 (当館研究員)	12名
第6回	12月4日(水) 14:30～15:00	特集展示「逸雲と乾堂」	長岡枝里 (当館研究員)	11名
第7回	1月29日(水) 14:30～15:00	特集展示 「季節づくし展-正月・節分・桃の節句-」	長岡枝里、矢田純子 (当館研究員)	14名

○ボランティア交流

内 容：常設展示案内、寸劇公演鑑賞、交流会(ボランティア室)

当館のボランティア活動(古豊)、展示案内(中尾)、教育普及活動(老松)、寸劇公演(小林)について説明。

日 時：11月16日(土)13:00～17:00

団 体：下関市立しものせき水族館 海響館 解説ボランティア「あくあは一つ」

人 数：16名

対 応：中尾勇次(展示案内)、老松真紀子(展示案内)、小林晃(展示案内・寸劇)、古豊裕次朗(当館研究員)

○ボランティア説明会

内 容：次年度より導入するボランティア活動の新制度についての説明を行った。

日 時：12月11日(水)17:00～18:00

場 所：講座室

参加者：[職員]山口博文(サブマネージャー・研究Gリーダー)、山崎竜太(経営管理Gリーダー)、
竹内有理(教育Gリーダー)、古豊裕次朗(教育G研究員)
[ボランティア]令和元年度登録者31名

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

○平成31・令和元年度登録者数（8名）

	登録者数
長崎歴史文化博物館との兼任	7名
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムのみ	1名

○活動内容

- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに来場されるお客様に対する案内や説明
- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムで実施するイベントや施設の運営補助
- ・その他、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの業務に係わる事務作業の補助

○イベント対応

孫文・梅屋庄吉友情月間関連イベント

ながさきまちあるき「孫文・梅屋庄吉ゆかりの地をめぐる」

日 時：11月16日(土)10:00～12:00

集合場所：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 1階多目的ホール

対 象：小学4年生以上

参 加 費：高校生以上500円(観覧料込み)、小中学生200円

参 加 者：6名

コ ー ス：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館→梅屋商店跡→鈴木天眼宅跡→東洋日の出新聞跡→
西郷四郎の墓→料亭花月・鹿島屋敷跡→唐人屋敷・福建会館

ガ イ ド：山田一男(孫文・梅屋庄吉ミュージアムボランティア)

対 応：本村明子・板倉加奈(孫文・梅屋庄吉ミュージアムスタッフ)、真崎俊介(孫文・梅屋庄吉ミュージアム事務長)

【備 考】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムのボランティア活動を令和2年3月2日(月)～31日(火)の期間で休止。寸劇ボランティアは3月1日(日)より3月末まで休止。

【長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムのボランティア募集について】

○新規ボランティア募集

令和2年度4月より活動するボランティアの募集を行った。

「長崎歴史文化博物館」「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」

ボランティア募集のお知らせ

長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムでは、開館当初からボランティア制度を導入し、多くの方々に活躍いただいております。この度、来館者サービスのさらなる充実を図るため、また来館者やボランティア相互の交流などを通して生涯学習の場として活用していただくため、以下の通りボランティアを募集します。

1. 活動内容

分野	内容
① 展示案内	・一般・学校団体の案内 ・展示室内での来館者誘導（資料の目視点検）
② 外国語	・外国語での案内（英語・中国語）、翻訳
③ 教育普及	・教育普及事業、生涯学習事業の運営 ・イベントの企画・運営
④ 広報	・チラシ・ポスターなどの発送作業、印刷物の整理作業 ・新報切り抜き
⑤ I PM	・I PM活動（資料の保存管理に係る活動）
⑥ 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	・一般・学校団体の案内 ・展示室内での来館者誘導（資料の目視点検） ・教育普及事業、生涯学習事業の運営 ・イベントの企画・運営
*共通	・イベントの企画・運営 ・ポスター・チラシなどの発送作業 ・ポスターの掲示

2. 活動場所 長崎歴史文化博物館（①～⑤、共通）
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム（⑥）

3. 募集人数 50名

4. 活動期間 2020年4月～2022年3月（2年間）

5. 応募条件

- ・80歳未満（応募時点）で、健康な方（※未成年の方は、保護者の同意が必要）
- ・ボランティア活動や博物館の活動に興味・関心・熱意を持ち、来館者との交流に意欲的な方
- ・博物館の展示・運営・活動運営に賛同される方
- ・事前研修に参加できる方
- ・月4回程度、1日3時間程度は活動に参加できる方
- ・活動に対する報酬はありません。（※交通費の支給もありません。）
- ・登録期間は令和2（2020）年4月1日～4（2022）年3月31日までとします。
- ・ボランティア保険に加入します。（保険加入費は当館負担）

6. 応募期間 12月1日（日）～2020年1月19日（日）（※必着）

7. スケジュール
応募用紙の提出（1/19必着）→書類選考→面接（2月）→事前研修（3月）→登録通知→登録完了4月より活動開始

【研修日程】

	日時	内容
第1回	3月6日（金） 10:30～14:00	・長崎歴史文化博物館の概要及びボランティア活動について
第2回	3月14日（土） 10:00～16:30	・歴史文化展示ゾーンについて ・奉行所展示室について ・博物館の収蔵品について ・資料の修復・保存について ・孫文・梅屋庄吉ミュージアムの見学
第3回	3月28日（土） 10:30～16:30	・博物館でのマナー・接客について

※日時・内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

8. 特典

- ・長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの常設展の年間無料観覧
- ・企画展招待券の提供 ※企画展によっては、招待券の提供及び利用等ができないものもあります。
- ・チケット購入割引
- ・ミュージアムショップ、レストランでの割引（10%）
※メニュー及び商品によって割引対象外のものもあります。
- ・講演会などの行事案内

9. 応募方法・お問い合わせ

申込用紙に必要事項を記入の上、下記宛先まで郵送でお送りください（持参可、FAX・メールは不可）。
応募用紙は長崎歴史文化博物館へお問い合わせください。ホームページからダウンロードしてください。
応募締切：**令和2年1月19日（日）** ※必着
応募・問合せ先：長崎歴史文化博物館 ボランティア担当
〒850-0007 長崎市立山1-1-1 TEL 095-818-8366

○新規ボランティア研修内容

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記全日程とも延期。

※次年度にて、内容を変更して実施する予定。

	日時	内容	講師
第1回	3月6日（金） ①10:30～12:00 ②13:00～14:30	長崎歴史文化博物館の概要 ボランティア活動について 会場：ホール	野間誠二（副館長・統括マネージャー） 竹内有理（教育Gリーダー）
第1回（予備日）	3月7日（土） ①10:30～12:00	同上	
第2回	3月14日（土） ①10:00～16:00	【10:00～12:00】 ・歴史文化展示ゾーン、 奉行所ゾーンについて ・博物館の収蔵品について ・資料の修復・保存について 【13:00～14:20】常設展示室見学 【14:30～16:00 ※移動時間含む】 ・孫文、梅屋庄吉ミュージアムについて 会場：ホール 昼食会場：会議室	矢田純子（研究G研究員） 大塚俊司（研究G研究員） 長岡枝里（研究G研究員） 真崎俊介 （長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム事務長）
第2回（予備日）	3月20日（金） ①10:00～16:00	同上	
第3回	3月28日（土） ①10:30～12:30 ②14:00～16:00	博物館でのマナー、接客について 会場：ホール	J&Jヒューマンソリューションズ マナー講師

8 広報マーケティング

1 広報ツール

- ・印刷物（年間スケジュール、れきぶんニュース、企画展PR用印刷物、イベント歳時記、その他単発イベント案内）
- ・WEB媒体（公式ホームページ、メールマガジン、Facebookページ、twitter、Instagram）
- ・広告出稿・PR活動（企画展告知）

○印刷物

年間スケジュール
企画展、特集展示スケジュールを掲載



イベント歳時記 シーズンイベント情報を掲載（年4回発行）

春号



夏号



秋号



冬号



れきぶんニュース（A4変形・年4回発行）

vol.49 春号

平成31年(2019年)4月発行



- 《内容》
 《企画展》
 ●スケスケ展—スケると見える仕組みの世界—
 《特集展示》
 ●春うらら
 —美術の中の「春」—
 ●渡来黄檗僧の書画
 《新年度のごあいさつ》
 ●「永遠なる未完」を胸に刻みながら努力すること
 館長 水嶋英治
 ●熊斐作「鯉魚跳龍門図」
 国の重要文化財指定
 《活動報告》
 ●スタディツアー 南島原のキリシタン～世界文化遺産をめぐる旅～

vol.50 夏号

令和元年(2019年)6月発行



- 《内容》
 《企画展》
 ●チームラボ 学ぶ！未来の遊園地
 《特集展示》
 ●水と遊ぶ
 ●「青方文書」の世界 その1
 《レポート》
 ●子どもと博物館
 《お知らせ》
 ●奉行所展示室
 リニューアルのお知らせ

vol.51 秋号

令和元年(2019年)9月発行



- 《内容》
 《企画展》
 ●収蔵品展 学芸員のイチ推し！
 ●くんち三八五年展
 《特集展示》
 ●逸雲と乾堂
 《レポート》
 ●博物館とボランティア
 《お知らせ》
 ●クレジットカード・電子マネー 利用スタート

vol.52 新春号

令和2年(2020年)1月発行



- 《内容》
 ●新年のごあいさつ
 れきぶんの過去・現在・未来—十五周年を迎えて—
 ●令和2年度企画展ラインナップ
 ●一年の歩み
 《特集展示》
 ●季節づくし展
 —正月・節分・桃の節句—
 《開催記録》
 ●特別企画
 「日本の聖母マリア像」展
 《活動報告》
 ●博物館は世界をつなぎ、若者は世界を動かす
 世界遺産ユースフォーラム開催
 《研修報告》
 ●中国武漢の博物館との交流事業

企画展PR用印刷物（B2・B3ポスター、A4チラシ、チケット等）

スケスケ展

スケスケ展
 —スケると見える仕組みの世界—
 2019.3.21(木・祝)～5.6(月・祝)
 休館日 4月15日(月) 会場 長崎歴史文化博物館 3階企画展示室
 スケスケ展 公式サイト <https://sukesuke.jp>
 入場料 ●一般(高校生以上)/1,000円(1500円)
 ●小中学生/600円(800円)

チームラボ☆学ぶ！未来の遊園地

チームラボ☆学ぶ！未来の遊園地
 teamLab★Future Park
 世界で1000万人が体験した、光と音の遊園地が2年ぶりにれきぶんに帰ってくる！
 長崎歴史文化博物館 2019.7.13(SAT)～9.1(SUN)
 料金：大人1,300円(1,100円) 中学生1,100円(900円) 小学生900円(800円) 3歳以下無料
 主催：長崎歴史文化博物館、teamLab未来遊園地 シーズン4 協賛：(公社)長崎バス観光開発振興会
 協力：キレイキレイ 九州旅客鉄道長崎支社 みらい長崎コワーキョク

収藏品展 学芸員のイチ推し！

学芸員のイチ推し！
収藏品展

2019 9.21 sat → 11.17 sun
長崎歴史文化博物館
3階企画展示室 第1~3室

開館時間：8:30~19:00(最終入場は30分前)
休館日：10月12日(月) 休館日(祝祭日を除く)
観覧料：一般：500円(税込) 小学生以下：200円(税込)

主催：長崎歴史文化博物館
協賛：長崎県立美術館、長崎県立総合文化センター、長崎県立生涯学習センター、長崎県立生涯学習センター、長崎県立生涯学習センター、長崎県立生涯学習センター

くんち三八五年展

くんち
三八五年展

「収藏品展 学芸員のイチ推し！」と
あわせて観覧いただけます。

2019年 九月二十一日(土) 十月二十日(日) 長崎歴史文化博物館

もってこーい!

関連講演会
今年にくんちにみる長崎列嶺
日時：10月27日(日) 18:30~19:30
会場：長崎歴史文化博物館3階企画展示室(第1室)
講師：長崎大学 長崎列嶺研究センター 長崎大学 長崎列嶺研究センター 長崎大学 長崎列嶺研究センター
長崎大学 長崎列嶺研究センター 長崎大学 長崎列嶺研究センター

関連イベント
くんち限定長崎列嶺体験
日時：10月27日(日) 10:00~11:30
会場：長崎歴史文化博物館3階企画展示室(第1室)
長崎大学 長崎列嶺研究センター 長崎大学 長崎列嶺研究センター

食文化体験 くんち料理
日時：10月27日(日) 17:00~18:00
会場：長崎歴史文化博物館3階企画展示室(第1室)
料金：500円
申込：先着順

毎年、定額は、公式ホームページをご覧ください。
長崎歴史文化博物館 tel.095-818-8366 fax.095-818-8407 http://www.muse.jp

日本の聖母マリア像展

Virgin Mary
Notre-Dame
Madonna

Unsere Liebe Frau

ローマ法王来県 特別企画
日本の聖母マリア像展

2019 11.9 sat - 12.7 sat

Our Lady

長崎歴史文化博物館 企画展示室(第1室)

開館時間：8:30~19:00(最終入場は30分前)
休館日：11月12日(月) 休館日(祝祭日を除く)

主催：長崎歴史文化博物館
協賛：長崎県立美術館、長崎県立総合文化センター、長崎県立生涯学習センター、長崎県立生涯学習センター

その他単発イベント案内
講演会・講座スケジュール
(前期)

2019年 4月→9月

4月 5月 6月 7月 8月 9月

講演会・講座の申込方法
1. 長崎歴史文化博物館 受付(9:00-17:00)にて
2. 電話(095-818-8366)にて
3. 郵送(〒852-8585 長崎県長崎市本町1-1-1 長崎歴史文化博物館 事務局)にて

1.3.2.6.6.長崎学講座
1.3.2.6.6.長崎学講座
1.3.2.6.6.長崎学講座

講演会・講座スケジュール
(後期)

2019年 9月→12月

9月 10月 11月 12月

2020年 1月→3月

講演会・講座の申込方法
1. 長崎歴史文化博物館 受付(9:00-17:00)にて
2. 電話(095-818-8366)にて
3. 郵送(〒852-8585 長崎県長崎市本町1-1-1 長崎歴史文化博物館 事務局)にて

落語と新内の会

第二十七回
長崎奉行所新内寄席
落語と新内の会

2019年九月十四日(金)
時間 15時開演(14時30分開演)
場所 長崎歴史文化博物館(長崎1-1-1)
本席 長崎奉行所(約150名) 二席 約150名

新内 徳次 大木
新内 徳次 大木

長崎歴史文化博物館 長崎奉行所新内寄席
TEL:095-818-8366 FAX:095-818-8407

世界遺産登録1周年記念講演会

世界遺産登録1周年記念講演会

9/23 10/14 12/7

長崎から世界へ 世界遺産を未来へどう伝えるか?

長崎歴史文化博物館

長崎奉行所新内寄席

第十八回
長崎奉行所
新内寄席

令和元年三月八日(日)

長崎枝幸会発表会

新内 徳次 大木
新内 徳次 大木

長崎歴史文化博物館

(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)

ほんしゃんのなつやすみ2019

ほんしゃんのなつやすみ2019

ナイトミュージアム2019

7/27(土) 18:30-20:00(受付18:00-)

8月中の毎週日曜日
10:30-14:00

長崎県立総合文化センター

孫文・梅屋庄吉友情月間

孫文・梅屋庄吉友情月間

2019.7.14-8.11(30日間)

来館特典
長崎県民の方はミュージアム入館無料!

長崎県立総合文化センター

ランタンフェスティバル
スペシャルイベント

ランタンフェスティバル
スペシャルイベント

2020.7.24-29日

期間中毎日
先着10名様まで
再給餌料
無料!

長崎県立総合文化センター

○プレスリリース

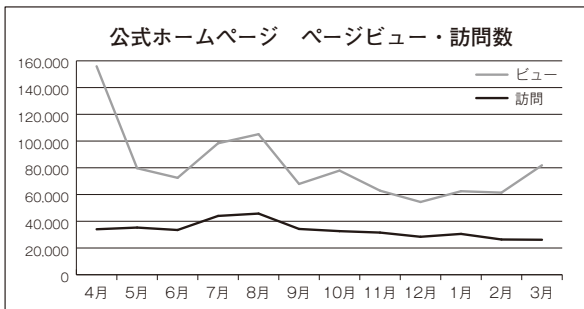
No	配信日	内容
News No.01	平成31年 4月15日	ゴールデンウィークはれきぶんへ行こう！
News No.02	平成31年 4月15日	れきぶん「端午の節句」
News No.03	平成31年 4月23日	入館者700万人達成セレモニー開催
News No.04	平成31年 4月23日	新天皇陛下御即位記念 来館者プレゼント
News No.05	令和元年 5月 3日	5月の講座・イベントのご案内
News No.06	令和元年 5月28日	6月の講座・イベントのご案内
News No.07	令和元年 5月28日	奉行所展示室リニューアルのお知らせ
News No.08	令和元年 5月29日	特集展示「渡来黄檗僧の書画」
News No.09	令和元年 7月 1日	7月の講座・イベントのご案内
News No.10	令和元年 7月 3日	長崎歴史文化博物館の取り組み（遠隔授業・古文書修復）
News No.11	令和元年 7月 9日	「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」開会式・内覧会のご案内
News No.12	令和元年 7月22日	特集展示「水と遊ぶ」
News No.13	令和元年 7月24日	8月の講座・イベント情報
News No.14	令和元年 7月25日	「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」入場者1万人達成セレモニー開催
News No.15	令和元年 8月 2日	「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」入場者2万人達成セレモニー開催
News No.16	令和元年 8月14日	「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」入場者3万人達成セレモニー開催
News No.17	令和元年 8月23日	「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」入場者4万人達成セレモニー開催
News No.18	令和元年 9月 5日	9月の講座・イベント情報
News No.19	令和元年 9月12日	「収蔵品展 学芸員のイチ推し！」「くんち三八五年展」開会式・内覧会のご案内
News No.20	令和元年 9月22日	臨時休館のお知らせ
News No.21	令和元年 9月28日	特集展示「青方文書」の世界その1
News No.22	令和元年10月10日	10月の講座・イベント情報
News No.23	令和元年10月20日	11月の講座・イベント情報
News No.24	令和元年10月21日	講演会のご案内「再考：長崎、天草の隠れキリシタン魔鏡」
News No.25	令和元年10月30日	「日本の聖母マリア像展」開会式・内覧会のご案内
News No.26	令和元年10月31日	「収蔵品展 学芸員のイチ推し！」入場者1万人達成セレモニー開催
News No.27	令和元年12月11日	12月の講座・イベント情報
News No.28	令和元年12月12日	特集展示「逸雲と乾堂」・町屋「冬至・正月」
News No.29	令和元年12月20日	れきぶんのお正月2020
News No.30	令和元年12月29日	難病の方に対して常設展料金等を減免します
News No.31	令和 2年 1月 5日	ボランティア募集のお知らせ
News No.32	令和 2年 1月 5日	寸劇上演8000回記念公演
News No.33	令和 2年 1月24日	2月の講座・イベント情報
News No.34	令和 2年 1月26日	特集展示「季節づくし展 -正月・節分・桃の節句-」
News No.35	令和 2年 2月19日	3月の講座・イベント情報
News No.36	令和 2年 2月26日	料金改定のお知らせ
News No.37	令和 2年 2月27日	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うイベントの中止について
News No.38	令和 2年 3月 1日	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応について
News No.39	令和 2年 3月23日	3月25日以降の新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応について
News No.40	令和 2年 3月23日	特集展示「長崎の浮世絵」・トピック展示「長崎・花の名所」
News No.41	令和 2年 3月31日	企画展「美を競う 肉筆浮世絵の世界」開催中止のお知らせ

○WEB媒体

公式ホームページ

<http://www.nmhc.jp/>

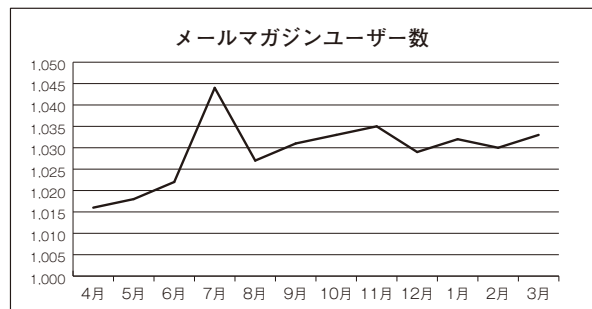
(平成24年5月2日リニューアル・運用開始)



メールマガジン (月2回発行)

令和2年3月現在の

ユーザー数：1,033



SNS (Twitter)

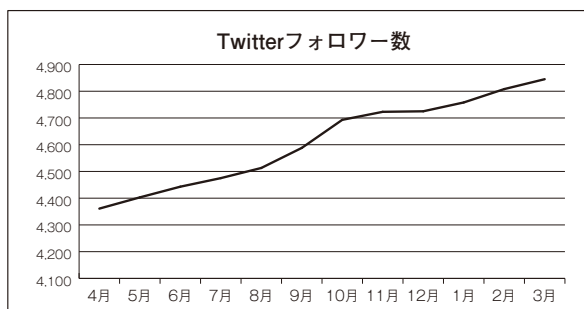
https://twitter.com/ngs_rekibun



平成24年10月運用開始

平成26年4月認証済みアカウント取得

令和2年3月現在のフォロワー数：4,845



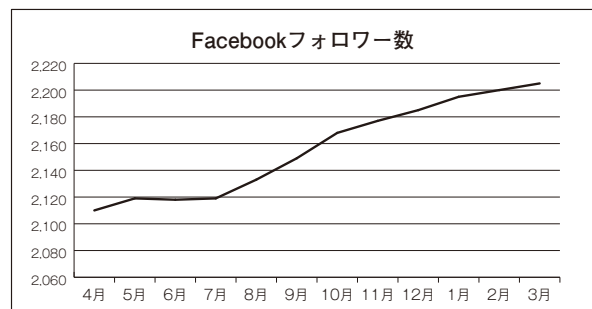
SNS (Facebookページ)

<https://www.facebook.com/rekibun/>



平成24年10月運用開始

令和2年3月現在のフォロワー数：2,205



SNS (Instagram)

<https://www.instagram.com/rekibun/>



平成28年8月運用開始

令和2年5月現在のフォロワー数：824

○広告出稿・PR活動（企画展告知）

スケスケ展

■印刷物関連	印刷部数	内容
B2ポスター	400	DM発送、協賛企業等
チケット（5種）	32,000	一般当日10,000 前売5,000 小中生当日10,000 前売2,000 招待5,000
チラシ（A4）2種	70,000	DM発送、折込他（本チラシ40,000 小学生用30,000）
スタンプラリーシート	30,000	館内使用
スケスケスケッチシート	8,800	館内使用（600×4種、400×8種、400×8種）
■広告・看板等	掲出期間	内容
NBC長崎放送	2月12日～5月6日	NBC社屋壁面懸垂幕
西日本新聞	会期中随時	記事広告、記事下広告
ケーブルガイド	4月号	TVガイド 1/3P
JR長崎駅	3月5日～5月6日	みどりの窓口上看板
■テレビ・ラジオ	放送日	内容
NBC長崎放送	会期中随時	告知スポット
NBCラジオ	会期中随時	20秒スポット
■プレスリリース	配信日	内容
News No.35	平成31年3月31日	開会式のご案内
■その他PR活動	期間	内容
帆船まつり	4月18日～22日	PR・チケット販売

チームラボ 学ぶ！未来の遊園地

■印刷物関連	印刷部数	内容
B2ポスター	1,300	DM発送、学校配布など
B3ポスター	600	長崎バスR面
A1ポスター	30	JR長崎沿線駅貼り
A4チラシ	125,000	DM発送
ポストカード	20,000	2種・各10,000
チケット	50,000	大人25,000 中高生2,000 小学生23,000
招待券	5,000	ポスター掲出先、協賛企業等
お絵かき台紙	191,000	お絵かき水族館、グラフィティネイチャー
■広告出稿・看板掲出等	掲出期間	内容
JR長崎駅	5月7日～9月1日	みどりの窓口上看板
長崎バス	5月7日～9月1日	車内R面広告（B3・600枚）
ケーブルガイド誌	7月・8月号	1/3P無料広告・プレパブ枠
長崎新聞レジャー特集	7月12日	記事付き1ページ広告（タブロイド）
ペーロン大会パンフレット	7月27日・28日	名刺広告
■テレビ（KTNテレビ長崎）	放送日	内容
テレビスポット（15秒）	3月1日（金）～会期中	開催決定、前売券発売中、好評開催中、もうすぐ閉幕
天気フィラー	4月6日（土）～会期中	木曜26:34、土曜22:54
1Fエレベータ、カウンター横映像	会期中	ミニ番組をリピート上映
■プレスリリース	配信日	内容
News No.11	7月9日	開会式・内覧会のご案内
News No.14	7月25日	1万人達成セレモニー
News No.15	8月2日	2万人達成セレモニー
News No.16	8月14日	3万人達成セレモニー
News No.17	8月23日	4万人達成セレモニー
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
ココウォーク観覧車無料サービス	7月13日～9月1日	企画展チケット提示で観覧車無料
アミュプラザ長崎出張ワークショップ	7月27～28日、8月3～4日	3階特設会場にて缶バッジ、ぬりえ体験
ココウォーク出張ワークショップ	8月10日	2階特設会場にて缶バッジ制作体験

学芸員のイチ推し・くち三八五年展

■印刷物関連	印刷部数	内容
B2ポスター	800	DM発送
B3ポスター	800	長崎バスR面
チラシ (A3二つ折り)	45,000	DM発送 くち三八五年展と同時告知
チケット (2種)	8,500	一般:5,000枚 招待:3,500枚
■広告・看板等	掲出期間	内容
JAFPLUS長崎版	10月号	JAF会員誌・カード提示で観覧料割引
JR長崎駅	9月2日～11月17日	みどりの窓口上看板
じゃらんnet	9月21日～11月17日	チケット+オリジナルバッグ セット
■プレスリリース	配信日	内容
News No.19	9月12日	イチ推し・くち展 開会式・内覧会のご案内
News No.26	10月31日	イチ推し1万人達成セレモニー
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
ポップス&ジャズフェス	9月16日	長崎ブリックホール (KTN事業 チラシ配布 3,500枚)
鼓童	10月10日	アルカス佐世保 (KTN事業 チラシ配布 3,500枚)
志の輔独演会	10月17日	長崎市民会館文化ホール (KTN事業 チラシ配布 3,500枚)
沢田研二	10月17日	長崎ブリックホール (KTN事業 チラシ配布 3,500枚)
日露交歓コンサート2019 in 佐世保	9月16日	アルカス佐世保 (長崎県の事業 チラシ配布500枚)
秋の公民館講座	9月18日	長崎中央公民館 (大田由紀氏講座 チラシ配布300枚)
ウィーン・フーゴ・ヴォルフ・ ピアノトリオコンサート	10月30日	とぎつカナリーホール (NBC事業 チラシ配布300枚)

日本の聖母マリア像展

■印刷物	印刷部数	内容
B1ポスター	1,000	DM発送
チラシ	50,000	DM発送、折込他 配布
展覧会カタログ	3,000	来館者配布用
■プレスリリース	配信日	内容
News No.25	10月30日	開会式・内覧会のご案内

広報実績

○スケスケ展 (会期:3/21～5/6)

掲載日・放送日	会社名	番組名・紙名・雑誌名	内容	媒体区分
1月27日 (日)	NBC長崎放送	公式サイト	開催情報	インターネット
2月23日 (土)	長崎バス	カタルネット	開催情報	インターネット
	NBC長崎放送	20秒スポット ※随時放送	スポットCM	ラジオ
	NBC長崎放送	15秒スポット ※随時放送	スポットCM	テレビ
2月27日 (水)	ながさきプレス	ながさきプレス 3月号	開催情報	雑誌
3月3日 (日)	長崎県水泳連盟事務局	長崎市学童水泳選手権大会	開催情報	パンフレット
3月6日 (水)	西日本新聞社	西日本新聞	広告 (半5段 モノクロ)	新聞
3月8日 (金)	西日本新聞社	西日本新聞	広告 (半3段 モノクロ)	新聞
3月9日 (土)	西日本新聞社	西日本新聞	広告 (半5段 モノクロ)	新聞
3月11日 (月)	ながさきプレス	ながさきプレス WEB版	開催情報	インターネット
3月12日 (火)	西日本新聞社	西日本新聞	広告 (半5段 モノクロ)	新聞
3月13日 (水)	西日本新聞社	西日本新聞	広告 (半5段 モノクロ)	新聞
3月16日 (土)	西日本新聞社	西日本新聞	広告 (半3段 モノクロ)	新聞
3月19日 (火) 20日 (水)	朝日新聞社	さんさんネット	情報掲載 (小)	新聞
3月19日 (火)	朝日新聞社	朝日新聞	広告 (ラテ欄・カラー)	新聞
3月20日 (水)	NBC長崎放送	あっふる	スケスケ展会場生中継	テレビ
		Nスタプラス長崎	紹介 (開会式、会場)	テレビ
3月21日 (木・祝)	NBCラジオ	SKIPPY中継	会場中継、クウキインタビュー	ラジオ
	西日本新聞社	西日本新聞	取材記事 (写真あり・カラー)	新聞
3月23日 (土)	西日本新聞社	西日本新聞	広告 (半5段 モノクロ)	新聞

3月24日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	広告(半5段 モノクロ)	新聞
3月25日(月)	西日本新聞社	夕刊 お出かけ情報	開催情報	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞社	取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 4月号	展覧会情報	広報誌
3月27日(水)	エフエム長崎	スパイシーヴォックス	スケスケ展紹介職員出演	ラジオ
	朝日新聞社	さんさんネット	情報掲載(小)	新聞
	住navi	ワイヤーママ 4月号	開催情報	雑誌・FP
3月29日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	広告(半5段 モノクロ)	新聞
3月31日(日)	エース出版長崎	E・Cale 4月号	開催情報	雑誌・FP
4月1日(月)	長崎ケーブルメディア	テレビガイド 4月号	無料広告(展覧会情報)	雑誌・FP
4月4日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	広告(半5段 モノクロ)	新聞
4月5日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	生中継 職員出演	テレビ
4月9日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	広告(半5段 モノクロ)	新聞
4月12日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	紹介記事	新聞
	ライフ企画社	99view	展覧会告知	FP
4月16日(火)	西日本新聞社	西日本新聞社	広告(半5段 モノクロ)	新聞
4月17日(水)	西日本新聞社	西日本新聞社	広告(半2段 モノクロ)	新聞
4月20日(土)	西日本新聞社	西日本新聞社	広告(半5段 カラー)	新聞
4月24日(水)	西日本新聞社	知るって楽しい スケスケ展①	連載記事	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	広告(半5段 モノクロ)	新聞
4月25日(木)	西日本新聞社	知るって楽しい スケスケ展②	連載記事	新聞
4月26日(金)	NBC長崎放送	あっぶる	生中継	テレビ
	西日本新聞社	知るって楽しい スケスケ展③	連載記事	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	広告(半2段 モノクロ)	新聞
4月27日(土)	西日本新聞社	知るって楽しい スケスケ展④	連載記事	新聞
4月29日(月・祝)	西日本新聞社	知るって楽しい スケスケ展⑤	連載記事	新聞
	NTTビジネスソリューションズ	社内HP「九州カンパニー」	スケスケ展	社内報
4月30日(火・休)	NBCラジオ	NBCラジオ	展覧会紹介	ラジオ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	一万人セレモニー	テレビ
	エース出版株式会社	E-cale vol.68 5月号	スケスケ展告知	雑誌・FP
令和元年 5月1日(水・祝)	西日本新聞社	西日本新聞	スケスケ展1万人・700万人セレモニー	新聞

○チームラボ☆学ぶ!未来の遊園地(会期:7/13~9/1)

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月1日(金) ~随時OA	KTNテレビ長崎	スポット 15秒	チームラボ開催決定篇	テレビ
4月6日(土) ~随時OA	KTNテレビ長崎	スポット 15秒	チームラボ前売り告知篇	テレビ
		天気フィラー	チームラボ前売り告知篇	テレビ
令和元年 5月15日(水)	西日本新聞社	でかなび	博物館・チームラボ紹介	雑誌・FP
5月26日(日) ~	リル・クレエ	ココス長崎	チームラボ情報	インターネット
6月11日(火) ~	イベントバンク	Yahoo!ロコ(地域情報)	チームラボ情報	インターネット
		BIGLOBE旅行		
		パナソニック おでかけ旅ガイド		
		日本旅行		
		ニコン すぽっとサーチ		
		J:COM ZAQおでかけガイド		
		トラベルバリュー (たびゲーター)		
		大東建託 進化する暮らし		
		goo地図		
		ゆこゆこネット		
		Walkerplus (KADOKAWA)		
ロコナビ				

6月11日(火)~	イベントバンク	いこーよ	チームラボ情報	インターネット
		シュミカツ!		
6月17日(月)	長崎バスグループ	カタルネット	紹介記事・チケットプレゼントパブリシティ	インターネット
6月20日(木)	時事通信社	時事通信	https://www.jiji.com/jc/article?k=000000629.000007339&g=prt	インターネット
	朝日新聞社	朝日新聞	https://www.asahi.com/and_M/pressrelease/pre_3268519/	インターネット
6月21日(金)	(株) trippiece	RETRIP	https://rtrip.jp/articles/123204/	インターネット
6月21日(金)	(株) ナチュラル	ICT教育ニュース	https://ict-enews.net/2019/06/21teamlab/	インターネット
	(株) ミルビット	ミルマガジン	https://mbit.co.jp/mag/news/31224	インターネット
	キューカンバーマガジン	キューカンバーマガジン	https://cucumber.tokyo/culture/2019/06/20/teamlab-nagasaki/	インターネット
6月22日(土)	大分合同新聞社	大分合同新聞	紹介記事	新聞・インターネット
6月25日(火)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 7月号	チームラボ広告(無料枠)	会員誌
	ながさきプレス	ながさきプレス 7月号	紹介記事	雑誌
6月26日(水)	ダウンゴ	ニコニコニュース	https://news.nicovideo.jp/watch/nw5549888	インターネット
6月27日(木)	アルトネ編集部	アートカルチャーウェブマガジン ARTNE	https://artne.jp/event/1131	インターネット
6月29日(土)	アクトインディ(株)	いこーよ	https://iko-yo.net/events/179405	インターネット
6月30日(日)	美術手帖	美術手帖 web	https://bijutsutecho.com/exhibitions/4220	インターネット
7月7日(日)	長崎新聞社	長崎新聞とととて	情報掲載(写真あり・カラー)	新聞・FP
7月8日(月)	ダウンゴ	ニコニコニュース	https://news.nicovideo.jp/watch/nw5612587	インターネット
	西日本新聞社	西日本新聞	チームラボ告知(KTNの事業)	新聞
	KADOKAWA	Yahoo!ニュース	https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20190708-00196065-tkwalk-life	インターネット
7月12日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	チームラボ広告	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞レジャー特集	チームラボ広告(記事付き)	新聞(タブロイド)
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	チームラボ中継	テレビ
		Live News it!	チームラボ開会式	テレビ
	(株) ShareArt	ShareArt	開催情報 https://www.share-art.jp/event/views/276984	インターネット
長崎経済新聞社	長崎経済新聞	チームラボ開会式、内覧会取材	インターネット	
7月13日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	チームラボ開会式、内覧会取材	新聞
7月14日(日)	NewsMovies	朝日新聞デジタル	https://news.foredooming.com/asahishinbun/8201/	インターネット
7月19日(金)	読売新聞社	読売新聞	情報掲載	新聞
	テレビ佐世保	スポットインさせば	週末おでかけ情報	テレビ
7月25日(木)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 8月号	チームラボ広告(無料枠)	会員誌
	ながさきプレス	ながさきプレス 8月号	おでかけ情報(1P)	雑誌
7月27日(土)	KTNテレビ長崎	Live News it!	一万人セレモニー	テレビ
		トクモリ	チームラボ紹介ほか	テレビ
7月27日(土)・28日(日)	長崎ペーロン選手権大会実行委員会	ペーロン大会パンフレット	名刺広告	広告
8月1日(木)	リクルート	九州じゃらん 9月号	おでかけTOPICS	雑誌
8月8日(木)	KTNテレビ長崎	はっちゃKTN	チームラボ紹介	テレビ
8月12日(月・振休)	ブランジスタ	旅色プラス	https://plus.tabihiro.jp/articles/view/704913	インターネット
8月13日(火)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	チームラボ中継	テレビ
8月15日(木)	KTNテレビ長崎	はっちゃKTN	チームラボ紹介	テレビ
8月16日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	チームラボ中継	テレビ
8月16日(金)	KTNテレビ長崎	Live News it!	チームラボ3万人	テレビ
8月17日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	チームラボ3万人	新聞
8月20日(火)	KTNテレビ長崎	おかげさまで来場者3万人	ミニ番組	テレビ
8月23日(金)	NHK長崎放送局	ヒルミテ、イブニング長崎	チームラボ紹介	テレビ
8月24日(土)	KTNテレビ長崎	トクモリ	チームラボ紹介ほか	テレビ
8月27日(火)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	チームラボ中継	テレビ
8月30日(金)	KTNテレビ長崎	もってレ	チームラボ紹介	テレビ

○収蔵品展学芸員のイチ推し！展（会期：9/21～11/17）

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
8月3日（土）	長崎新聞社	長崎新聞	ジュニア特派員募集	新聞
8月25日（日）	長崎新聞社	メクル	ジュニア記者 取材記事	新聞
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 9月号	広告（無料枠）	会報誌
9月1日（日）	ながさきプレス	ながさきプレス 9月号	収蔵品展 学芸員のイチ推し！	雑誌
9月4日（水）	日本自動車連盟	JAFご当地情報	収蔵品展 開催情報・JAF割情報 https://jafevent.jp/event/1908_42_008_0.html	インターネット
9月6日（金）	長崎バス	バス車内広告	B3ポスター R面張り	交通広告
	長崎バス	デジタルサイネージ	ポスターデータ	交通広告
9月10日（火）	イベントバンク	Yahoo!ロコ（地域情報）	イチ推し展情報	インターネット
		BIGLOBE旅行		
		パナソニック おでかけ旅ガイド		
		日本旅行		
		ニコン すぼっとサーチ		
		J:COM ZAQおでかけガイド		
		トラベルバリュー （たびゲーター）		
		大東建託 進化する暮らし		
		goo地図		
		ゆこゆこネット		
		Walkerplus（KADOKAWA）		
		いこーよ		
シュミカツ！	インターネット			
	リクルート	じゃらんnet	収蔵品展チケット販売	インターネット
9月17日（火）	ながさきプレス	ながさきプレス WEB	収蔵品展 開催情報	インターネット
9月18日（水）	アートネ編集部	アートカルチャーウェブマガジン ARTNE	https://artne.jp/event/1226	インターネット
9月21日（土）	長崎新聞社	長崎新聞社	オープニング取材記事	新聞
9月23日（月・祝）	毎日新聞社	毎日新聞社	取材記事・写真あり（カラー）	新聞
9月25日（水）	長崎ケーブルメディア	TVガイド 10月号	広告（無料枠）	会報誌
9月26日（木）	朝日新聞社	朝日新聞社	情報掲載（小）	新聞
9月27日（金）	住navi	ワイヤーママ 10月号	収蔵品展 イベント情報	FP
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	会場中継	テレビ
	長崎ケーブルメディア	なんでんcafé	会場生中継	テレビ
9月30日（月）	エース出版長崎	旅ムック×Anai長崎 52号（秋）	収蔵品展 学芸員のイチ推し！	FP
		月刊Ecale 10月号	収蔵品展 学芸員のイチ推し！	FP
	長崎新聞社	学芸員のイチ推し！ 連載①	長崎惣町絵図	新聞
10月1日（火）	JAF	JAFPLUS 10月号	収蔵品展 学芸員のイチ推し！ 有料広告	会員紙
10月2日（水）	フェイス企画	face長崎10月号	収蔵品展 学芸員のイチ推し！	FP
10月4日（金）	長崎新聞社	学芸員のイチ推し！ 連載②	鳥獣図巻	新聞
10月7日（月）	長崎新聞社	学芸員のイチ推し！ 連載③	青方文書 豊臣秀吉朱印状	新聞
10月9日（水）	長崎新聞社	学芸員のイチ推し！ 連載④	新增補西国奇談	新聞
10月11日（金）	長崎新聞社	学芸員のイチ推し！ 連載⑤	鯉魚跳龍門図	新聞
10月17日（木）	NHK長崎	イブニング長崎	収蔵品展 取材	テレビ
10月19日（土）・ 20日（日）	純心女子大学	学園祭パンフレット	協賛広告・学芸員のイチ推し！ PR	学園祭
10月21日（月）	長崎新聞社	石だたみ	収蔵品展 学芸員のイチ推し！ （フリーメーソン文箱）	新聞
10月22日（火・祝）	長崎新聞社	石だたみ	収蔵品展 学芸員のイチ推し！（鳥獣図巻）	新聞
10月25日（金）	長崎新聞社	石だたみ	収蔵品展 学芸員のイチ推し！ （SNSキャンペーン）	新聞
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 11月号	収蔵品展 学芸員のイチ推し！ 広告	会報誌
10月31日（木）	西日本新聞社	西日本新聞	鯉魚跳龍門図	新聞
11月2日（土）・ 3日（日・祝）	長崎大学	長大祭にてPR	収蔵品展 学芸員のイチ推し！	学園祭
11月11日（月）	KTNテレビ長崎	ヨジマル	鳥獣図巻（長崎公園のヤギ）	テレビ
11月13日（水）	朝日新聞社	朝日新聞社	収蔵品展 取材記事	新聞

○くち三八五年展（会期：9/21～10/20）

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
9月2日（月）	フェイス企画	face長崎 9月号	くち三八五年展	FP
9月10日（火）	イベントバンク	Yahoo!ロコ（地域情報）	くち三八五年展情報	インターネット
		BIGLOBE旅行		
		パナソニック おでかけ旅ガイド		
		日本旅行		
		ニコン すぽっとサーチ		
		J:COM ZAQおでかけガイド		
		トラベルバリュー （たびゲーター）		
		大東建託 進化する暮らし		
		goo地図		
		ゆこゆこネット		
Walkerplus（KADOKAWA）				
いこーよ				
シュミカツ！				
9月15日（日）	長崎新聞社	長崎新聞とっとして	イベントカレンダー（開催概要・画像あり）	新聞・FP
9月17日（火）	朝日新聞社	美術館・博物館情報	開催情報	新聞
	朝日マリオン・コム		開催情報	インターネット
9月20日（金）	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	オープニング（取材あり）	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	オープニング（取材あり）	テレビ
9月21日（土）	長崎新聞社	長崎新聞	オープニング取材記事	新聞
		長崎新聞の催し	開催情報	新聞
9月26日（木）	朝日新聞社	朝日新聞社	開催情報（写真あり）	新聞
9月27日（金）	NBC長崎放送	NBCニュース	くち刺繍イベント	テレビ
9月28日（土）	長崎新聞社	長崎新聞	くち刺繍イベント（取材あり・カラー）	新聞
10月1日（火）	ながさきプレス	ながさきプレス 10月号	くち三八五年展	雑誌
10月4日（金）	ライフ佐世保	99view	くち三八五年展	FP

○日本の聖母マリア像展（会期：11/9～12/7）

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
8月27日（火）	長崎新聞社	長崎新聞	開催情報	新聞
10月11日（金）	長崎新聞社	長崎新聞	まるごとローカル （ローマ法王来県・展覧会情報）	新聞
10月25日（金）	読売新聞社	読売新聞	開催情報	新聞
10月29日（火）	長崎新聞社	長崎新聞	開催情報（写真あり）	新聞
11月2日（土）	西日本新聞社	西日本新聞	開催情報	新聞
11月7日（木）	朝日新聞社	朝日新聞社	開催情報	新聞
11月8日（金）	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネルながさき	展開会式取材	テレビ
	NHK長崎放送局	イブニング長崎	開会式取材	テレビ
11月9日（土）	KTNテレビ長崎	Live News it!	取材	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞社	開会式取材	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞社	開会式取材	新聞
	キリスト教新聞社	kirishin.com キリスト教新聞	開催情報	インターネット
	サラマ・プレス倶楽部	活版印刷アラカルト	開催情報	インターネット
11月19日（火）	長崎県	ながさき歴史・文化ネット	開催情報	インターネット
	西日本新聞社	西日本新聞	開催情報	新聞
11月21日（木）	毎日新聞社	毎日新聞社	取材記事	新聞
11月22日（金）	共同通信	共同通信	開催情報	新聞
11月23日（土）	産経新聞社	産経ニュース	開催情報	インターネット
11月24日（日）	NHK長崎放送局	イブニング長崎	法王来県	テレビ

11月25日（月）	ながさきプレス	ながさきプレス 12月号	イベントガイド（展覧会情報）	雑誌
	イベントバンク	Yahoo!ロコ（地域情報）	開催情報	インターネット
		BIGLOBE旅行		
		パナソニック おでかけ旅ガイド		
		日本旅行		
		ニコン すぼっとサーチ		
		J:COM ZAQおでかけガイド		
		トラベルバリュー （たびゲーター）		
		大東建託 進化する暮らし		
		goo地図		
		ゆこゆこネット		
		Walkerplus（KADOKAWA）		
いこーよ				
シュミカツ！				
11月26日（火）	長崎新聞社	長崎新聞	教皇祝福の遺物展示	新聞
	読売新聞社	読売新聞	教皇祝福の遺物展示	新聞

○その他情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月1日（月）	西日本新聞社	西日本新聞	新元号発表（取材あり）	新聞
			熊斐 重文指定	
	KTNテレビ長崎	ニュース	新元号発表（取材あり）	テレビ
	NBC長崎放送	ニュース	新元号発表（取材あり）	テレビ
	NHK長崎放送局	ニュース	新元号発表（取材あり）	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	新元号発表（取材あり）	テレビ
	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	新元号発表（取材あり）	テレビ
	スカイマーク株式会社	SKY FRaU on MARK!	長崎歴史文化博物館 紹介	機内誌
	自動車安全運転 センター長崎県事務所	SDカードでお得なこと！！	カード提示で優待	パンフレット
4月2日（火）	長崎新聞社	長崎新聞	新元号発表（取材あり）	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	新元号発表（取材あり）	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	新元号発表（取材あり）	新聞
	読売新聞社	読売新聞	新元号発表（取材あり）	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	新元号発表（取材あり）	新聞
	時事通信社	時事通信	新元号発表（取材あり）	新聞
4月3日（水）	長崎新聞社	長崎新聞	市川古事記	新聞
4月5日（金）	長崎新聞社	石だたみ	新元号 顔出しパネル	新聞
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演・博物館紹介	テレビ
4月9日（火）	読売新聞社	読売新聞	熊斐 重文指定	新聞
4月10日（水）	NEXCO西日本	HIGHWAY PLUS+	長崎歴史文化博物館 紹介	FP・パンフレット
	長崎新聞社	長崎新聞	館長インタビュー	新聞
4月12日（金）	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演・博物館紹介	テレビ
4月14日（日）	長崎新聞社	ととって 第652号	特集展示 春うらら	新聞・FP
	長崎新聞社	長崎新聞社	市川古事記	新聞
4月15日（月）	長崎県警察	でじま 4月号	当館所蔵資料掲載	機関誌
4月19日（金）	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演・博物館紹介	テレビ
4月22日（月）	NHK長崎放送局	イブニング長崎	長崎式こいのぼり（お天気情報）	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	春うらら（取材記事・写真有・カラー）	新聞
4月24日（水）	西日本新聞社	朝鮮通信使絵巻を読み解く 上	連載記事（世界の記憶朝鮮通信使 紹介）	新聞
4月25日（木）	長崎市広報広聴課	広報ながさき 5月号	講座情報（伊能図、古文書初級）	広報誌
4月26日（金）	長崎新聞社	ふるさと長崎平成史	当館の過去掲載記事	新聞
	長崎県	JETプログラム メールマガジン	博物館 イベント情報	インターネット
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
4月27日（土）	ながさきプレス	ながさきプレス 5月号	渡来黄檗僧の書画	雑誌

4月30日(火・祝)	KTNテレビ長崎	Live News it!	700万人セレモニー	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	700万人セレモニー	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	news every.	700万人セレモニー	テレビ
令和元年 5月1日(水・祝)	長崎新聞社	長崎新聞	700万人セレモニー	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	スケスケ展1万人・700万人セレモニー	新聞
	読売新聞社	読売新聞	700万人セレモニー	新聞
	長崎ケーブルメディア	テレビガイド 5月号	無料広告(春うらら)	雑誌・FP
	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	令和関連情報(缶バッジ、顔出し)	テレビ
	長崎県教職員互助組合	ながさき互助だより -退職互助部編-	当館紹介・会員割引	会報誌
	長崎県教職員互助組合	ながさき互助だより	当館紹介・会員割引	会報誌
5月3日(金・祝)	長崎市民FM	長崎市政だより	講演会情報	ラジオ
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
5月4日(土・祝)	NBCラジオ	長崎市政だより	講演会情報	ラジオ
5月6日(月・祝)	読売新聞社	読売新聞	令和顔出しパネル(取材記事)	新聞
	FM長崎	長崎市政だより	講演会情報	ラジオ
5月9日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(春うらら)	新聞
5月10日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	講演会・イベント情報 (ネットワーク会議講座、生花)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	おしらせ本舗NAGASAKI(町屋端午の節句)	新聞
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
5月11日(土)	長崎新聞社	長崎市政だより	講演会情報(伊能図研連携講座)	新聞
		インフォメーション	講演会情報(長崎市役所だより)	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	市川美保子氏「天語り」	新聞
5月15日(水)	長崎県警察	でじま 6月号	当館収蔵品紹介	会報誌
5月17日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
5月24日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
5月27日(月)	住navi	ワイヤーママ 6月号	おはなし会情報	雑誌・FP
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ1403	長崎のあまいおかしのはなし (鯉菓子・端午の節句)	テレビ
5月31日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	博物館紹介(中継・職員出演)	テレビ
	TBS系列	ぴったんこカンカン	収蔵品画像利用(シーボルト肖像・出島図)	テレビ
6月1日(土)	JTBパブリッシング	るるぶ情報板 長崎'20 最新版	博物館紹介、収蔵品画像利用	雑誌・ガイドブック
	長崎市	広報ながさき 6月号	特集展示、講演会、おはなし会	情報誌
	長崎ケーブルメディア	テレビガイド 6月号	無料広告(渡来黄檗僧の書画)	雑誌・FP
6月5日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ゴッピオン氏講演会	新聞
6月6日(木)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	奉行所リニューアル情報	テレビ
	西日本新聞社	西日本新聞	渡来黄檗僧の書画	新聞
6月7日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	奉行所リニューアル (取材記事・写真あり・カラー)	新聞
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
6月8日(土)	KTNテレビ長崎	シネマ歌舞伎「鶯娘」上映、 トークショー	トークショー用 長崎紹介動画	講演会
6月11日(火)	JR西日本	「おでかけガイド」	https://guide.jr-odekake.net/event/69136	インターネット
	株式会社リクルート	「じゃらんnet」観光ガイド	https://www.jalan.net/event/evt_241345/?eventId=241345&afCd=&rootCd=&screenId=	インターネット
	Yahoo!JAPAN「ロコ」	Yahoo!JAPAN「ロコ」	https://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event	インターネット
6月12日(水)	長崎県	ながさき にこり	当館所蔵品	広報誌
6月13日(木)	NHK BSプレミアム	ダークサイドミステリー	常設展示室資料 (フルベッキ写真、上野彦馬カメラ)	テレビ
6月14日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
6月15日(土)	NIB長崎国際テレビ	悠花のナガサキ街音	博物館紹介	テレビ
	長崎県警察	でじま 6月号	当館収蔵品紹介	会報誌
6月21日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
6月24日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	黄檗僧の書画 取材記事(写真あり)	新聞
6月29日(土)	長崎県文化振興課	日中シンポジウム 「隠元禪師と黄檗文化」	渡来黄檗僧の書画 告知	チラシ

6月30日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	渡来黄檗僧の書画 (取材記事・写真あり・カラー)	新聞
	長崎新聞社	とととって	渡来黄檗僧の書画 告知	新聞
7月2日(火)	昭文社	ことりっぷ長崎 再掲	長崎歴史文化博物館 紹介	雑誌
7月4日(木)	朝日新聞	朝日新聞	渡来黄檗僧の書画 告知	新聞
7月5日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	町屋 七夕展示 告知	新聞
7月6日(土)	読売新聞社	読売新聞	河童図屏風(芥川と長崎100年(下))	新聞
7月9日(火)	中日新聞社	キリシタンの里 - 奇跡の信仰史 - 64	本間貞夫氏 コラム	新聞
7月14日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学ネットワーク会議(潜伏キリシタン) 告知	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	〃	新聞
7月15日(月・祝)	長崎県警察	でじま 7月号	当館収蔵品紹介	会報誌
7月20日(土)	長崎新聞社	メクル	夏休み子どもなんでも相談室	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	夏休み子どもなんでも相談室	新聞
7月21日(日)	NHK	もしも長崎が日本の中心だった なら	長崎歴史文化博物館 常設展示室	テレビ
7月22日(月)	KTNテレビ長崎	Live News it!	夏休み子どもなんでも相談室	テレビ
7月24日(水)	西日本新聞社	西日本新聞	河童図屏風(河童忌)取材記事・写真あり・ カラー	新聞
7月25日(木)	ながさきプレス	ながさきプレス 8月号	特集展示「水と遊ぶ」	雑誌
7月26日(金)	NHK長崎放送	イブニング長崎	拓本体験	テレビ
	西日本新聞社	お出かけ情報	ペンギン水族館がやってくる	新聞
8月2日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	エスタスタカード 特典	新聞
8月3日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	収蔵品展 学芸員のイチ推し! ジュニア特派員募集	新聞
8月7日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ジュニアオーケストラながさき公演情報	新聞
8月8日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	読者の声	新聞
8月9日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
8月12日(月・振休)	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	ジュニアオーケストラ長崎 コンサート	テレビ
8月14日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ジュニアオーケストラ長崎 コンサート取材	新聞
8月15日(木)	長崎県警察	でじま 8月号	当館収蔵品紹介	会報誌
8月16日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
8月20日(火)	中日新聞社	中日新聞	キリシタンの里(連載・本間先生)	新聞
8月23日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
8月24日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	ステージ(立山亭しっぽく座)	新聞
8月25日(日)	長崎新聞社	メクル	ジュニア記者 収蔵品展 学芸員のイチ推し!取材記事	新聞
8月26日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	来船清人 唐権氏講演取材記事	新聞
8月27日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	ローマ法王展	新聞
	中日新聞社	中日新聞	キリシタンの里(連載・本間先生)	新聞
8月28日(水)	毎日新聞社	毎日新聞	政策要望(通路整備)	新聞
8月30日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	鼓童メンバーワークショップ	新聞
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
9月1日(日)	長崎市地域支援室	くんち瓦版 9月号	長崎刺繍	広報紙
9月6日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
9月9日(月)	NHK長崎放送局	ヒルミテ、イブニング長崎	くんち手ぬぐい	テレビ
	KTNテレビ長崎	Live News days、 Live News it!	くんち手ぬぐい	テレビ
	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネルながさき	くんち手ぬぐい	テレビ
9月10日(火)	雪印メグミルク株式会社	おはよう!みるくクラブ	長崎歴史文化博物館 紹介	広報誌
9月12日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	世界遺産1周年講演会	新聞
9月12日(木) ~	AMラジオ	県庁タイムス	世界遺産1周年講演会	ラジオ
9月13日(金)	毎日新聞社	毎日新聞	くんち手ぬぐい	新聞
9月14日(土)	FM長崎	Saturday Chat Box または タウンナビ	世界遺産1周年講演会	ラジオ

9月15日(日)	長崎県警察	でじま 9月号	当館収蔵品紹介	会報誌
9月20日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	世界遺産1周年講演会	新聞
	長崎新聞社 西部ガス	インフォメーション &(アンド)182号	世界遺産1周年講演会 銀嶺紹介(ビーフシチュー特集)	新聞 広報誌・FP
9月21日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	落語と新内の会 告知	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞社	世界遺産講座 開催情報	新聞
9月24日(火)	長崎新聞社	長崎新聞社	世界遺産1周年講演会(取材記事)	新聞
9月28日(土)	ながさきプレス	ながさきプレス WEB版	博物館紹介	インターネット
10月1日(火)	ながさきプレス	ながさきプレス 10月号	広告枠(Pick up! MUSEUM) くち料理	雑誌
	南日本出版株式会社	長崎観光コンシェルジュ	1P広告	雑誌
10月3日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	世界遺産1周年講演会	新聞
	NBC長崎放送	Nスタ	長崎くんち 庭見せ	テレビ
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	長崎くんち 庭見せ	テレビ
	長崎新聞社	あの一とこのひと	長崎刺繍 嘉瀬塾長	新聞
10月4日(金)	毎日新聞社	毎日新聞	玉園町庭見せ	新聞
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
10月7日(月) ~	AMラジオ	県庁タイムス	世界遺産1周年講演会	ラジオ
10月10日(木)	読売新聞社	読売新聞	世界遺産講演会情報	新聞
10月11日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
10月12日(土)	FM長崎	Saturday Chat Box または タウンナビ	世界遺産1周年講演会	ラジオ
10月15日(火)	長崎県警察	でじま 10月号	当館収蔵品紹介	会報誌
10月17日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	世界遺産登録記念講演会(取材記事)	新聞
10月18日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
10月20日(日)	長崎新聞社	長崎新聞ととって	イベント情報(文化財セミナー)	新聞・FP
10月22日(火・祝)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	即位礼正殿の儀慶祝県民無料サービスデー	テレビ
10月24日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	今年のくんち写真展	新聞
10月25日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
10月31日(木)	読売新聞社	読売新聞	世界遺産講演会 取材記事	新聞
11月1日(金)	ながさきプレス	ながさきプレス 11月号	広告枠(Pick up! MUSEUM) ショップ・グッズ紹介 「青方文書」の世界 その1	雑誌
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
11月8日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
11月11日(月)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	バス停中継 (山のサンタマリア教会石碑、長中健児像)	テレビ
11月15日(金)	長崎県警察	でじま 11月号	当館収蔵品紹介	会報誌
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
11月17日(日)	長崎新聞社	長崎新聞ととって	イベント情報(長崎額講座エキスパート)	新聞・FP
11月22日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
11月24日(日)	朝日新聞社	朝日新聞社	戦中・戦後のくらし長崎展	新聞
11月27日(水)	ながさきプレス	ながさきプレス 12月号	広告枠(Pick up! MUSEUM) 銀嶺	雑誌
	長崎新聞社	寄稿	戦中・戦後のくらし長崎展	新聞
11月29日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
11月30日(土)	NBC長崎放送	NBCニュース	戦中・戦後のくらし長崎展	テレビ
	西日本新聞社	西日本新聞	戦中・戦後のくらし長崎展 全5段カラー (昭和館出稿)	新聞
12月1日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(戦中・戦後のくらし長崎展)	新聞
12月2日(月)	AMラジオ	県庁タイムス	世界遺産登録一周年記念講演会	ラジオ
	FM長崎	Saturday Chat Box またはタウンナビ	世界遺産登録一周年記念講演会	ラジオ
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	戦中・戦後のくらし長崎展	テレビ
12月5日(木)	朝日新聞社	朝日新聞社	開催情報(世界遺産登録一周年記念講演会)	新聞
12月6日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
12月8日(日)	NBCラジオ	塚田恵子のあの人の歌ああ人生	戦中・戦後のくらし長崎展	ラジオ
12月9日(月)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	バス停中継	テレビ

12月12日 (木)	朝日新聞社	朝日新聞社	ボランティア募集情報	新聞
12月13日 (金)	テレビ佐世保	スポット イン サセボ	逸雲と幹堂 開催情報	テレビ
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
12月15日 (日)	藤樹社	月刊書道情報誌 書道界	特集展示 逸雲と幹堂 紹介	雑誌
	長崎新聞社	長崎新聞	イベント情報 (孫文像講演会)	新聞
		長崎新聞とととて	イベント情報 (奉行所もちつき)	新聞・FP
12月17日 (火)	長崎新聞社	長崎新聞社	イベント情報 (奉行所もちつき)	新聞
12月18日 (水)	Modern Art Press	The Art Lover's Guide To Japanese Museums	施設紹介	書籍
12月20日 (金)	(公財)長崎県すこやか長寿財団	そよかぜ 第114号	長中健児の碑	FP
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
	NHK長崎	イブニング長崎	町屋 冬至	テレビ
12月25日 (水)	J:COM	倉本聰×小山薫堂 妄想ふたり旅	レストラン銀嶺紹介	テレビ
12月27日 (金)	ながさきプレス	ながさきプレス 1月号	広告枠 (Pick up! MUSEUM) 正月、特集展示情報	雑誌
12月29日 (日)	長崎新聞社	長崎新聞とととて	イベント情報 (特集展示 逸雲と乾堂)	新聞・FP
12月30日 (月)	読売新聞社	読売新聞	イベント情報 (年末年始)	新聞
12月31日 (火)	朝日新聞社	朝日新聞	イベント情報 (年末年始)	新聞
	日本工芸会西部支部	日本工芸会西武支部会報	博物館紹介 (副館長寄稿)	会報誌
1月1日 (水・祝)	長崎新聞社	大江戸・長崎瓦版	長崎刺繍 当館収蔵品	新聞
		新年号 第3部	黄檗展覧会情報 研究員インタビュー	新聞
1月3日 (金)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	パフォーマンス書道	テレビ
1月4日 (土)	朝日新聞社	朝日新聞	書初め (取材記事・写真あり)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	書初め (取材記事・写真あり)	新聞
1月5日 (日)	毎日新聞社	毎日新聞	書初め (取材記事・写真あり)	新聞
1月7日 (火)	長崎新聞社	長崎新聞社	来訪リスト	新聞
1月9日 (木)	朝日新聞社	朝日新聞	イベント情報 (特集展示 逸雲と乾堂)	新聞
1月10日 (金)	長崎新聞社	とととてmotto	おでかけ情報 (1月12日長崎学講座)	新聞・FP
		長崎新聞社	ボランティア募集	新聞
	読売新聞社	取材記事	寸劇8000回	新聞
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
1月12日 (日)	西日本新聞社	春秋	犯科帳	新聞
1月13日 (月・祝)	NIB長崎国際テレビ	news every.	寸劇8000回	テレビ
	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	寸劇8000回	テレビ
	KTNテレビ長崎	Live News it!	寸劇8000回	テレビ
1月14日 (火)	朝日新聞社	朝日新聞 (夕刊)	収蔵品紹介 研究員インタビュー	新聞
	読売新聞社	読売新聞	寸劇8000回	新聞
1月16日 (木)	西日本新聞社	西日本新聞	長崎聖堂講座案内	新聞
1月17日 (金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
1月22日 (水)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	特集展示「季節づくし」紹介	テレビ
1月24日 (金)	長崎新聞社	とととてmotto!	おでかけ情報 (2月1日おはなし会)	新聞・FP
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
1月25日 (土)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 2月号	伝統工芸塾生募集	広報誌
1月27日 (月)	ながさきプレス	ながさきプレス 2月号	広告枠 (Pick up! MUSEUM) 特集展示情報	雑誌
	ワイヤーママ	2月号	奉行所節分豆まき	FP
1月28日 (火)	長崎新聞社	あの人この人	寸劇ボランティア 紹介	新聞
1月29日 (水)	アートネ編集部	アートカルチャーウェブマガジン ARTNE	特集展示「季節づくし」 https://artne.jp/event/1358	インターネット
1月31日 (金)	長崎新聞社	長崎新聞	世界遺産 平戸出張講演会	新聞
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
2月3日 (月)	NHK長崎	気象情報	町屋展示・食文化体験	テレビ
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ café	食文化体験	テレビ
2月4日 (火)	朝日新聞社	朝日新聞社	奉行所節分豆まき	新聞
2月5日 (水)	長崎新聞社	長崎新聞	作家澤田瞳子氏 来館	新聞

2月7日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
2月9日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	はくぶつかんのおはなし会	新聞
2月11日(火・祝)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	長崎学児童研究コンクール表彰式	テレビ
	NBC長崎放送	NBCニュース	長崎学児童研究コンクール表彰式	テレビ
2月13日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	イベント情報(季節づくし展)	新聞
		朝日新聞	長崎学研究発表会	新聞
2月14日(金)	長崎新聞社	とととってmotto!	おでかけ情報 (2月23日長崎学講座スタンダード)	新聞・FP
		長崎新聞	特集展示「季節づくし」	新聞
	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
2月27日(木)	ながさきプレス	ながさきプレス 3月号	広告枠(Pick up! MUSEUM) 特集展示情報	雑誌
	NIB長崎国際テレビ	news every.	コロナウイルス関連 イベント中止情報	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	イベント情報(季節づくし展)	新聞
2月28日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	職員出演	テレビ
	長崎新聞社	とととってmotto!	おでかけ情報(おはなし会ひななざり)	新聞・FP
3月1日(日)	コープ九州事業連合	クリム 3月号	アート特集(博物館紹介)	雑誌・広報紙
3月2日(月)	西日本新聞社	風人もよう	研究員インタビュー	新聞
		西日本新聞	コロナウイルス対策	新聞
	NIB長崎国際テレビ	News every.	コロナウイルス対策	テレビ
3月4日(水)	長崎新聞社	長崎新聞 ぶんか短信	利用料値上げ、入館制限	新聞
3月5日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	イベント情報(新内発表会)	新聞
3月7日(土)	読売新聞社	読売新聞	作家澤田瞳子氏 来館	新聞
3月8日(日)	ターナージャパン	旅チャンネル「歩け! マツケン ~松平健の諸国漫遊~」	博物館紹介	テレビ
3月14日(土)	毎日新聞社	毎日新聞	me time写真展紹介	新聞
3月21日(土)	長崎新聞社	長崎新聞 見てきました	me time写真展	新聞
3月27日(金)	イーブワークス	楽 47号	当館収蔵品紹介	雑誌
3月29日(日)	長崎ケーブルメディア	「歩け! マツケン~松平健の諸 国漫遊~」	博物館紹介	テレビ
3月30日(月)	NHK	アート×ドラマ「シーボルトの カメラ」だった男	川原慶賀関連資料	テレビ

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・紙名・雑誌名	内容	媒体区分
4月1日(月) ~	NHK エデュケーショナル	放送大学	授業番組(孫文梅屋M紹介)	テレビ
5月1日(水・祝)	九州労働金庫	夢ろうきん 5・6月号	孫文梅屋M紹介	雑誌・FP
7月27日(土)・ 28日(日)	長崎ペーロン選手権 大会実行委員会	ペーロン大会パンフレット	名刺広告	広告
7月31日(水)	LIFULL	LIFULL HOME'S PRESS	建物紹介	インターネット
10月23日(水)	みんなの経済新聞	長崎経済新聞	絵本読み聞かせ https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191023-00000059-minkei-l42	インターネット
11月2日(土)	時事通信社	時事ドットコムニュース	文化庁メディア芸術祭長崎展 サテライト会場	インターネット
11月9日(土)	NIB長崎国際テレビ	悠花のナガサキ街音(21:54~)	ミュージアム紹介	テレビ
	サラマ・プレス倶楽部	活版印刷アラカルト	友情月間紹介	インターネット
11月22日(金)	長崎新聞社	長崎新聞社	孫文・梅屋庄吉友情月間	新聞
12月29日(日)	長崎新聞社	長崎新聞社	孫文講演会(取材記事・写真あり)	新聞
1月18日(土)	長崎新聞社	長崎新聞社	直木賞川越宗一氏 梅屋庄吉取材旅行	新聞
1月26日(日)	読売新聞社	読売新聞	直木賞川越宗一氏 梅屋庄吉取材旅行	新聞
1月27日(月)	NHK長崎放送局	ニュース(昼)	直木賞川越宗一氏 梅屋庄吉取材旅行	テレビ
1月28日(火)	KTNテレビ長崎	ニュース(昼)、Live News it!	直木賞川越宗一氏 梅屋庄吉取材旅行	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	直木賞川越宗一氏 梅屋庄吉取材旅行	新聞
1月29日(水)	長崎新聞社	長崎新聞社	直木賞川越宗一氏 梅屋庄吉取材旅行	新聞

2 営業活動

【営業目的】

- ①修学旅行・一般団体・インバウンドツアーを中心とした誘致活動
- ②長崎市で行われるイベントでの誘致活動(帆船まつり、ランタンフェスティバル等)
- ③大型クルーズ船客の博物館及び「孫文・梅屋庄吉ミュージアム」への誘客活動
- ④長崎バス定期観光バスでの博物館への誘致活動(令和2年1月9日にて終了)
- ⑤市内宿泊施設への宣伝活動をホテルス・ゲストハウス等への施設数拡大による強化
- ⑥県内宿泊施設・観光・立寄り施設等への宣伝活動の地域拡大・訪問回数増による強化(県央・島原・小浜・雲仙地区)
- ⑦企画展に対する協賛企業及び後援団体の依頼活動

【主な活動内容】

《4月》

- 3日 県央(大村・諫早)宿泊施設・法人宣伝活動・旅行会社セールス
- 17～19日 福岡県南部地区(大牟田・大川・柳川・八女・筑後・久留米・朝倉)福岡市内旅行会社セールス(計:45社)
・小学生送客お礼ならびに、一般団体誘致活動
・航空機でのインバウンド一般団体・クルーズ客誘致セールス
・各大手AGへの商品参画・団体誘致依頼
- 18～22日 長崎帆船まつり会場にてパンフレット配布宣伝活動
- 24日 長崎県タクシー協会 チームラボ展優待ハガキ配布協力依頼

《5月》

- 9日 県央(大村・諫早)宿泊施設・旅行会社セールス(計:8社)
- 13日 小浜温泉宿泊施設・立ち寄り観光施設へ企画展宣伝活動セールス(計:12社)
- 22・23日 佐賀県(鹿島・武雄・伊万里・唐津・佐賀・鳥栖)、一般団体・修学旅行・取扱い旅行会社セールス(計:35社)
・企画展/特集展示告知による一般団体誘致及び修学旅行(小学校)の誘致活動

《6月》

- 3日 長崎国際観光コンベンション協会令和元年度通常総会出席
会場:ホテルニュー長崎
- 6・7日 大分県北中部(日田・中津・豊後高田)大分・佐伯市旅行会社セールス(計:29社)
・企画展/特集展示告知による一般団体誘

- 致及び修学旅行(小学校)の誘致活動
- 13日 長崎県観光連盟令和元年度通常総会出席
会場:ホテルシーサイド島原(島原市)
※島原市内、旅行代理店5社セールス
- 19日 県央(大村・諫早)宿泊施設・旅行会社セールス(計:5社)
- 24日 長崎県タクシー協会 チームラボ展優待ハガキ持参
- 26～27日 熊本県北部(荒尾・玉名・山鹿・菊池・大津)熊本市旅行会社セールス(計:31社)
・企画展告知による一般団体誘致及び修学旅行(小学校)の誘致活動

《7月》

- 8日 雲仙市(小浜温泉・雲仙温泉)宿泊施設ならびに、企業へ企画展(チームラボ・学ぶ!未来の遊園地)チラシ/ポスター設置依頼等での宣伝活動セールス(計:23社)
- 16～18日 長崎県観光連盟主催「大阪府/兵庫県修学旅行誘致学校訪問」参加
- 22～25日 鹿児島県(鹿児島・霧島・鹿屋市他)宮崎県(都城・延岡・日向・宮崎市)旅行会社セールス(計:58社)
・一般・小中学生団体送客へのお礼並びに次年度誘致依頼

《8月》

- 夏休み期間 修学旅行下見来館校アテンド実績(80校、教職員数 264名)
- 21～23日 福岡県北部(古賀・宗像・北九州・行橋・直方・飯塚)山口県(下関市)旅行会社セールス(計:40社)
・企画展/特集展示告知による一般団体誘致及び修学旅行(小学校)の誘致活動

《9月》

- 4～6日 長崎県観光連盟主催「京都府/滋賀県修学旅行誘致学校訪問」参加
- 18日 小浜・雲仙温泉地区宿泊施設ならびに、企業へ宣伝活動(計:26施設)

《10月》

- 7・8日 長崎県観光連盟主催「観光情報説明会・個別相談会」出席
会場:観光ビルはたなか(観光情報説明会)10:00～17:45
会場:カンパーナホテル(意見交換会)18:30～21:00
- 23日 県北(川棚・波佐見町・佐世保・平戸・松浦市)旅行会社セールス(計:12社)
・学生/一般団体送客お礼ならびに、企画展(収蔵品展・日本の聖母マリア像展)内容説明告知、ランタン期間情報提供によ

る一般団体誘致活動

《11月》

11日 小浜・雲仙温泉地区の企画展(日本の聖母マリア像展)告知資料設置依頼で、立寄り施設および、宿泊施設へ宣伝活動(計:23社)

《12月》

18・19日 佐賀県全域旅行会社セールス(計:33社)
・一般・学生団体送客への送客お礼並びに次年度誘致依頼
・ランタン期間情報提供による一般団体誘致セールス

《1月》

7日 観光関連機関新春賀詞交歓会
長崎県観光連盟・大手AG共同開催:ホテルニュー長崎

20日 島原市旅行会社セールスおよび、立寄り施設(おみやげ・昼食)情報交換

《2月》

14日 島原半島(小浜温泉街)宿泊施設・旅行会社・立寄施設へ宣伝活動
・常設展資料/優待券補充ならびに、情報交換(計:20社)

20日 雲仙岳災害記念館での職員研修

26日 県北(川棚・波佐見町・佐世保・平戸・松浦市)旅行会社セールス(計:12社)

《3月》

11~13日 長崎県観光連盟主催「長野県、静岡県旅誘致学校訪問」(コロナ影響で中止)

20・21日 長崎県観光連盟主催 大阪府高槻市学校長などとの修学旅行視察・勉強会参加

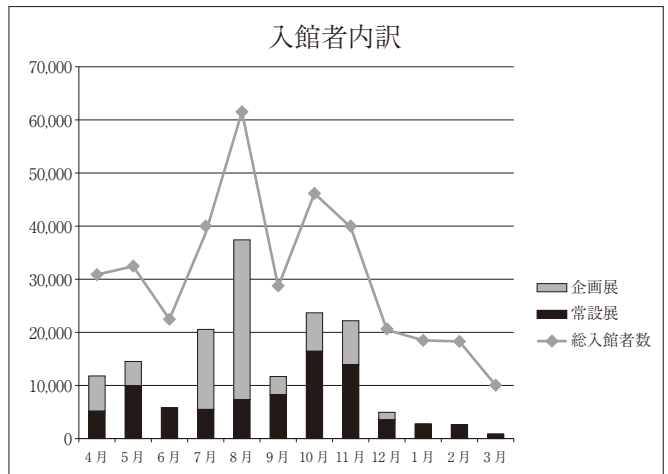
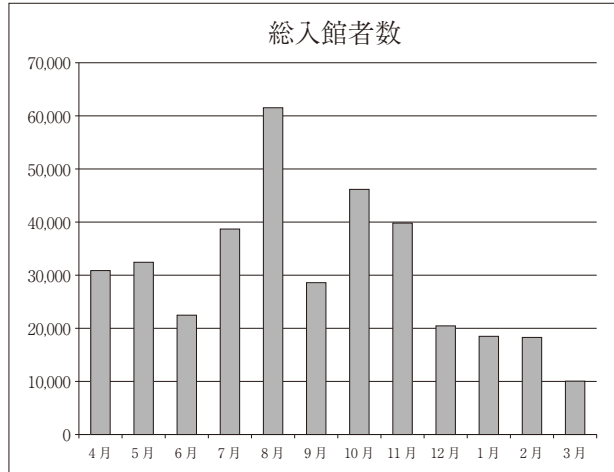
※なお、3月は主に県外への営業活動を自粛(新型コロナウイルス感染症流行に伴う)
各旅行代理店とはメールおよびFAXでのやりとり

1 来館者統計

【長崎歴史文化博物館】

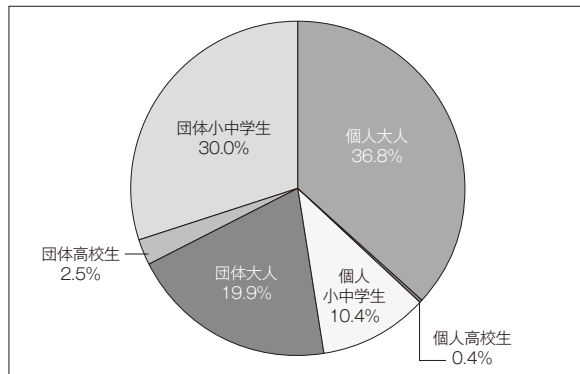
ア) 入館者数

	総入館者数	常設展	企画展
4月	30,871	5,158	6,637
5月	32,434	9,993	4,523
6月	22,473	5,816	0
7月	38,691	5,490	15,062
8月	61,526	7,349	30,067
9月	28,594	8,283	3,400
10月	46,159	16,436	7,243
11月	39,811	13,934	8,255
12月	20,459	3,541	1,400
1月	18,492	2,747	0
2月	18,284	2,642	0
3月	10,046	852	0
合計	367,840	82,241	76,587



イ) 常設展入館者内訳

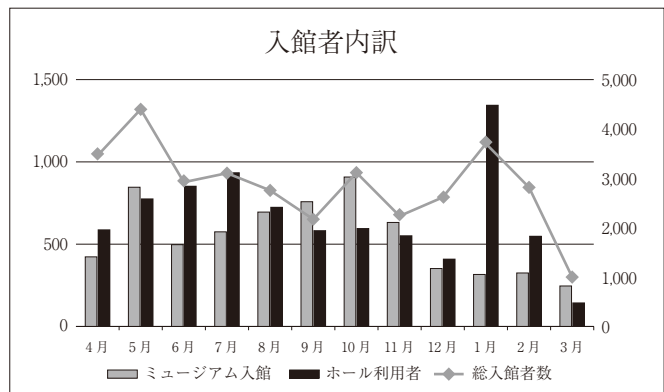
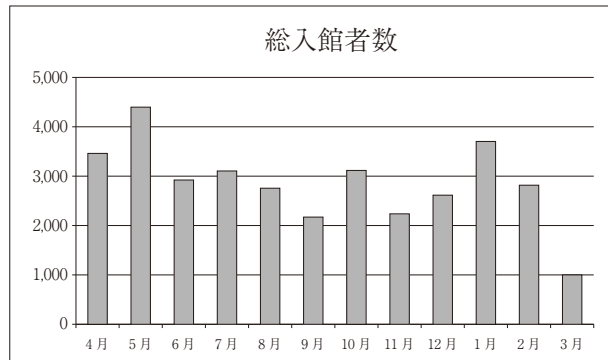
個人	大人	30,236	36.8%
	高校生	349	0.4%
	小中学生	8,586	10.4%
団体	大人	16,403	19.9%
	高校生	2,029	2.5%
	小中学生	24,638	30.0%
		82,241	100.0%



【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文梅屋庄吉ミュージアム】

ア) 入館者数

	総入館者数	ミュージアム入館	ホール利用者
4月	3,461	423	587
5月	4,398	846	775
6月	2,922	497	852
7月	3,105	575	934
8月	2,756	695	724
9月	2,171	758	582
10月	3,116	908	595
11月	2,237	632	551
12月	2,615	352	409
1月	3,703	316	1,344
2月	2,817	325	548
3月	1,000	246	143
合計	34,301	6,573	8,044



2 主な出来事と来館者

【長崎歴史文化博物館】

月日	内容
4月1日(月)	新元号お披露目書道展開催
4月16日(火)	キリシタン関連展示室リニューアルオープン
4月30日(火・休)	入館者700万人達成セレモニー開催 「スケスケ展」入館者1万人達成セレモニー開催
5月16日(木)	九州博物館協議会・長崎県博物館協会総会開催
5月22日(水)	特集展示「渡来黄檗僧の書画」開幕
5月25日(土)	令和元年・新天皇陛下御即位記念パフォーマンス書道(長崎西高等学校書道部)開催
5月31日(金)	ライデン国立自然史博物館・シーボルトハウス館長来館
6月1日(土)	日本ミュージアム・マネジメント学会第24回大会開催
7月12日(金)	「チームラボ 学ぶ! 未来の遊園地」開幕式
7月18日(木)	特集展示「水と遊ぶ」開幕
7月23日(火)	オランダ教育文化科学省ノラ・ファン・ブラフト氏来館
7月26日(金)	「チームラボ 学ぶ! 未来の遊園地」入館者1万人達成セレモニー開催
8月3日(土)	長崎奉行所夏祭り開催
8月5日(月)	「チームラボ 学ぶ! 未来の遊園地」入館者2万人達成セレモニー開催
8月8日(木)	マラウイ共和国大使館特命全権大使グレネンガー・K.M.・バンダ氏来館
8月9日(金)	タンザニア連合共和国大使館全権公使ジョン・F・カンボナ氏来館
	イエメン共和国大使館臨時代理大使バシール・カシム氏来館
	ドイツ連邦共和国総領事館ウーヴェ・メアケッター氏来館
8月16日(金)	「チームラボ 学ぶ! 未来の遊園地」入館者3万人達成セレモニー開催
9月19日(木)	特集展示「『青方文書』の世界その1」開幕
9月20日(金)	「収蔵品展 学芸員のイチ推し!」・「くんち三八五年展」開幕式

10月3日(木)	玉園町くんち庭見せ
10月22日(火・祝)	天皇陛下即位礼正殿の儀 県民無料招待日
11月3日(日・祝)	開館記念日 開館記念コンサート開催
11月8日(金)	ローマ法王来県特別企画「日本の聖母マリア像展」開幕
11月10日(日)	市民茶会(表千家同門会長崎県支部主催)
11月19日(火)	角川歴彦(株)KADOKAWA取締役会長来館
11月20日(水)	特集展示「逸雲と乾堂」開幕
11月24日(日)	チャリティー茶会(裏千家淡交会長崎青年部主催)
11月30日(土)	昭和館巡回特別企画展「戦中・戦後のくらし長崎展」開幕
12月2日(月)	武漢博物館研修
12月20日(金)	滝田洋二郎監督他中国映画関係者来館
12月22日(日)	日韓海峡沿岸県市道交流知事会議訪問団来館
1月8日(水)	テオ・ペータスオランダ大使館全権公使来館
1月13日(月・祝)	御白洲寸劇8000回公演
1月22日(水)	特集展示「季節づくし展」開幕
1月25日(土)	直木賞作家川越宗一氏来館
1月31日(金)	歴史小説家澤田瞳子氏来館(～2月2日)
2月3日(月)	奉行所節分豆まき開催
3月18日(水)	特集展示「長崎の浮世絵」開幕

【長崎近代交流史と孫文・梅屋ミュージアム】

月日	内容
4月29日(月・祝)	開館5周年記念コンサート
9月14日(土)～ 16日(月・祝)	長崎居留地まつり関連イベント開催
10月22日(火・祝)	天皇陛下即位礼正殿の儀 県民無料招待日
11月1日(金)～30日(土)	孫文・梅屋友情月間 県民無料招待
11月3日(日・祝)	孫文・梅屋庄吉友情月間(～11月30日)
1月25日(土)	直木賞作家川越宗一氏 孫文・梅屋庄吉ミュージアム来館
1月24日(金)～ 2月9日(日)	ランタンフェスティバル 夜間特別開館・県民無料招待
2月2日(日)	ランタンフェスティバル スペシャルコンサート

3 貸館・貸室

■令和元年度 貸し施設状況(有料)

	件数	人数
ホール	110	14,536
イベントの間	55	5,200
会議室	150	6,465
講座室	144	8,205
その他(イベント広場、企画展示室等)	17	6,150
合計	476	40,556

10 収 支

【長崎歴史文化博物館】 〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
収入 合計		359,347,000	361,357,230	+ 2,010,230
設置者負担金		358,777,000	358,777,000	± 0
利用者負担金収入		570,000	546,450	▲ 23,550
指定管理者負担金		0	2,033,780	+ 2,033,780
支出 合計		359,347,000	361,357,230	+ 2,010,230
管理運営人件費		128,285,000	134,327,406	+ 6,042,406
運営事業費	長崎学生涯学習支援事業	16,552,000	15,658,777	▲ 893,223
	調査研究事業	16,829,000	16,254,675	▲ 574,325
光熱水費		71,759,000	69,949,666	▲ 1,809,334
維持管理費	施設設備保守点検業務	47,657,000	48,127,339	+ 470,339
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	39,279,000	38,168,851	▲ 1,110,149
	受付案内業務	34,880,000	34,880,000	± 0
	発券機、車両リース	4,106,000	3,990,516	▲ 115,484
負担金事業収支		0	0	± 0

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
収入 合計		108,377,000	117,297,893	8,920,893
観覧料	常設展観覧	24,182,000	20,629,176	▲ 3,552,824
	企画展観覧	30,831,000	22,058,514	▲ 8,772,486
	友の会	1,161,000	1,150,000	▲ 11,000
	協賛金等収入	0	21,446,972	21,446,972
その他利用料金	駐車場収入	8,400,000	8,914,190	514,190
	施設貸し出し収入	3,600,000	6,807,741	3,207,741
ミュージアムショップ収入		25,670,000	22,234,070	▲ 3,435,930
飲食施設収入		14,533,000	14,057,230	▲ 475,770
支出 合計		115,610,000	114,942,932	▲ 667,068
展覧会事業費	常設展示事業費	2,690,000	1,894,241	▲ 795,759
	展覧会・企画展事業費	43,641,000	47,379,744	3,738,744
業務経費	広報費	6,000,000	3,019,452	▲ 2,980,548
	営業・マーケティング経費	2,391,000	1,312,979	▲ 1,078,021
	駐車場運営費	933,000	629,778	▲ 303,222
	その他利用料金事業	17,846,000	17,219,404	▲ 626,596
ミュージアムショップ営業支出		24,081,000	23,891,781	▲ 189,219
飲食施設営業支出		18,028,000	19,595,553	1,567,553
利用料金及びその他自主事業 収支		▲ 7,233,000	2,354,961	9,587,961

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		18,478,351	18,478,351	±0
設置者負担金		18,478,351	18,478,351	±0
利用者負担金収入		0	0	±0
指定管理者負担金		0	0	±0
支出 合計		19,578,351	19,696,157	+ 117,806
管理運営人件費		12,516,000	13,110,326	+ 594,326
運営事業費		1,496,000	1,114,555	▲ 381,445
光熱水費		2,372,000	1,947,733	▲ 424,267
維持管理費	施設設備保守点検業務	386,351	562,087	+ 175,736
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	2,808,000	2,961,456	+ 153,456
負担金事業収支		▲ 1,100,000	▲ 1,122,916	▲ 22,916

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		4,055,000	2,574,007	▲ 1,480,993
観覧料収入		2,100,000	1,135,260	▲ 964,740
貸ホール収入		1,100,000	731,627	▲ 368,373
ミュージアムショップ収入		855,000	707,120	▲ 147,880
支出 合計		2,972,000	874,364	▲ 2,097,636
展覧会事業費	常設展示事業費	1,211,000	99,434	▲ 1,111,566
	展覧会・企画展事業費	0	0	0
業務経費	広報・マーケティング費	152,000	10,800	▲ 141,200
	その他利用料金事業	754,000	253,015	▲ 500,985
ミュージアムショップ営業支出		855,000	511,115	▲ 343,885
利用料金及びその他自主事業 収支		1,083,000	1,699,643	616,643

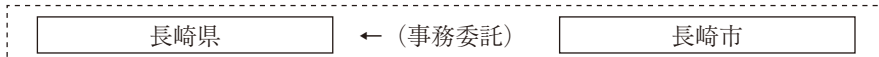
組 織

1 職員

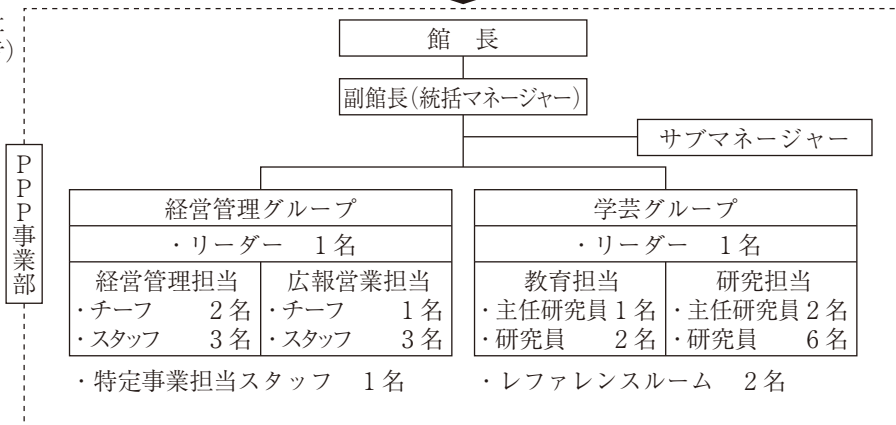
【長崎歴史文化博物館】
令和元年度

長崎歴史文化博物館組織図

・設置者



・乃村工藝社
(指定管理者)



業務委託 JR九州サービスサポート
J&Jヒューマンリソリューションズ
銀嶺

※10月1日付で学芸グループを研究グループと教育グループに変更、研究グループリーダーはサブマネージャーが兼務

〈職員構成〉

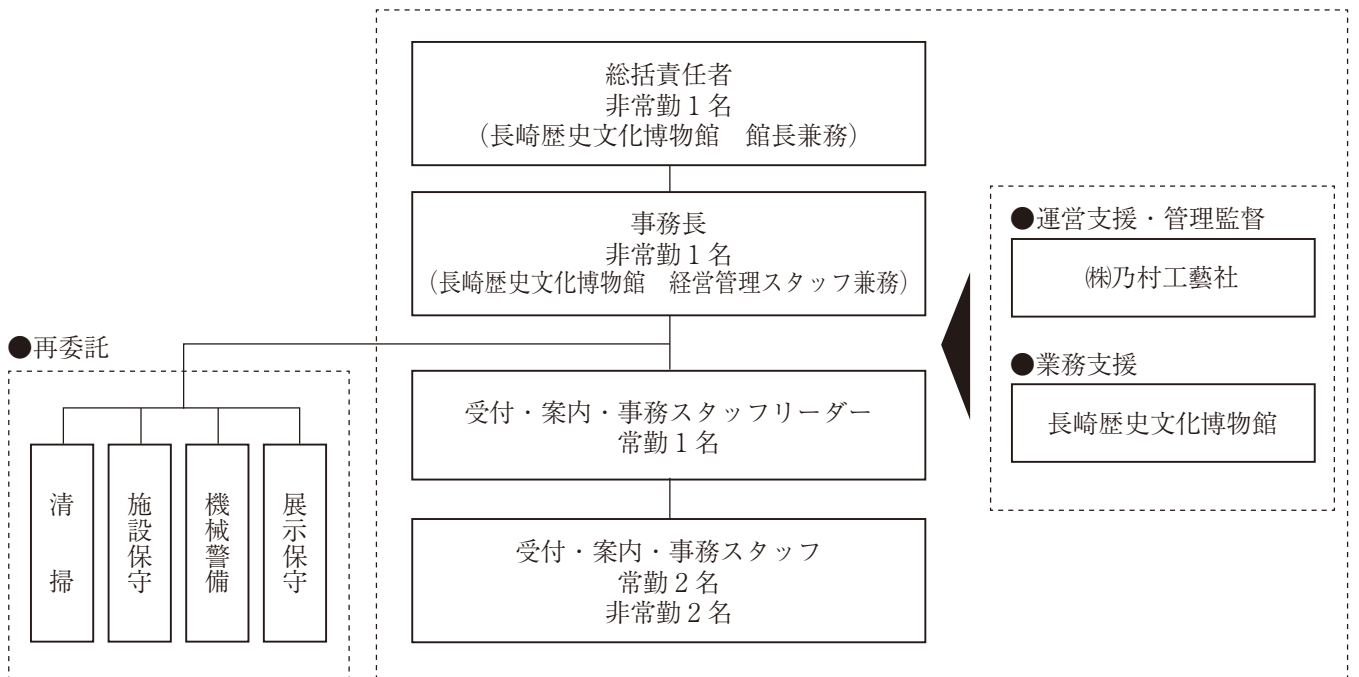
館長	1	館長	水嶋 英治
副館長・統括マネージャー	1	副館長・統括マネージャー	野間 誠二
サブマネージャー	1	サブマネージャー	山口 博文 ※研究グループリーダー 兼務(令和元年10月～)
学芸グループリーダー	1	学芸グループリーダー	竹内 有理 ※教育グループリーダー(令和元年10月～)
主任研究員	3	主任研究員	久保 憲司
研究員	8	主任研究員	越中 勇
レファレンス	2	主任研究員	出口 幹子 ※教育グループ(令和元年10月～)
経営管理グループリーダー	1	研究員	富川 敦子
チーフ	3	研究員	矢田 純子
スタッフ	6	研究員	大塚 俊司
特定事業担当スタッフ	1	研究員	長岡 枝里
		研究員	末吉 千夏
		研究員	古豊 裕次郎 ※教育グループ(令和元年10月～)
		レファレンス担当	松岡 めぐみ ※教育グループ(令和元年10月～)
		レファレンス担当	道下 舞子
合計	28	研究員	溝越 節子
		経営管理グループリーダー	山崎 竜太
		チーフ	松尾 純也
		チーフ	真崎 俊介
		チーフ	濱崎 正晴
		スタッフ	木原 政樹
		スタッフ	有馬 由紀子
		スタッフ	境 陽子
		スタッフ	永田 喜代子
		スタッフ	大石 美織
		スタッフ	前田 真希
		れきぶんアンバサダー	ヴァレンティーナ・オディーノ

長崎県文化観光国際部・文化振興課 長崎市文化観光部・観光政策課

指導・監督・連携



協議・報告・連携



〈職員構成〉

総括責任者	1
事務長	1
受付・案内・事務スタッフリーダー	1
スタッフ（常勤）	2
スタッフ（非常勤）	2

合計 7

総括責任者（館長兼務）	水嶋 英治
事務長（兼務）	真崎 俊介
受付・案内・事務スタッフリーダー	本村 明子
スタッフ	板倉 加奈
スタッフ	池田 憲彦
スタッフ	金氣奈々美
スタッフ	藤瀬 紀子

2 友の会

○令和元年度

個人会員	122人
賛助会員	11団体

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
個人会員	367人	287人	148人	140人	189人
賛助会員	25団体	7団体	14団体	22団体	11団体
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	180人	178人	199人	153人	181人
	14団体	13団体	13団体	13団体	12団体

賛助会員

(令和元年度)

アイティーアイ株式会社 JR九州サービスサポート株式会社 有限会社葵巧芸社 崎永海運株式会社 有限会社藤勝苑 扇精光ホールディングス株式会社 長崎空港ビルディング株式会社 株式会社NDKCOM 株式会社J&Jヒューマンソリューションズ 九州事業部 学校法人長崎学院 長崎外国語大学 ほか

本年度も友の会会員向けの企画展特別鑑賞会を実施し、会員特典の充実を図った。結果として企画展への動員にもつなげることができた。

・10月4日(金)

「くんち385年展」解説

講師：矢田純子(当館研究員)

・10月18日(金)

「収蔵品展 学芸員のイチ推し！」解説

講師：長岡枝里(当館研究員)

〈個人会員〉

○年会費 5,000円

○有効期間 1年間

○特典

1. 常設展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展等を無料でご観覧いただけます。
3. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
4. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
5. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
6. 音声ガイド(常設展)の利用金額が無料になります。
7. 佐賀宇宙科学館に2割引で入場できます。

〈賛助会員〉

○年会費 1口 50,000円

○有効期間 1年間

○特典

1. 会員証のご提示により同伴1名まで常設展及び当館主催企画展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展チケット、1口50枚をお渡しいたします。常設展チケット、1口30枚をお渡しいたします。
3. 当館主催の企画展の開会式および特別展覧会に1名ご招待いたします。
4. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
5. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
6. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
7. 音声ガイド(常設展)の利用金額が無料になります。
8. 佐賀宇宙科学館に2割引で入場できます。
9. 館内貸室は2割引でご利用できます。
10. 1階エントランスにて賛助会員名を掲示させていただきます。

1 長崎歴史文化博物館

○建築概要

館名 長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture
 設置者 長崎県、長崎市
 運営者 指定管理者（株）乃村工藝社
 （指定期間：平成28年4月1日～平成34年3月31日 6年間）

博物館報分類 相当施設
 開館年月日 平成17年11月3日
 所在地 〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1-1
 Tel：095-818-8366 Fax：095-818-8407

建築構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造、3階建
 建築設計 (株)黒川紀章建築都市設計事務所
 建築施工 竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体
 展示設計施工 (株)乃村工藝社

敷地面積 14,413㎡
 建築面積 5,091㎡
 延床面積 13,309㎡（駐車場2,581㎡を含む）

建築工事 平成15年7月19日～平成17年8月31日
 展示工事 平成15年10月3日～平成17年8月31日
 総事業費 約80億円（長崎県：長崎市＝2：1）県53億円・市27億円



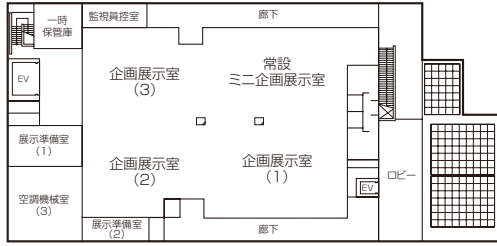
施設面積

展示関係	常設展示室	1,273.3㎡	教育普及関係	資料閲覧室/長崎学相談コーナー	140.0㎡
	長崎奉行所展示室	380.6㎡		閉架書庫	114.2㎡
	長崎奉行所立山役所（木造部分）	494.6㎡		ホール	178.3㎡
	企画展示室	1,030.8㎡		講座室	66.2㎡
収蔵関係	収蔵庫1	491.0㎡	調査研究関係	ボランティア室	47.1㎡
	収蔵庫2	158.5㎡		学芸資料室・情報処理室	175.9㎡
	収蔵庫前室	88.4㎡		研究室・資料整理室	92.4㎡
	文書収蔵庫	312.9㎡		外来研究室	37.9㎡
	文書収蔵庫前室	26.0㎡			

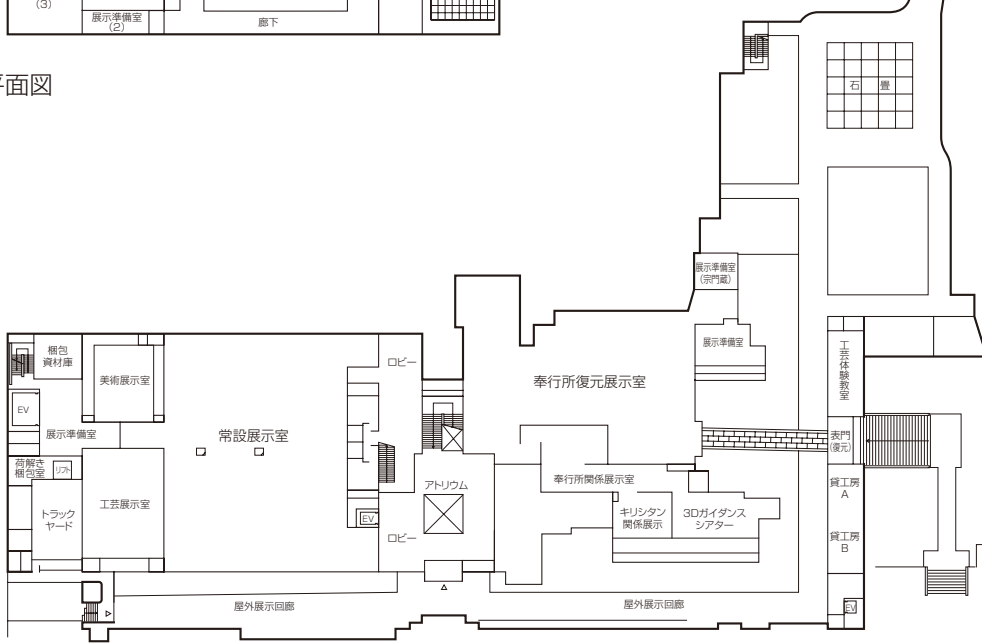
設備概要

電気：高圧受電（6600V）トランスで低圧変換後各EPSに配電
 給排水：上水/雨水処理2系統加圧直送給水方式、汚水排水/屋内外合流方式・公共下水道放流
 消火：消火器とハロゲン化合物消火設備
 空調設備：熱源/ガス炊吸収冷温水発生機
 空調方式：エアハンドリングユニット 定風量単一ダクト方式、中央監視システム

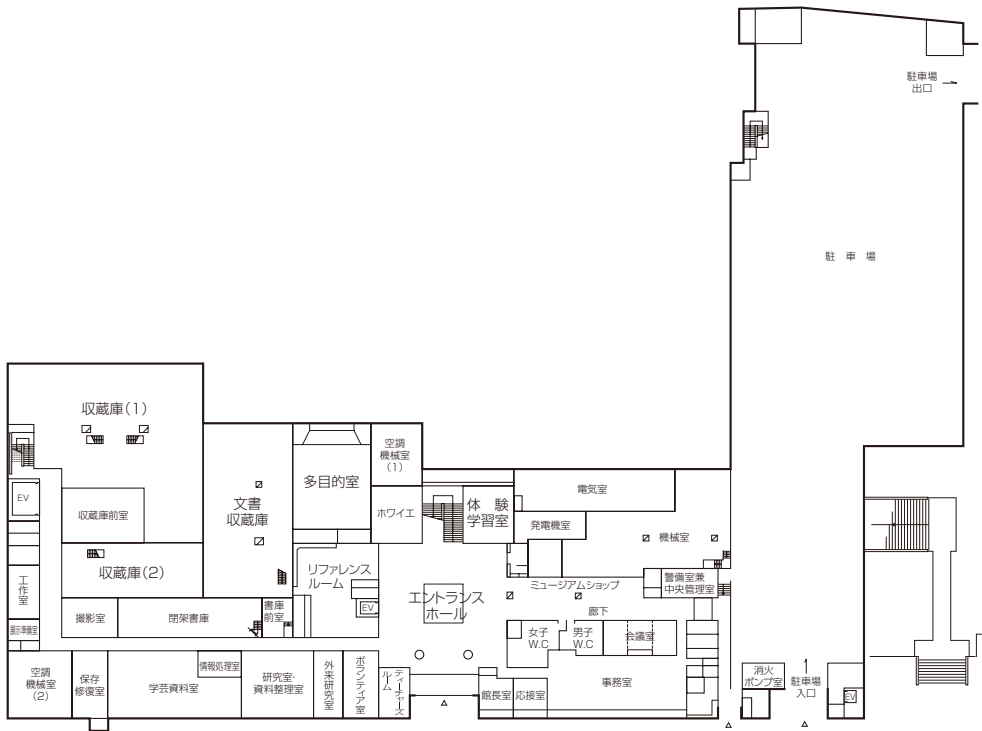
○施設平面図



2階平面図



1階平面図

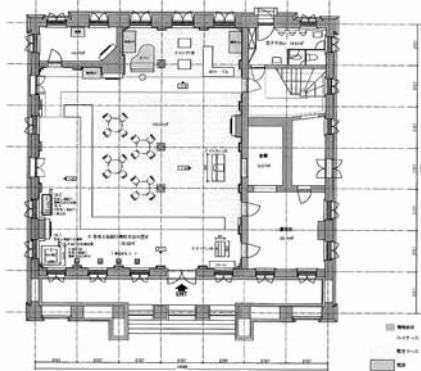


地下1階平面図

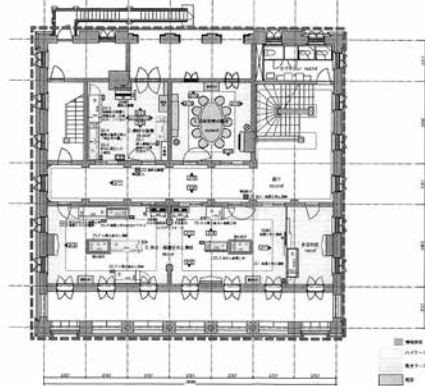
2 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

○施設平面図 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

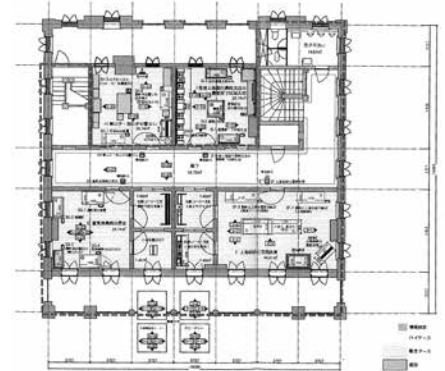
1 F
(施設名: 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)



2 F
(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



3 F
(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



○長崎近代史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明

	記念館または ミュージアムの別	室名	用途	床面積 (㎡)	天井高 (cm)	床	壁	天井
1F	記	ホール	展示	58.92	470	石・木板	漆喰	漆喰
	記	ホール	ホール	149.29	470	木板	漆喰	漆喰
	記	事務室	事務室	29.74	470	木板	漆喰	漆喰
	記	支店長室	応接室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	男子手洗い	トイレ	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	階段室	階段室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	12.07	470	木板	漆喰	漆喰
	記	エントランス (裏口)	エントランス (裏口)	12.09	470	木板	漆喰	漆喰
2F	ミュ	多目的室	多目的室	14.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	孫文・梅屋庄吉と長崎	展示	88.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	応接室兼会議室	展示	29.64	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	長崎の華僑(華人)	展示	29.64	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	60.53	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	女子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	ボランティア室	ボランティアスタッフ控え室	14.87	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ(国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
ミュ	ベランダ(裏側)		22.3	380	塗膜舗装	石	漆喰	
3F	ミュ	上海航路と国際通信	展示	44.61	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	貿易港長崎の歴史	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 1	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 2	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 3	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	クローゼット	クローゼット	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	56.72	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	男子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ(国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	記	香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	東山手・南山手の暮らし	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	ベランダ(裏側)		29.74	380	塗膜舗装	漆喰	漆喰
記	倉庫	倉庫	7.43	380	木版	漆喰	漆喰	

※参考までに「記念館」の部分も記載

13 関連法規

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年10月15日
長崎県条例第56号

長崎歴史文化博物館条例をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例

(設置)

第1条 貴重な長崎の歴史及び文化に関する資料（以下「資料」という。）の観覧及び学習の機会を提供することを通じて、情報の交流と文化活動の活性化を図り、もって長崎の学術及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、長崎県は長崎市と共同して長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を長崎市に設置する。

(事業)

第2条 博物館は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 資料の収集、保管、修理、展示及び利用に関する事業
- (2) 資料に係る情報の提供に関する事業
- (3) 資料に係る調査及び研究に関する事業
- (4) 生涯学習に対応した講演会、講座等に関する事業
- (5) 広報、出版等の普及活動に関する事業
- (6) 学校との連携に関する事業
- (7) 他の博物館、美術館等との連携を図る事業
- (8) 前各号に掲げる事業の企画その他この条例の目的を達成するために必要な事業

(博物館の管理)

第3条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者の業務)

第4条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の利用の許可に関する業務
- (2) 博物館の利用に係る利用料金に関する業務
- (3) 博物館施設、その附属設備等の維持及び修繕に関する業務
- (4) 第2条各号に掲げる事業に関する業務（同条第1号に掲げる事業にあつては、その決定に係る知事の権限に属するものを除く。）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

(指定管理者の指定の手続)

第5条 第3条の規定による指定を受けようとするものは、申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に対しその定める時期までに提出しなければならない。

- (1) 博物館の管理運営に関する事業計画書
- (2) 前号に掲げるもののほか、規則で定める書類

(指定管理者の指定の基準)

第6条 知事は、前条の規定による申請があつたときは、次の各号に掲げる基準により指定管理者の候補を選定し、議会の議決を経て指定管理者の指定をするものとする。

- (1) 事業計画書等の内容が、住民の公平な利用を確保できるものであること。
- (2) 事業計画書等の内容が、第4条各号に掲げる業務を行うことにより、博物館の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理運営に係る経費の縮減を図ることができるものであること。
- (3) 指定を受けようとするものが有する物的能力及び人的能力が、事業計画書に沿った博物館の管理運営を安定して行うことができるものであること。
- (4) この条例の目的に照らして、長崎県との連携が十分に図られるものであること。
- (5) 県内に事務所を有する法人であること。

(開館日)

第7条 博物館は、指定管理者が定める月に1回の施設の保守点検等のための休館日を除き開館するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、臨時に休館日に開館し、又は休館日以外の日に休館することができる。

(開館時間)

第8条 博物館の開館時間は、規則で定める。

(利用の許可等)

第9条 博物館を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとする者の利用が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用の許可をしてはならない。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 集団的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (3) 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるとき。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理運営上支障があると認められるとき。

3 指定管理者は、第1項の許可に、博物館の管理運営上必要な範囲内で条件を附することができる。

4 第1項の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、その権利を第三者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は許可を受けた場所の全部若しくは一部を転貸してはならない。

(利用の許可の取消及び利用の中止)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

- (1) その利用が前条第2項各号のいずれかに該当することが明らかになったとき。
- (2) 前条第3項の規定による条件に違反したとき。
- (3) 前条第4項の規定に違反したとき。
- (4) 虚偽その他不正な行為により前条第1項の許可を受けたとき。
- (5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

(利用許可事項の変更)

第11条 利用者が第9条第1項の規定により許可を受けた事項を変更し、又は利用を中止しようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用料金)

第12条 利用者は、その利用に係る利用料金を納めなければならない。

2 指定管理者は、この条例の定めるところにより、利用料金を定めるものとする。

3 指定管理者は、利用料金を定める場合は、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も、同様とする。

4 知事は、前項の規定により承認の申請があった場合において、当該申請に係る利用料金が博物館と規模、形態等において類似の博物館の同種料金と比較して、均衡のとれたものであると認めるときは、承認をするものとする。

5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、公益上その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第14条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

- (1) 第10条第5号の規定に該当することを理由として、同条の規定により利用の許可を取り消され、又はその利用を中止されたとき。
- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、第11条の規定による利用の許可の変更又はその利用の中止に係る承認を受けたとき。

(原状回復)

第15条 利用者は、博物館の利用を終了したとき又は第10条各号のいずれかの規定に該当することにより利用の許可を取り消され、若しくは利用を中止させられたときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(損害賠償等)

第16条 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第2条から第6条までの規定及び第17条の規定は公布の日から、第9条から第14条までの規定は公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成17年規則第69号で附則本文に規定する規則は平成17年11月3日から施行)

(平成17年規則第69号でただし書に規定する規則は平成17年8月5日から施行)

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年9月30日

長崎市条例第145号

(設置)

第1条 本市は、長崎の歴史及び文化に関する資料を収集し、保存し、及び展示して市民の利用に供し、あわせてこれらの資料に関する調査研究を行うとともに、長崎の歴史及び文化に関する情報及び交流の場を提供し、もって学術及び文化の発展に寄与するため、長崎県と共同で長崎歴史文化博物館を長崎市立山1丁目1番1号に設ける。

2 長崎歴史文化博物館に長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを、長崎市旧居留地建造物条例（平成6年長崎市条例第17号）第3条の表旧香港上海銀行長崎支店の項に規定する位置に設ける。

(平25条72・一部改正)

(事務の委託)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の14第1項の規定により、長崎歴史文化博物館に関する事務を長崎県に委託する。

附 則

この条例は、教育委員会規則に定める日から施行する。

(平成17年教育委員会規則第7号で平成17年11月3日から施行)

附 則（平成25年12月25日条例第72号）

この条例は、平成26年4月26日から施行する。

○長崎歴史文化博物館条例施行規則

平成17年8月5日
長崎県規則第68号

長崎歴史博物館条例施行規則をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎県条例第56号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定申請)

第2条 条例第5条に規定する申請書は、長崎歴史文化博物館指定管理者指定申請書（別紙様式第1号）によるものとする。

2 条例第5条第1号に規定する事業計画書は、長崎歴史文化博物館に係る次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 長崎歴史文化博物館の管理運営方針に関する事項
- (2) 中期計画に関する事項
- (3) 事業項目及びその内容に関する事項
- (4) 収支計画に関する事項
- (5) 組織及び人員に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める事項

3 条例第5条第2号に規定する規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- (2) 役員の名簿及び履歴書
- (3) 団体の概要に関する書類
- (4) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(開館時間)

第3条 条例第8条に規定する博物館の開館時間は、午前8時30分から午後9時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、これを変更することができる。

(その他)

第4条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は平成17年11月3日から施行する。

別紙様式第1号

長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの 管理運営に関する基本協定書

長崎県（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月15日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社乃村工藝社（以下「乙」という。）とは、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにおいて乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

（1）長崎歴史文化博物館

ア 名称 長崎歴史文化博物館

イ 所在地 長崎市立山1丁目1番1号

ウ 施設等 別添図面の範囲の土地（植栽を含む）、建物、付帯設備及び別に甲が提示する物品台帳登載の物品

（2）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

ア 名称 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

イ 所在地 長崎市松が枝4番27号

ウ 施設等 記念館（3階建て）の2階、3階の一部、（別添配置図及び「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明」のとおり）

（指定期間）

第3条 長崎歴史文化博物館の指定管理期間は、平成28年4月1日から平成34年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、各年4月1日から翌年3月31日までを一事業年度として区分する。

（使命、基本理念及び基本的性格）

第5条 長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、別紙1「長崎歴史文化博物館の使命」及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの基本理念及び基本的な性格は、別紙2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格」のとおりであり、指定管理者はこの使命の達成に努めなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、乙の指定管理業務の範囲は、別紙3「長崎歴史文化博物館指定管理業務の範囲」及び別紙4「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

（1）地方自治法

（2）文化財保護法

（3）長崎歴史文化博物館条例

（4）長崎歴史文化博物館条例施行規則

（5）労働基準法

（6）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに関し議会の議決した事項

（基本的遵守事項）

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたなくてはならない。

（2）公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。

（3）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営にあたっては、重要文化財の中に設置されていることに鑑み、保存に影響を及ぼす行為をしてはならない。

(事業計画)

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。

3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。

4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。

5 乙は毎年3ヵ年の事業計画を策定し、甲に提示するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日に休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。

3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、ミュージアムショップや飲食施設をはじめとした条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。

2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担を決定する。

(個人情報の保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例（平成16年3月23日付長崎県条例第3号）第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合においては、個人情報取扱特記事項第7の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

(1) 入館者数、前日の売上

(2) 実施した事業の内容及び実績

2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なければならない。

2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

(1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の各項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

2 乙は、その業務の全てを再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たうえで、業務委託を行うことができる。

(指定管理者への指示)

第25条 甲は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取消し)

第26条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 乙は、前項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、前項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第27条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しにより長崎歴史文化博物館の指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第28条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁気的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の役職員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(疑義の決定)

第29条 この協定に関して、疑義が生じたときは、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の成立を証明するため、本書2通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成28年3月30日

甲 長崎市江戸町2番13号
長崎県
長崎県知事 中村 法道

乙 東京都港区台場2丁目3番4号
株式会社 乃村工藝社
代表取締役社長 榎本 修次

長崎歴史文化博物館の使命

長崎歴史文化博物館は、長崎県総合計画チャレンジ2020において「交流でにぎわう長崎県」という基本戦略を推進するため、長崎の歴史・文化の魅力を発信する拠点施設として具体的に位置づけられるとともに、長崎市第四次総合計画においては「個性輝く世界都市・希望あふれる人間都市」実現のための重要な施策として位置づけられている。この基本理念・施策を実現するために長崎歴史文化博物館は、歴史資料の保存・研究・展示という基本的な使命の遂行に加え、従来型の博物館像にとらわれず、地域に求められている重要な機能のひとつであるという認識のもと、中長期的なビジョンに沿って、長崎独自の歴史や文化を整理・編集し、地域の魅力として発信し、現在及び未来に生きる県民・市民ひとりひとりの豊かな暮らしの実現と地域の活性化に努めなければなりません。長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、下記1～10のとおりである。

使命1. 多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する

海外交流史を中心とする常設展示室においては、館が所蔵するコレクションや他館等から借用している資料を活用し、初めての来館者からヘビーユーザーまで、誰がいつ来ても本県独自の歴史・文化に親しみ楽しく学べるよう充実した展示を行う。企画展示室においては、県民ニーズに沿った展覧会と、専門的かつ質の高い展覧会をバランスよく開催すること。レファレンスサービスにおいても、館の資料や情報等の的確かつ円滑な提供に努めること。また、展示室以外の施設やスペースにおいても、長崎の歴史・文化の魅力に触れることのできる活用策を積極的に講じる。

さらに来館がかなわない県民・市民のために、遠隔授業や移動博物館など様々な手法を講じ、一人でも多くの方に長崎の歴史・文化の魅力を再認識する機会を提供する。

使命2. 所蔵資料の保存・管理を適切に行う

県民・市民の財産である貴重な歴史資料を適切に保管、管理、修復するとともに、長崎の歴史のデータバンクとして、それらの情報を必要としている利用者の要望に対して十分にかつ円滑に対応できる体制を整え、資料の価値を最大限に発揮させる。

使命3. 長崎学の研究を推進し、その成果を具体的に地域に還元する

長崎歴史文化博物館と県、市が連携を図り、さらに館外の研究者との相互協力関係のもと充実した研究体制を構築し、長崎に関する歴史・文化の調査、研究を多角的に行う。さらに、その研究成果を様々な形で県民・市民、地域に還元するとともに、地域活性化の様々な取り組みの素材として各方面の活用 に 供する。特に、県内各地の歴史・文化を紹介する地域展の開催を通じて、地域間交流による活性化を積極的に促進する。

長崎歴史文化博物館の施設、環境を最大限に活用し、歴史・文化の研究、体験等を通じて県民ひとりひとりが自己実現を図り、豊かな人生を築くための生涯学習の場を提供する。

使命4. 博物館に親しみ、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てる

長崎歴史文化博物館の施設の活用や貴重な歴史資料の様々な展示により、長崎の歴史の重要さや魅力を子ども達に理解してもらい、長崎に生まれたこと、暮らすことを誇りに思い、長崎への愛着を醸成する取り組みを進める。長崎歴史文化博物館ならではの楽しいユニークな体験を提供する。特に、子どもたちには博物館に行くという習慣を身につけてもらい、成長し大人になったら子どもを連れて博物館に足繁く通う、という好循環を創り出す。また、長崎に暮らす人々にとって、ふるさとを訪れた大切なお客様を招待し長崎の歴史を紹介する場所として愛される施設となるよう努める。

使命5. 交流人口の拡大に寄与する

県、市の活性化の重要なキーワードのひとつに「交流人口の拡大」がある。

長崎独自の歴史の魅力を活かして広く情報発信を行い、長崎を訪れる人々を増やし、長崎の新しい観光地として地域の活性化に寄与する。

使命6. 地域活性化、まちづくりの拠点として活動する

長崎の歴史が持つ魅力を最大限に活用し、さまざまな知識・情報・資料を集積し、創造性を発揮して編集し長崎発の新しい文化を創りだす。このような博物館活動を通じて、コミュニティの維持・再構築を図るとともに、産業化、商品化を視野に入れた歴史・文化のコンテンツ化に積極的に取り組む。

また、長崎の様々な祭りやイベントと連携し、長崎歴史文化博物館はじめ他の文化・観光施設との相乗効果を生み出しながら地域の活性化の拠点として積極的に活動する。

さらに、大学や企業、民間団体と連携し、歴史・文化を活用した地域の活性化や様々な課題への対応ができる体制整備と人材育成に取り組む。

使命7. 県の中核的博物館として県内の博物館や地域の指導・育成に努める

長崎県美術館と連携し、県内の博物館、美術館、資料館、さらに市町など、地域の歴史を活かした活性化に取り組む様々な組織体に対し、中核博物館として協力、指導を行い、県全体及び各地域の歴史による魅力づくり、情報発信などを通じた地域ブランドの向上を図る。

使命8. 新しい運営方針を示し、ビジネスモデルを構築する

緻密なマーケティングと総合的なマネジメントによる博物館運営を行い、効率的な経営と質の高い博物館活動という相反しがちな両面について、高い次元で両立させる。

マネジメントをも熟知した学芸・研究部門と、歴史・文化をも理解している管理部門の両者が、密接な連携を図り、高い相乗効果を発揮することが求められ、そのためには職員の育成も不可欠である。

また、館単独での収支バランスを適正に保つことはもとより、来館者による経済効果、商品開発、本県の地場産地との連携による産業振興など、歴史・文化を切り口とした経済・産業振興上の役割も求められている。

使命9. 建築理念を管理運営に活かす

由緒ある諏訪の森地区に復元された長崎奉行所立山役所の重厚で落ち着いたたたずまいなど、立地条件、設計・デザインの優位性を最大限に活かしたイベントや仕掛けを工夫し、長崎歴史文化博物館そのものを愛するファンを生み出す。

さらにその中から一部の人々にはボランティア活動を通して一人ひとりの生き甲斐を長崎歴史文化博物館に見いだして頂くなど、運営面においても開かれた博物館を具現化する。

使命10. 周辺と一体となった運営を行う

県民・市民の憩いの場である諏訪の森地区など周辺の歴史的地区、さらに近隣の企業・ホテル、地元商店街・自治会、各種団体、大学・学校などと連携し、人が行き交い、楽しさに満ち溢れたまちのにぎわいを創り出す。

(別紙1-2)

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する 基本理念及び基本的な性格

(1) 基本理念

中国をはじめとする東アジアとの近代交流史を一覧できる拠点として「発信・連携・交流」を基本理念とする。国の重要文化財である「旧香港上海銀行長崎支店の紹介」と、「孫文と梅屋庄吉」の関係、及び二人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした「長崎」の近代交流史に関する展示や関連事業を通じて広く情報発信する。また、国内外の博物館等と連携するとともに、県民、市民に開かれ、国内はもとより、中国をはじめ東アジアの要人も訪れる友好のシンボルとなる施設として、今後の友好交流に寄与することを目指す。

(2) 基本的な性格

①魅力的な展示

旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉を核とした長崎近代交流史を紹介するとともに、上海航路や国際通信など長崎がその中で果たした役割等についても幅広く紹介する。また常に魅力ある展示とするため、可能な限り実物での展示を行うと同時に、定期的に資料の展示替えを行う。

②生涯学習・教育普及

多くの県民・市民への生涯学習・教育普及の場の一つとして、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることのできる身近な施設を目指す。

③国内外への情報発信

長崎の近代における交流の歴史、中国をはじめとする東アジアに関する情報等はもとより、長崎県内、長崎市内の観光情報等もICT機能を活用しながら発信することを目指す。

※ICT：情報通信技術

④他施設等との連携

資料収集、資料保管、アーカイブ、閲覧、レファレンス機能については、長崎歴史文化博物館が主体となって行う。また、必要に応じ他施設等とも十分な連携を図る。

※アーカイブ：「記録」や「資料」の総称。またそれをまとめて保存すること。その場所、機関。

レファレンス：「資料相談」「資料参照」等のサービス。

⑤調査・研究

上記の事業を進めるため、長崎の近代交流史に関する調査研究については、「長崎学」の拠点施設である長崎歴史文化博物館等で行う。また、県内大学をはじめ、国内外の研究者とも交流し、調査研究の熟度を高める。

※長崎学：県下各地を対象とし、国内外の交流史や文化史など様々な角度から長崎をとらえる学問の総称。

⑥県民、市民参加・憩いの場

多くの県民、市民が訪れ、積極的なボランティアの参加による住民参加型の施設であるとともに、来館者にとって憩いの場となるような施設を目指す。

⑦長崎歴史文化博物館との関係

長崎歴史文化博物館においては、長崎学の推進を一つの使命として調査研究を進め、その成果を具体的に展覧会等を通じて還元しているところである。長崎の近代交流史をテーマとするミュージアムは、長崎歴史文化博物館とともにその展示の場となり、講演や国内外の孫文関係館との交流など、友好交流拠点施設となることを目指す。

(別紙2)

指定管理業務の範囲

1. 長崎歴史文化博物館にかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(13)のとおりとする。

記

(1) 管理運営業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

②開館時間

午前8時30分から午後9時までの12時間30分を基本とする。

(常設展示は午前8時30分から午後7時まで)

③公平性の確保

長崎歴史文化博物館の管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。

④禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

収蔵資料、歴文博施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑤人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑥管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑦情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎歴史文化博物館の管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑧環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑨危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、職員への講習等を行うものとする。

⑩県及び市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・定例会(業務進捗報告、施設管理報告等)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集のための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。なお、長崎歴史文化博物館として収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。

- ・海外交流史に関する資料
- ・近世長崎の美術資料、工芸資料
- ・長崎奉行所に関する資料
- ・長崎文化に関する資料
- ・長崎の近代交流史に関する資料
- ・その他関連する資料

② 収蔵資料の保管業務と修復業務

ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、収蔵庫や展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫、空気環境など危険因子に対する適切な処置を行う。

イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去・保護用ガラス装着等の適切な処置を行う。

ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、収蔵資料については、年間1,000点以上の点検を行い指定期間中に全ての資料を確認する。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

※ここで言う重要物品とは評価額100万円以上の資料及び指定文化財を指す。

③ 収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への収蔵資料の貸出について、資料2「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。また、収蔵資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。

なお、資料の貸出しにあたっては、原則として、所有者である県及び長崎市との協議を行う。

④ 歴史・美術資料の展覧会業務

展覧会を行う際の主な業務内容

- ア) 展覧会の企画及び当該企画を実現するための調査業務
- イ) 展覧会の企画を実現するための他館の歴史・美術資料等の貸借に係る交渉業務
- ウ) 展覧会に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等の業務
- エ) 展覧会に係る広報等の集客業務
- オ) 展覧会に係る図録、報告書等の作成業務
- カ) 展覧会の歴史・美術資料監視・点検業務
- キ) 展覧会の歴史・美術資料説明業務
- ク) 健全な展示環境の確保業務

〈1〉 常設展示

- 1) 館の特色や姿勢を表す博物館活動の柱と位置づけ、県民・市民の長崎の歴史と文化に対する関心を高め、観光客に対しても長崎の歴史と文化をアピールする。
 - ・通史展示（古代から現代までの長崎の歴史を一覧できる）
 - ・近世長崎の海外交流史を主題とした歴史文化展示
 - ・美術、工芸展示
 - ・長崎奉行所関連・情景展示
 - ・常設ミニ企画展（常設展を補完する地域展やテーマ展示など）
- 2) オランダのライデン国立民族学博物館から、資料を借用し、常設展示室のライデンコーナーで展示する。
- 3) 東京国立博物館から、重要文化財「長崎ゆかりのキリシタン資料」を2年毎に借用し、奉行所展示室で展示する。

〈2〉 企画展示

常設展示だけでは十分に紹介できない長崎の多彩な歴史・文化等について、様々な視点で企画する展覧会を開催する。

また、長崎学の研究拠点を目指す立場から、展覧会の開催を通して長崎学に関する情報を世界に発信し、集客範囲を国内のみならず、アジアはじめとする海外までを対象にした活動を行う。

- ・独自の調査研究に基づく自主企画展
- ・県内の地域の歴史や文化を取り上げる展覧会
- ・他館や新聞社・放送局等との共同企画による展覧会
- ・国内外の博物館と連携して所蔵資料を相互利用し企画・巡回する展覧会等

(3) 長崎の歴史・文化に関する調査及び研究に関する業務

- ①歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ②資料の保存修復に関する調査研究
- ③展覧会企画に関する調査研究
- ④生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤長崎の歴史・文化に関する調査研究
- ⑥長崎市長崎学研究所と連携した調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

- ①様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、近世長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果等に関する講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。なお、参加者から受講料として、一部利用者負担を求めることができる。
- ②修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③伝統工芸体験工房で、長崎の伝統工芸を伝え、来館者が体験できる工房を設置運営する。
- ④県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ⑤学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子どもたちの利用促進を図る。
- ⑥離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の歴史・文化情報の提供に関する業務

レファレンスルームや長崎県内の文化施設が所有する情報を一度に検索できるミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、全国の博物館情報等の提供を行う。
なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行う。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数40万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ①積極的にマーケティング活動を行う。
- ②展覧会ごとに戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③会員事業を実施する。
- ④定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ⑤館の利用促進を図るためのイベント等を開催する。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ①県内の中核博物館としての取組（各種技術指導を含む）
- ②県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進
- ③オランダのライデン国立民族学博物館等との交流・連携
- ④中華人民共和国の福建博物院との交流・連携
- ⑤中華人民共和国湖北省3館との交流・連携
- ⑥大韓民国釜山博物館との交流・連携

(8) 博物館の利用許可及び利用料金に関する業務

- ①利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ②利用許可申請の受付、利用許可証の交付及び利用料金の徴収業務
ホール、講座室、イベントの間、会議室、イベント広場等の施設貸出について利用促進を図るとともに、住民の公平な利用を確保すること。
- ③観覧券の発券及び観覧料金の徴収業務

(9) ミュージアムショップ・レストランの運営に関する業務

①ミュージアムショップの管理運営

収蔵資料及び展覧会に関連した商品や長崎の歴史や文化にちなんだ商品の開発及び販売を行う。

②レストランの管理運営

来館者の休憩・飲食・会食の場として、料理や飲料等を提供するレストランを運営する。

(10) 博物館施設及び附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって施設及び附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2)②ウ)による。

②施設及び附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③施設及び附属設備等(物品を含む)の構造・造作を改変することはできないものである。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

④原則として、1件あたり100万円以下の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものである。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑤県及び長崎市が館の管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑥施設及び附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-1の「博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(11) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎歴史文化博物館は県内の博物館等の中核施設として、また、長崎市内を中心に長崎県内の歴史文化資源を紹介する中核施設として、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(12) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(13) その他設置目的や長崎歴史文化博物館の使命を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

2. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにかかる指定管理業務の範囲は下記のとおりとする。

(1) 指定管理者業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日を設定

②開館時間

午前9時から午後5時までの8時間を基本とする。

③公平性等の確保

・ミュージアムの管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。
・高齢者、障害者等の利用については、十分な配慮を行う。

④外国人利用者への配慮

⑤禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

展示資料、ミュージアム施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑥人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑦管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。

また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない（退職後もその対象となるものである）。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑧情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑨環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑩危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、講習等を行うものとする。

⑪県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・長崎歴史文化博物館での定例会（業務進捗報告、施設管理報告、資料管理報告等）…週1回程度
- ・業務モニタリング（年数回の業務進捗状況の確認）
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告（年度末、約半年毎、重要事項については随時）

(2) 収蔵資料の利用及び展示に関する業務

①展示業務

展覧会を行う際の主な業務は以下のとおりである。

- (ア) 展示の企画及び当該企画を実現するための調査
- (イ) 展示の企画を実現するための他館の資料等の貸借に係る交渉
- (ウ) 展示に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等
- (エ) 展示に係る広報等の集客
- (オ) 展示に係る図録、報告書等の作成
- (カ) 展示資料監視・点検

- (キ) 展示資料説明
- (ク) 健全な展示環境の確保

(3) 長崎の近代交流史に関する調査及び研究に関する業務

調査研究に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ② 資料の保存修復に関する調査研究
- ③ 展覧会企画に関する調査研究
- ④ 生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤ 長崎の近代交流史に関する調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

教育普及・生涯学習支援に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、長崎の近代交流史に関する研究成果等の講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。
なお、参加者から実費相当額程度の利用者負担を求めることができる。
- ② 修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③ 県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ④ 学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑤ 離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の近代交流史の情報提供に関する業務

レファレンスやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、国内外の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行うこと。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数3万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 積極的にマーケティング活動を行う。
- ② 戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ④ ミュージアムの利用促進を図るため、「長崎さるく」などの各種イベントとの連携を図る。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

・ 県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進

(8) 施設の利用料金に関する業務

- ① 利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ② 観覧券の発券及び料金の徴収業務

(9) ミュージアムの附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

- ① 指定管理者は、県との緊密な連携の下、国指定重要文化財であることを鑑み、善良な管理者の注意義務をもって附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、長崎歴史文化博物館にて行う。
- ② 附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。
- ③ 附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできない。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。
- ④ 原則として、1件あたり100万円未満の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものとする。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

- ⑤県及び長崎市が管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。
- ⑥附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-2の「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(10) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムは、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(11) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(12) その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

〈資料1-1〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱(県資料分)

(目的)

第1条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）に収蔵し、展示するために収集する資料（以下「資料」という。）について、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、収集とは県が資料を購入、寄贈、又は寄託を受けることをいう。

(収集の基本方針)

第3条 資料の収集は、次の基本方針に基づいて行うものとする。

(1) 長崎県美術館の基本方針

- 一 長崎ゆかりの美術や郷土作家の作品
- 二 須磨コレクションを起点とするスペイン美術
- 三 美術館にふさわしい優れた美術作品

(2) 長崎歴史文化博物館の基本方針

- 一 海外交流史に関する資料
- 二 近世長崎の美術資料、工芸資料
- 三 長崎奉行所に関する資料
- 四 長崎文化に関する資料

(寄贈)

第4条 県へ資料を寄贈しようとする者は、寄贈申込書（様式第1号）を提出するものとする。

2 県は、寄贈の受納が決定したときは、申込者に対し、寄贈受領書（様式第2号）を通知するとともに、寄贈品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(寄託)

第5条 県へ資料を寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第3号）又は寄託承諾書（様式第4号）を提出するものとする。

2 県は、前項の規定による寄託を受けたときは、申込者に対し、寄託証書（様式第5号）を交付するとともに、寄託品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(資料調査)

第6条 収集にあたっては、あらかじめ県及び美術館・博物館の学芸員等が資料調査を行い、県に調査報告を行うものとする。

(預かり)

第7条 前条による調査資料は、所有者の了解を得て、美術館・博物館において必要な期間、次の条件を付して預かることができる。

- 一 預かった資料は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館収蔵資料管理基準により、一時保管庫に保管する。
 - 二 美術館・博物館が預かり資料の模写、模造、撮影若しくは図書等に掲載する必要が生じたとき、又は美術館・博物館外に持ち出す必要が生じた場合は、事前に所有者の承諾を受けること。
 - 三 資料を預かるにあたっては、預かる期間、輸送等に要する経費（輸送費、保険料等）の負担及び資料の評価額を事前に所有者と協議すること。
- 2 資料を預かる場合は、資料預かり書（様式第6号）を所有者に交付し、資料預かり簿（様式第7号）に、資料名、所有者、預かり期間、担当者等の必要事項を記載すること。
- 3 やむを得ず、預かり期間を延長する必要がある場合は、所有者と協議のうえ決定すること。

(資料収集委員会及び価格評価委員会)

第8条 資料の収集にあたって、県は資料収集委員会（以下「収集委員会」という。）を設置する。また、価格評価にあたっては価格評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

2 収集委員会及び評価委員会に関する事項は別に定める。

(収集)

第9条 県は収集委員会及び評価委員会が提出する答申に基づいて収集の可否を判断する。

(資料の管理)

第10条 収集した資料は美術館・博物館に収蔵し、管理は美術館・博物館の指定管理者がそれぞれ行う。

〈資料1-2〉

長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱（市資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎市が長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において取得、保管及び活用する資料について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、取得とは長崎市が購入、又は寄贈もしくは寄託を受けることをいう。

（取得する資料の範囲）

第3条 長崎市が博物館において保管活用するために取得する資料は次の各号のとおりとする。なお、資料の製作・伝来時期は、概ね長崎の開港から外国人居留地が廃止された時期とする。

- （1）長崎における海外交流史に関する資料
- （2）長崎奉行所に関する資料
- （3）長崎の美術工芸資料
- （4）その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料

（事前調査）

第4条 市長は、資料を取得しようとするときは、事前に調査を行い、資料調書を作成しなければならない。

2 前項に規定する資料調書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。

- （1）名称（フリガナ）
- （2）作家・著者
- （3）生産地
- （4）製作・伝来時期
- （5）コレクション・文庫等の名称
- （6）員数（単位）
- （7）サイズ
- （8）素材・技法
- （9）形態・形状
- （10）付属品
- （11）箱・箱書き等
- （12）署名・落款・印章・サイン・賛等
- （13）文化財指定等の状況
- （14）資料を取得することが望ましい理由
- （15）その他、市長が必要と認める事項

（資料の一時保管）

第5条 市長は、資料の事前調査及び取得に要する手続きを行う期間中、所有者の承諾を得て、取得しようとする資料を博物館に保管することができる。なお、必要な輸送費などの経費の負担については、市長と所有者で協議して定める。

2 前項の規定により資料を保管する場合は、市長は、所有者に預書（様式第1号）を発行しなければならない。

3 第1項の規定に基づき資料を保管する場合は、長崎市が所蔵する資料と同じ注意をもって保管するものとする。

（博物館資料取得委員会の設置）

第6条 資料の取得について、その適正を期するため、必要により長崎歴史文化博物館資料取得委員会（以下「取得委員会」という。）を置く。

（取得委員会の組織）

第7条 取得委員会は、資料の数量と内容に応じて委員2人以上20人以内をもって組織する。

2 取得委員会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げるすべての条件を満たす者のなかから市長が委嘱する。

- (1) 資料に関する学識を有する者
- (2) 人格高潔であり、公正な判断ができる者
- (3) 収集する資料に対する利害関係のない者

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、当該審議及び報告が終了するまでの間とする。

(取得委員会の所掌事務)

第9条 取得委員会は、市長の求めに応じ、取得しようとする資料の学術的価値および価格について審議し、資料取得の是非及び価格を報告する。

2 前項に定める報告を行う場合、取得委員会は、次に掲げる事項を記載した資料の評価調書を作成し、委員全員が署名及び捺印して市長に提出しなければならない。

- (1) 名称（フリガナ）
- (2) 作家・著者
- (3) 生産地
- (4) 製作・伝来時期
- (5) コレクション・文庫等の名称
- (6) 員数（単位）
- (7) サイズ
- (8) 素材・技法
- (9) 形態・形状
- (10) 付属品
- (11) 箱・箱書き等
- (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
- (13) 文化財指定等の状況
- (14) 評価金額
- (15) その他、市長が必要と認める事項

(取得委員会の会長)

第10条 取得委員会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、取得委員会を代表する。
- 3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(取得委員会の会議)

第11条 取得委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 取得委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 取得委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(謝礼金)

第12条 委員が取得委員会に出席した場合には、市長は委員に対して長崎市会計規則（昭和39年長崎市規則第21号。以下「会計規則」という。）が定める方法により、謝礼金を支払う。

(守秘義務)

第13条 委員は、取得委員会において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。ただし、資料の所有者及び市長の許可を得た場合は、この限りではない。

(台帳への登載)

第14条 市長は、寄贈を受け、又は購入した資料につき博物館収蔵資料管理データベースに登載するとともに会計規則に定める備品台帳に登載し、常に保有を明らかにしておかななければならない。

- 2 市長は、寄託された資料を適切に管理するため、前項に規定する備品台帳に準じた台帳を別途作成しなければならない。

(管理の委託)

第15条 市長は、資料を取得したときはその旨を長崎県に通知し、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎市条例第145号）第2条の規定により、当該資料の管理を長崎県に委託する。

(県との協議)

第16条 長崎市と長崎県が共同で資料を取得しようとするときは、この要綱にかかわらず長崎市と長崎県が協議しておこなう。

(取得に関する事務)

第17条 この要綱に規定する資料の取得に関する一切の事務は、文化観光部文化財課が処理する。

(委任)

第18条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

〈資料2〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準

(目的)

第1条 この基準は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）において収蔵し、展示する資料（以下「資料」という。）の管理について、必要な事項を定める。

(管理者)

第2条 資料の管理は、美術館・博物館の指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う。

2 指定管理者は、善良なる管理者の注意をもって、資料を適正に保存管理し、取り扱わなければならない。

(管理基準)

第3条 資料の適正な保存管理及び取扱については、次の基準による。

- (1) 指定管理者は、資料を取り扱う職員及び保存担当の職員に必要な研修を行うこと。
- (2) 美術館に収蔵する資料は、収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、展示室、一時保管庫、城栄町収蔵庫（以下「美術館収蔵庫等」という。）で保管すること。博物館に収蔵する資料は、第1収蔵庫、第2収蔵庫、文書収蔵庫、展示室、一時保管庫（以下「博物館収蔵庫等」という。）で保管すること。
- (3) 収蔵する資料は、その性質に応じて適正な温湿度に保つこと。
- (4) 指定管理者は、美術館・博物館収蔵庫等の温湿度のデータを前月分のデータを翌月5日までに県に報告すること。
- (5) 展示している資料については、毎日目視による点検を行い、それを記録すること。異常があるときは直ちに県に報告すること。
- (6) 展示替え、貸し出し、修理等により資料を移動する場合は、県学芸員等の指示または立会により点検を行い、それを記録すること。
- (7) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺は常時点検を行い清潔に保つこと。虫等が発見された場合は、直ちに必要な処置を行い、県に報告すること。
- (8) 預かり等により新たに美術館・博物館に持ち込んだ資料は、必ず観察室に入れて虫や菌の付着がないか調査すること。必要な場合はくん蒸等の処置を行ってから保管すること。
- (9) 鍵の管理、美術館・博物館収蔵庫等の入室者管理、夜間の警備は厳重に行うこと。
- (10) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺に第三者が立ち入らないようにすること。開館時間中の展示室内には、警備員を配置して安全管理を図ること。

(指導助言)

第4条 県は、資料の管理状況を、随時点検するとともに、指定管理者に対して適切な指導助言を行う。

(資料の貸し出し)

第5条 指定管理者は、資料を借用しようとする者の主催する展覧会での出品を目的とし、その展覧会が公共性の高いものであると認められる場合、又は特に必要と認められる場合に限り、資料を貸し出すことができる。

2 貸し出しを許可するにあたって指定管理者は、あらかじめ県と協議しなければならない。

(貸し出しを許可する施設)

第6条 資料を貸し出すことのできるのは、次の条件を満たしている施設とする。

- (1) 保管、展示場所の温湿度の管理が適正に行われていること。
- (2) 資料の保管、展示に係る保安体制等が整っていること。
- (3) 貸し出しする資料の取り扱いを適正に行うことができる学芸員等が配置されていること。

(貸し出し条件)

第7条 資料の貸し出しにあたっては、次の条件を付するものとする。

- (1) 資料の取扱いについては、県及び美術館・博物館の学芸員の指示に従うこと。
- (2) 資料の展示先の施設についてのファシリティレポートを提出すること。
- (3) 寄託資料の貸し出しを受けようとする者は、自己の責任を持って、寄託者に承諾を得ること。

- (4) 資料の展示にあたっては、「長崎県美術館蔵」又は「長崎歴史文化博物館蔵」など、美術館・博物館に収蔵している資料であることを明記すること。寄託資料の場合は、寄託者の意思に従うこと。
 - (5) 貸し出し先の負担により、適正な保険を付保すること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(借用)

第8条 指定管理者は美術館・博物館での展示のために、他に所蔵する資料を借用することができる。但し、県において借用することが適当な場合は、県が借用の手続きを行う。

- 2 借用資料の管理については、第2条及び第3条に準じる。

(閲覧等)

第9条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料の閲覧及び特別閲覧（以下「閲覧等」という。）を許可することができる。

- (1) 閲覧等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
- (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
- (3) 公序良俗に反する用途に供するために閲覧等が行われると認められる場合
- (4) その他、閲覧等を許可することが適当でないと認められる場合

- 2 閲覧等を許可するにあたって指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(閲覧等許可条件)

第10条 閲覧等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 閲覧等は、原則として美術館・博物館内で、県及び美術館・博物館の学芸員等立会のもとで行うこと。
- (2) 閲覧等にあたっては、県及び美術館・博物館学芸員等の指示に従うこと。

- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(写真利用等)

第11条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用」等という）を許可することができる。

- (1) 写真利用等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
- (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
- (3) 公序良俗に反する用途に供するために写真利用等が行われると認められる場合
- (4) その他、写真利用等を許可することが適当でないと認められる場合

- 2 写真利用等を許可するにあたって、指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(写真利用許可条件)

第12条 写真利用等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 事前に申請した目的以外に使用しないこと。
- (2) 寄託資料については、事前に所有者の承諾を得ること。
- (3) 掲載等の場合には、「長崎県美術館蔵」及び「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (4) 提供した写真等は、使用后速やかに美術館・博物館に返却すること。
- (5) 新たに資料を撮影した場合、撮影したフィルム又は画像データを一部納付すること。
- (6) 掲載等の場合には、その掲載誌紙を2部以上、美術館・博物館に無償で納付すること。
- (7) デジタルデータを使用した場合は、使用后必ずデータの削除を行うこと。
- (8) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、二次使用が不可能な措置をすること。

- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

長崎歴史文化博物館の敷地内及び建物全体とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 屋根
 - ・漏水がない状態を保つこと。
 - ・瓦屋根の割れや浮き、ずれがないこと。
 - ・ルーフトレイン及び樋等が詰まっていないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
 - ・落ち葉、ごみ、砂等が集積していないこと。
- イ 外壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
- ウ 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・設計図書に定められた水密性、気密性、耐風圧性が保たれていること。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・自動扉は正常に作動すること。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- エ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- オ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) 外構に関する事項

- ア 工作物
 - ・汚損や破損等がないこと。
 - ・門扉や塀等については、防犯対策に考慮し、良好な状態を保つこと。
- イ 植栽等
 - ・敷地内の緑樹を保護し、周辺環境と調和した景観を保持すること。
 - ・剪定、除草、施肥、散水及び害虫防除等を計画的に行い、植栽を良好な状態に保つこと。

(3) 博物館特有の事項

設計図書（建築設計、展示設計）に定められた所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 収蔵庫
 - ・室内環境について、仕上げ材の調湿性、断熱性、中性性を保持すること。
 - ・収蔵庫扉の耐火性及び気密性を保持すること。
 - ・収蔵棚等の維持管理を適切に行うこと。
- イ 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- ウ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。（展示ケース内も同様とする。）

(4) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、博物館としての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限り博物館運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用

すること。

- イ 外構清掃
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、館内の良好な環境を保つこと。
 - ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ウ ごみの収集
 - ・舗装面等に雑草が繁茂するのを除去すること。
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(5) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、常駐警備及び機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県と協議すること。

また、展示室では、展示資料の保全を図るために、監視員を配置する必要がある。

(6) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(7) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、博物館職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県と協議を行うこと。

また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること。(追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。)

(1) 保守管理運営業務

ア 施設全体の統括管理業務

建築物環境衛生管理技術者を配置し、建物管理の全体スケジュールの調整等を行うこと。

イ 環境衛生管理業務

- ・空気環境測定 法定点検：6回／年 (27箇所)
- ・雑用水大腸菌群検査 法定点検：6回／年 ・雑排水槽清掃 2回／年 (法定)
- ・雑用水PH測定 法定点検：2回／年 ・ばい煙測定 2回／年 (法定)
- ・中水残留塩素測定 法定点検：1回／週 ・グリーストラップ 12回／年
- ・薫蒸装置保守点検 必要に応じ ・プラスタートラップ清掃 2回／年
- ・(活性炭撤去及び廃棄) 使用回数による
- ・害虫駆除 法定点検 2回／年

ウ 設備常駐管理業務

- ・建物・設備の維持管理、操作盤監視、日常点検、電球交換等
1名以上常駐 (8:00~17:00 1人、12:30~21:00 1人)

エ 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 建物内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃 (床1回／月)
(常設展示室：6回／年)
(企画展示室：4回／年)
ガラス清掃6回／年 (外部4回／年、内部1回／年)

オ 警備管理業務 常駐管理1名以上常駐 (開館日1名 (24H)) (休館日1名24H)

カ 電気設備点検保守業務

- ・受変電設備 (年次・月次) 法定点検：12回／年
- ・漏電測定 法定点検：12回／年

・非常用発電機	法定点検：12回／年
キ 空調設備保守点検業務	
・直焚吸取式冷温発生器	定期点検：6回／年
・冷却式HPチラー	定期点検：1回／年
・冷却塔（開放式）	定期点検：2回／年
・水処理装置	定期点検：1回／年
・冷却水管理装置	定期点検：1回／年
・軟水装置	定期点検：1回／年
・薬注ポンプユニット	定期点検：1回／年
・蒸気ボイラー	定期点検：2回／年
・ファンコイルユニット	定期点検：2回／年
・パッケージエアコン	定期点検：2回／年
・セパレートエアコン	定期点検：2回／年
・空調機コンパクト型	定期点検：3回／年
・空調機天吊型ほか	定期点検：2回／年
・自動制御・中央監視装置	定期点検：2回／年
・トイレ換気口点検	定期点検：12回／年
・送・排風機	必要に応じ
・中性性能フィルター	フィルター交換：必要に応じ
・ケミカルフィルター	フィルター交換：必要に応じ
ク 消防設備保守点検業務	法定点検：2回／年（機器点検・総合点検）
・消火器、消火栓、自動火災警報機、非常放送、誘導灯等定期点検等	
ケ 昇降機設備業務（4基）	法定点検：12回／年
コ 給排水設備業務	
・雨水濾過機	定期点検：2回／年
・自動給水ポンプ	定期点検：1回／年
・電気温水器	定期点検：12回／年

(2) その他付帯設備等に関する業務

ア 自動ドア装置保守点検	2回／年
イ シャッター保守点検	1回／年
ウ 放送設備保守点検	2回／年
エ 電話交換機保守点検	2回／年
オ 調光装置設備保守点検	4回／年（うち自主2回）
カ 音響設備保守点検	1回／年
キ 駐車場料金システム保守点検	3回／年
ク ながさきミュージアムネットワークシステム保守 （ハードウェア保守、ソフトウェア更新）	12回／年

(3) 収蔵庫内等燻蒸 必要に応じ

(4) 展示ケース内の環境保全 必要に応じ

(5) 光熱水費等に係る業務

電気料金、ガス料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(6) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

〈資料3-2〉

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

記念館内の2階・3階の一部とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- イ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- ウ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、じゅうたんの磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) ミュージアム特有の事項

所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- イ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。
(展示ケース内も同様とする。)

(3) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、ミュージアムとしての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。

目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限りミュージアム運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、ミュージアム内の良好な環境を保つこと。
- イ ごみの収集
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(4) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県及び長崎市と協議すること。

(5) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(6) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、ミュー

ジラム職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県及び長崎市と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること（追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。）。

(1) 保守管理運営業務

- ア 清掃管理業務
- ・一般日常清掃 施設内を清潔に保つための日常清掃
 - ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃（床1回/月）
（常設展示室：6回/年）
ガラス清掃6回/年（外部4回/年、内部1回/年）

イ 空調設備保守点検業務

【参考】現在、長崎市で行っている点検内容

- ・室内機4台 定期点検：1回/年
- ・室外機4台 定期点検：1回/年
- ・フィルター清掃 定期点検：1回/年

(2) 光熱水費等に係る業務

電気料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(3) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

(別紙3)

事業経費区分表

長崎歴史文化博物館における指定管理業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費（ショップ、レストラン等に係る従業員の人件費を除く）
- 2 施設維持管理業務費
 - (1) 光熱水費
 - (2) 施設維持管理費
 - ①施設設備保守点検費等
 - ②清掃、警備、樹木管理等
 - ③施設の修繕費・消耗品費
 - ④受付案内業務費等
- 3 事業活動費
 - (1) 調査研究業務費
 - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
 - (3) 資料修復費等
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
 - (1) 展覧会及び展示事業費
 - ①常設展示、展示替えに係る経費
 - ②企画展示に係る経費
 - ③図録等の作成費
 - (2) 業務経費
 - ①広報、マーケティング費用
 - ②寸劇、イベント等自主事業費
 - ③駐車場運営費
 - ④施設貸出業務費
 - (3) ボランティア経費
 - (4) ミュージアムショップ経費
 - (5) レストラン経費
- 2 その他

博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

リスク分担表

リスクの種類	内 容	負担者	
		県	指定管理者
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
周辺施設・住民及び施設利用者への対応	地域との協調		○
	施設管理、運營業務内容に対する住民及び施設利用者からの訴訟、反対や要望への対応		○
	上記以外	○	
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令変更	○	
	上記以外		○
税制度の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす税制変更	○	
	一般的な税制変更		○
事業の変更	県の責めによる理由から、施設管理、運營業務の継続に支障が生じた場合、又は業務内容の変更を余儀なくされた場合の経費及びその後の維持管理経費における当該事情による増加経費負担	○	
	上記以外		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、落盤、火災、争乱、暴動、その他の県又は指定管理者のいずれの責めにも帰することのできない自然的又は人為的な現象）に伴う、施設、設備、資料の修復による経費の増加及び事業履行不能	○	
施設・設備の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
資料等の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
第三者への賠償	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外	○	
セキュリティ	警備不備による情報漏洩、犯罪発生		○
事業終了時の費用	指定管理者の期間が終了した場合又は期間中途における業務を廃止した場合における事業者の撤収費用		○

(別紙5)

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、個人情報(長崎県個人情報保護条例(以下「条例」という。)第2条第1号に規定する個人情報をいう。以下同じ。)の保護の重要性を認識し、この契約による業務を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3 乙は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(事業所内からの個人情報の持出しの禁止)

第5 乙は、甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、乙の事業所の外に持ち出してはならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

第6 乙は、甲が指示したときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、契約の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第7 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による業務を行うため甲から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第8 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による個人情報を取り扱う業務については、自ら行うものとし、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

第9 乙は、この契約による業務を行うため甲から提供を受け、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときはその指示に従うものとする。

(業務に従事している者への周知)

第10 乙は、この契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても、当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は当該業務の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知しなければならない。

(従事者等の特定)

第11 乙は、この契約による業務に従事する者及びその責任者(以下「従事者等」という。)を特定し、その管理及び実施体制について、甲に書面で報告しなければならない。なお、当該報告をした後にその内容が変更になった場合も同様とする。

(従事者等に対する教育)

第12 乙は、従事者等に対し、個人情報の取扱いについての教育及び監督をしなければならない。

(特記事項の遵守状況の報告)

第13 乙は、甲から求めがあったときは、この特記事項の遵守状況について甲に対して報告しなければならない。

(調査)

第14 甲は、乙がこの契約による業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故報告)

第15 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従うものとする。

(個人情報の取扱いに関する罰則)

第16 条例に規定される個人情報の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 業務に従事している者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書であって、個人の氏名、生年月日その他の記述等により当該個人を容易に検索することができるように体系的に構成されたもの（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したとき	2年以下の懲役又は100万円以下の罰金 (条例第63条)
②正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含み、前述のものを除く。）を提供したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第64条)
③その業務に関して知り得た保有個人情報を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第65条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

この契約による業務に従事している者又は従事していた者が行った(1)の①から③までの行為については、乙(条例第68条第1項の法人又は人をいう。)に対しても、①から③までに掲げる罰金刑が科せられる。

(特定個人情報の取扱いに関する罰則)

第17 特定個人情報(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)第2条第8項に規定する特定個人情報をいう。)の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 個人番号利用事務(番号法第2条第10項に規定する個人番号利用事務をいう。以下同じ。)又は個人番号関係事務(番号法第2条第11項に規定する個人番号関係事務をいう。以下同じ。)に従事する者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、その業務に関して取り扱った個人の秘密に属する事項が記録された特定個人情報ファイル(その全部又は一部を複製し、又は加工した特定個人情報ファイルを含む。)を提供したとき	4年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第67条)
②業務に関して知り得た個人番号を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	3年以下の懲役若しくは150万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第68条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

個人番号利用事務又は個人番号関係事務に従事する者又は従事していた者が行った(1)の①又は②の行為については、乙(番号法第77条の法人又は人をいう。)に対しても、①又は②に掲げる罰金刑が科せられる。

(留意事項)

本特記事項の運用に当たっては、以下の事項に留意すること。また、本留意事項は、契約書に綴じ込まないこと。

- 1 「甲」は委託者である長崎県（実施機関）を、「乙」は受託者を指す。
- 2 「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（行政機関等・地方公共団体等編）（平成26年特定個人情報保護委員会告示第6号）」及び「長崎県特定個人情報の取扱いに関する取扱規程（平成28年1月13日総務部長（最高情報セキュリティー責任者）通知）」を踏まえたうえで、委託等の内容に合わせて適宜必要な事項を追加若しくは変更し、又は不要な事項を削除することができる。
- 3 本特記事項は、契約書の一部として契約書に綴じ込み割り印を押印すること。

長崎歴史文化博物館資料の貸し出しに関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の貸し出しに関し、必要な事項を定めるものとする。

(資料の借用願)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の借用を受けようとする者は、長崎歴史文化博物館資料借用申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項による申請書類のほかに、次に挙げる書類を提出しなければならない。

- (1) 施設案内（リーフレット、ガイドブックなど）
- (2) 展示室写真もしくは図面
- (3) ファシリティレポート
- (4) 企画展又は展覧会の概要
- (5) 輸送方法及び輸送計画

(借用の許可)

第3条 館長は、前条の申請があたるときは、当該申請者が次の各号の一に該当し、かつ当該貸出が博物館の業務に支障がないものと認められるときは、長崎県と協議し承認を受けた後に、申請の許可をするものとする。

- (1) 博物館法（昭和29年法律第285号）第2条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定により博物館に該当する施設として都道府県の教育委員会の指定を受けたものであるとき
- (2) 資料の貸し出しを受けようとするものが、国又は地方公共団体の設置する博物館、美術館又はこれらに準ずる施設であるとき
- (3) その他館長が特に適当と認めたとき

(貸出許可証の発行)

第4条 館長は、前条の貸し出しの許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料貸出許可証（様式第2号）を発行する。

(貸出の期間)

第5条 資料の貸し出し期間は、輸送日を含めて3ヶ月以内とする。ただし、館長が特別に認めたときは、この限りではない。

(貸出の条件)

第6条 資料の貸し出しの許可を受けたものは、次の各号に掲げる貸し出しの条件を遵守しなければならない。

- (1) 貸し出しを受けた資料は、取り扱いに細心の注意を払うとともに、博物館が指示する条件のもので展示し、または保管すること。
- (2) 資料の借用に関しては、博物館が指定する金額によるドア・ツー・ドアの保険をかけるものとする。
- (3) 貸し出しを受けた資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料を現状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償すること
- (4) 当該資料の輸送及び維持管理に要する経費の一切を負担すること
- (5) 当該資料の写真撮影、模写、模造及び印刷物掲載等については、あらかじめ、館長の承認を受けること
- (6) 当該資料を貸し出しの許可に係る使用目的以外に使用し、又は展示場所及び保管場所を変更しないこと
- (7) 貸し出し期間満了の日までに指定された場所に返還すること
- (8) 資料の返還後、展示の様子が分かる写真及び、展覧会図録を2部以上提出すること
- (9) 前各号に掲げられるもののほか、館長が指示する事項

(資料の引渡し及び返還)

第7条 資料の引渡し及び返納については原則として博物館で行うものとする。

2 資料の借用の許可を受けたものは、当該資料の引渡しを受ける際、長崎歴史文化博物館資料借用書（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

- 3 資料の引渡しをする際には、両者立会いのものと、資料の破損等を確認し、検査調査書を作成するものとする。
- 4 館長は、資料の返還を受けたときは、貸出を受けたものに資料借用書を返却するものとする。
- 5 第2項の引渡し及び返還は、当事者双方において貸与した資料の破損等を、引渡し前に記入した検査調査書と確認したうえで行うものとする。

(貸出料)

第8条 資料の貸出しは、無料とする。

(返還請求)

第9条 館長は、資料の貸出しを受けたものが次の各号の一つに該当したときは、貸出期間にかかわらず貸出した資料の返還を請求することができる。

- (1) 第6条の規定に違反したとき
- (2) 館長が指示した事項に従わないとき

(委任)

第10条 この規定に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料特別閲覧に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の閲覧および特別閲覧について必要な事項を定めるものとする。

(資料の閲覧)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の閲覧および特別閲覧を受けようとする者（以下「閲覧者」という）は、原則として閲覧希望日の10日前までに長崎歴史文化博物館資料特別閲覧申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

- 2 館長は、前項による申請内容について必要があると認めるときは、その他の関係書類の提出を求め、又は事情聴取を行うものとする。
- 3 特別閲覧が必要な資料については別途定めるものとする。

(特別閲覧の許可)

第13条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、特別閲覧を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反すると認められるとき
- (4) 過去において、第8条の規定による損害を与えたもの、又は第9条の規定による特別閲覧の取り消しを受けたものであるとき。
- (5) その他館長が特に不適切であると認めるとき

(特別閲覧許可の発行)

第14条 館長は、第3条の特別閲覧の承認をしたときは、長崎歴史文化博物館資料特別閲覧許可証（様式第2号）（以下「許可証」という）を発行するものとする。

- 2 特別閲覧を許可しない場合も、その理由を付した文書をもって通知するものとする。

(特別閲覧の時間等)

第15条 特別閲覧のできる時間は原則として午前9時30分から午後6時までとする。

(特別閲覧の条件)

第16条 閲覧者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 職員の立会いのもとで閲覧すること
- (2) 閲覧中は職員の指示に従うこと
- (3) 承認を受けていないものを同伴しないこと

(特別閲覧の開始及び終了)

第17条 閲覧者は、特別閲覧当日に発行された許可証を持参しなければならない

(損害賠償)

第18条 閲覧者は、この規程に違反し、又は故意若しくは過失により閲覧を許可された資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料等を原状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(特別閲覧の取消)

第19条 館長は、閲覧者がこの規程に違反し、又は不都合な行為があると認めるときは、直ちに閲覧の許可を取り消し、必要な措置を講じることができる。

(委 任)

この規程に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料撮影および画像利用に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）における資料撮影および画像利用に関して、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 ここで定める写真利用等とは、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用等」という）をいうものとし、画像とは、博物館に収蔵する資料のポジフィルム、ネガフィルム、デジタルデータなどのフィルム原版（以下「画像」という）をいうものとする。

(資料の撮影および画像利用願)

第3条 博物館が収蔵する資料の写真利用等を希望する者は、資料の写真撮影を希望する場合は長崎歴史文化博物館資料撮影申請書（様式第1号）を、画像の利用を希望する場合は長崎歴史文化博物館画像利用申請書（様式第2号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、許可を受けなければならない。

(資料撮影および画像利用の許可)

第4条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、資料撮影および画像利用を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反する用途に供すると認められるとき
- (4) 寄託資料について、所有者の承諾が得られないとき
- (5) その他館長が特に不適切であると認めたとき

(許可証の発行)

第5条 館長は、前条の利用の許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料撮影許可証（様式第3号）、または長崎歴史文化博物館画像利用許可証（様式第4号）を発行する。

(資料撮影および画像利用の条件)

第6条 資料撮影および画像利用の許可を受けた者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 申請時以外の用途には使用しないこと。
- (2) 雑誌、印刷物等に掲載する場合は、「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (3) 掲載等の場合は、その印刷物及び、掲載誌等を2部以上、博物館に無償で納付すること。
- (4) 当該画像を複製し、第三者に譲渡しないこと。
- (5) 利用目的等が申請時の内容と変更になるときは、速やかに博物館に申し出ること。
- (6) 撮影した画像を再度利用しようとする場合は、必ず博物館に申請すること。
- (7) 当該画像は申請者側で責任を持って保管し、損失等のないように管理すること。
- (8) 当該画像の使用期間を守り、使用後は速やかに博物館まで返却すること。
- (9) 原則として撮影後のデータ及びフィルムはすべて博物館へ納付すること。
- (10) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
- (11) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、2次使用が不可能な措置を設定すること。
- (12) その他、館長が指示する事項

(画像の引渡し及び返却)

第7条 利用する画像の引渡し及び返却方法については、申請者の負担により次の各号に掲げる方法をとることとする。

- (1) 直接博物館で引渡し及び返却を行う。
- (2) 簡易書留または宅配便により引渡し及び返却を行う。
- (3) 電子メールによって引渡しを行う。ただし、電子メールの場合は、申請者側で使用後のデータ削除を必ず行うこと。

(4) その他、適切と思われる方法による。

- 2 申請者は、利用した画像の返却を行った際に、前条に挙げた印刷物及び掲載誌を館長まで納付しなければならない。ただし、返却期日までに印刷物等が完成していない場合は、完成次第博物館に納付すること。

(写真の使用料および撮影料)

第8条 写真の使用料については別途定めるものとする。

- 2 使用料の支払については、写真使用期間中に支払うこと。
- 3 支払い方法については、郵便為替もしくは現金書留による支払いとする。

(損害賠償)

第9条 資料の撮影および画像利用に関して、当該規定を遵守せずに博物館に損害が認められた場合は、申請者はその賠償責任を負うこととする。

(委 任)

この規程に定めるもののほか、必要な事項については、館長が別に定める。

附 則

この規定は、平成17年11月3日から施行する。

この規定は、平成19年4月1日から施行する。

14 利用案内

【長崎歴史文化博物館】

1) 開館時間

展示室・ショップ	4月～11月	8:30～19:00
(展示室の最終入館30分前)	12月～3月	8:30～18:00
資料閲覧室	9:30～18:00 (年末年始は閉室、令和元年度は12/28～1/5)	
レストラン「銀嶺」	10:30～21:00 (オーダーストップ1時間前)	
伝統工芸体験工房・貸工房	9:00～18:00	
施設貸出	9:00～21:00	
駐車場	8:30～22:00	
※12/30～1/3は駐車場を除き 10:00～18:00		

2) 定休日

毎月第3月曜日休館(祝日の場合は翌日) ※その他メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

大人 600円〔480円〕 小中学生 300円〔240円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

●企画展示 別料金

4) 交通案内

アクセス・駐車場台数

- 路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
 - 路面電車「市民会館」電停下車、徒歩7分。
 - 路面バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。
 - 県営バス(風頭町～夢彩都線)「歴史文化博物館」バス停下車。
 - 長崎自動車道(長崎芒塚IC)より、諏訪神社方面へ10分。
- 駐車場 一般車62台、大型バス5台

5) お問い合わせ

〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1番1号
TEL. 095-818-8366 FAX. 095-818-8407
<http://www.nmhc.jp>

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1) 開館時間

ミュージアム	9:00～17:00
多目的ホール	9:00～17:00（日中） 18:00～21:00（夜間）

2) 休館日

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日） ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

高・大・一般 300円〔240円〕 小・中学生 150円〔90円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

4) 交通案内

アクセス

- 路面電車「大浦天主堂」電停下車、徒歩3分。
- 路線バス「グラバー園入口」バス停下車、徒歩1分。
- 長崎自動車道（長崎IC・ながさき出島道路）より、グラバー園方面へ3分。
- 駐車場なし

5) お問い合わせ

〒850-0921 長崎県長崎市松ヶ枝町4番27号

TEL / FAX. 095-827-8746

<http://www.nmhc.jp>

令和元年度（2019年度）
長崎歴史文化博物館年報

令和2年（2020年）7月発行

編集・発行 長崎歴史文化博物館
〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1
TEL 095-818-8366 FAX 095-818-8407
印刷 株式会社インテックス